

公益法人等(注1)の被災者支援、震災復興の活動、寄附について

(注1) 国所管の公益法人及び移行法人(特例民法法人から一般法人に移行した法人)

平成28年9月20日 現在

(注2) 支援活動概要欄の凡例:○は、既に活動しているもの、△は、検討中のもの、()書きは実施時期を示す。なお、支援活動の概要は、法人からの申告をそのままに記載した。

内閣府公益認定等委員会事務局

(注3) 薄黄色 で塗り潰しされている行は、前回公表時から追加又は変更があることを示す。

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
【公益法人】						
あ 行						
A005449	(公財)合気会	東京都新宿区若松町17番18号 植芝 守央	<p>○東日本大震災支援のため2011年3月28日より義援金を募集し、日本赤十字社へ寄附を行った。ホームページで呼び掛けた他、5月に行われた全日本合気道演武大会の会場に於いても募金箱を設置した。</p> <p>○東北地方の道場に対して支援物資として断続的に積古着を送付した。</p>	<p>○日本赤十字社へ総額15,170,169円を寄附。(義援金の募集は既に終了)</p>	03-3203-9236 (担当:永井)	http://www.aikikai.or.jp/jpn/ (合気会からのお知らせ>過去のお知らせ>2011>義援金の案内)
A005549	(公財)愛世会	東京都板橋区加賀1-3-1 理事長 武田 義次	<p>○平成23年3月18日(金)(公財)愛世会 愛誠病院 避難の患者受入れ 福島県いわき市佐織町東にある矢吹病院より、入院患者が低栄養状態になり、大変危険な状態のため緊急避難の要請あり(3/17 夕方)。緊急車両の認可を取り25人乗りバス1台と救急車1台の2台で、原発の関係もあり至急出ることとし、3/18午前1時に出発し午前9時に愛誠病院に戻る。14人の患者様が緊急避難し、10人が愛誠病院に入院し、4人が大宮の病院に入院となる。</p> <p>○平成23年3月26日(土)(公財)愛世会 愛誠病院 救援物資提供 福島県いわき市佐織町東にある矢吹病院より、3/22に救援物資がこの近隣の医療機関(なこそ病院他5ヶ所)で大変不足しており医療行為が出来ないので何とかしてほしいと緊急の相談。至急消毒剤100リットル、ティスポ手袋、ティスポマスク、ティスポエプロン、紙オムツ、絆創膏など医療材料を用意。さらに、3/24 福島県いわき市より物資が底を付いたので当面配給の停止がホームページで掲載。お米と水の支給を追加依頼。お米1トン(10Kg×100袋)、水120リットル、缶詰1000食分を用意。3/26(土)25人乗りバスにそれらの支援物資を乗せ、福島県いわき市の矢吹病院に届ける。</p>	<p>○平成23年4月7日 (公財)愛世会職員 義援金寄付 東日本大震災緊急支援のため義援金を愛世会職員に募集し、金1,348,500円を集め、日本赤十字社に寄付をした。</p> <p>○平成23年4月7日 (公財)愛世会 義援金寄付 東日本大震災緊急支援のため義援金として愛世会より金百万円を日本赤十字社に寄付をした。</p> <p>○平成23年4月8日 (公財)愛世会 義援金寄付 東日本大震災緊急支援のため義援金として愛世会より金5万円を公益法人協会 大震災救援基金に寄付をした。</p>	03-3961-5351 平吹 武 (本部事務局長)	http://www.z-aiseikai.jp/
A006741	(公財)朝日新聞文化財団	東京都中央区銀座6-6-7 秋山 耿太郎	<p>○東日本大震災被災地への精神的支援のため、当財団芸術活動選考委員会は3月24日に開催した委員会で、音楽分野、美術分野とも申請のあった助成のうち、被災地からの申請を優先的に助成対象とすることを決め、久慈市(山内隆文市長)から助成申請のあったコンサートに助成することにした。</p> <p>△また東北地方太平洋沖地震で影響を受けて、公演や展覧会の開催が難しくなったアーティストへの支援についても個々の状況を聞きながら、助成を前向きに検討したい。</p> <p>△今後、被災地での文化財の破損等の被害が明らかになる可能性があるため、当財団としては、こうした事態にできるだけ、対応したいと考えている。文化財の助成申請の受付は6月末であるため、東日本の文化財の損傷等を専門の選考委員にできるだけ、把握してもらい、9月上旬に開催する予定の文化財保護選考委員会で、被災文化財の優先的助成を前向きに検討してもらいたいと考えている。</p>		03-5568-8816 (佐藤 日出夫)	

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A002283	(公財)アジア生命 保険振興センター	東京都千代田区永田町2 -13-10 岡本 豊治	△東北地方の大学他教育機関への寄付金による支援、被災学生への奨学金支援	<p>○大震災で被災したために学業継続に支障をきたしている学生に対し、奨学金を給費することにより学業継続を支援する目的で、当財団の事業のうちの「奨学と教育振興を目的とした事業」の一環として「東日本大震災に伴う震災被災学生支援寄附金」総額1,000万円を寄附することとした。</p> <p><寄附または奨学金の対象></p> <ul style="list-style-type: none"> ・明治大学被災学生支援義援金へ奨学金総額300万円を2011年7月に寄附した。 ・慶應義塾大学理工学部・理工学研究科及び経済学部・経済学研究科の学生を対象に「(公財)アジア生命保険振興センター東日本大震災被災学生緊急支援奨学金」(総額300万円、年額50万円、人数6名、返済不要)を設置し募集した結果、応募者5名を奨学生に認定し、総額250万円(各奨学生年額50万円)を2011年11月に給費した。 ・(財)川井数理科学財団と提携して、東北大学において数学を専攻している学部学生・大学院生および宮城教育大学において数学を専攻している学部学生を対象に「(公財)アジア生命保険振興センター及び(財)川井数理科学財団による東日本大震災被災学生緊急支援奨学金」(総額400万円、被災の程度により年額15~50万円、返済不要)を設置し募集した結果、応募者15名を奨学生に認定し、総額400万円を2011年12月に給費した。 	03-5501-6570 (片野)	http://www.olis.or.jp/japanese/index.html
A003493	(公財)アジア福祉 教育財団	東京都港区南麻布5-1 -27 綿貫 民輔		○東日本大震災により親を亡くした遺児に一時金の支給等を行っている「あしなが育英会」に対し、300万円の寄附を行った。(4月26日)	03-3449-0222 (石崎事務局長)	
A005358	(公財)あしたの日本を創る協会	東京都新宿区霞ヶ丘7番 1号日本青年館 根本 二郎	△当方の地域づくり活動団体である生活学校・生活会議が県単位等で募金活動を計画 △当方の地域づくり活動団体である生活学校・生活会議を中心に復興支援に向けての全国運動展開を計画 △当協会事務局職員を被災地域へのボランティア派遣を計画		5772-7201 (新井)	
A001529	(公財)アステラス病 態代謝研究会	東京都中央区日本橋本 町二丁目2番10号 理事長 児玉 龍彦	○緊急研究助成 (4月14日から実施) 1) 東日本大震災により東北・北関東で所属研究施設が被害に遭われ、研究継続・再開が困難な生命科学研究者に対し、緊急の研究復旧支援を行う。 2) 50万円/件 x 20件程度。 3) 早期支援を実現するため、締切を2回に分け実施(第1回:4月18日、第2回:5月6日) 4) 財団HPからダウンロードした申請書に必要事項を記入し提出していただき、その内容を選考委員が評価して交付者を決定する。		03-3244-3397 (山下道雄)	http://www.astellas.com/jp/by/outai/index.html http://www.astellas.com/jp/by/outai/assist/gist_emer.html
A001011	(公財)天田財団	神奈川県伊勢原市石田 350番地 理事長 上田 信之		○公益財団法人公益法人協会の「『東日本大震災』被害者緊急支援のための救援基金」に寄附 (3月31日実施)	0463-96-3580 (江ヶ崎)	
A006362	(公財)アルカンシ エール美術財団	東京都品川区東五反田 三丁目20番14号 原 俊夫	○若手作家支援プロジェクトのアートバスを利用して、群馬県渋川市と東吾妻町で避難生活を送っておられる被災者をハラミュージアムアークと伊香保グリーン牧場に招待し、ふたたび、渋川市、東吾妻町の避難所へお送りする支援を行った。 避難所に閉じこもりがちな被災者の方々に対し、避難所から出てアークでの美術の鑑賞と牧場での美味しい昼食や動物とのふれあいを楽しんで頂きました。(平成23年5月実施)	東日本大震災緊急支援のための義援金の募集 ○作家の協力を得て大判カードの販売代金を全額寄付する。作家は、奈良美智 寄付先はジャンプラネット 現在の売上金額は367千円 ○作家の協力を得て募金箱「泉」を設置した。年内の募金総額を寄付する。現在の募金額は146千円	03-5423-1603(白戸)	

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A004274	(公社)医学振興銀 杏会	大阪府吹田市山田丘2番 2号大阪大学医学部銀杏 会館内 岸本 忠三		○東日本大震災の支援として日本赤十字社に義援金を寄託(4月13日実施)	06-6879-3501 (鷲尾)	http://www.ichou.or.jp
A007897	(公財)池谷科学技 術振興財団	東京都千代田区霞が関3 -7-1 理事長 池谷 正成	○東日本大震災緊急支援のため、国立大学法人 東北大学へ100万円の寄附を行う。(6月30日に 実施) 1. 支援の内容 国立大学法人 東北大学 に対し研究設備の復興支援として金100万円を寄附する。 なお、寄附金100万円については今年度開催する予定であった平成23年度助成金贈呈式及び懇 親会の費用を充当する。 (平成23年度助成金贈呈式及び懇親会については平成23年3月の理事会で中止を決定している。) 2. 支援の理由 東北大学は金属工学など先端技術の国内有数の研究拠点であり、世界で競争を繰り広げている トップクラスの先端技術を支える装置も多かった。その研究施設が今回の震災で壊滅的被害を被っ ている。その被害額は352億円と言われ国内の研究施設および国立大学法人のなかで突出しており 支援を行いたい。		03-3580-1712 (堀越)	
A008605	(公財)石澤奨学会	東京都中央区銀座6-7 -1 石澤 精三	○被災地(青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、千葉県)の定時制高等学校生徒に対し、奨 学生応募期限の延長を実施。	○被災地(青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、千葉県)の定時制高等学校への 義援金の交付、被災した定時制生徒への義援金等の交付を実施。	03-3572-5730 (渋谷・宮岡)	http://i-scholarship.or.jp/
A003279	(公財)出光美術館	東京都千代田区丸内三丁 目1番1号 出光 昭介		○(公財)文化財保護・芸術研究助成財団へ義援金として10万円を寄付(4月22日)。	03-3213-9402	http://www.idemitsu.co.jp/museum/
A004694	(公財)井上パレエ 団	東京都世田谷区8-4- 13 岡本 佳津子	△被災地での公演などを検討中。 △チャリティオープンレッスンを開催し、レッスン受講料を寄付。(4月29日予定)	○東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、日本ユニセフ協会へ寄付。(4月 6日から実施)	03-3416-3656 (宮路)	
A006811	(公財)運転代行振 興機構	東京都中央区八丁堀3- 9-8 伊藤 正信	△被災地へ、物資、ボランティアを輸送するためのドライバーを派遣。	△東北地方太平洋沖地震義援金を募集し日本赤十字社へ寄附(平成23年5月1日より 実施予定)	03-3523-1051 (池上)	
A005133	(公社)ACジャパン	大阪府大阪市西区鞠本 町1-6-6 佐治 信忠	○被災地の人々を元気づける為のCM、被災地の人々への色々な応援を一般国民に 呼びかけるCMを3月18日から24日にかけて臨時に7本制作。TV、ラジオで放送。 ○7月から、「日本を元気に、日本らしさ」「思いやり、助け合い、感謝の気持ち」このテーマの2つの CMをTV、ラジオ、新聞、雑誌、等で展開予定。		03-3571-5195 (高島)	
A001231	(公財)江頭ホスピタ リティ事業振興財団	福岡県福岡市博多区那 珂3-28-5 ロイヤルホールディング ス株3F 四島 司	△ロイヤルホスト株他からの寄附を受け、当財団の活動の一つである奨学金助成事業に、被災者 枠を設け、下半期より給付する。(10月から支給開始を予定)		092-471-2466 (事務局長 宮浦恭 子)	
A003470	(公財)NEC C&C 財団	東京都港区芝五丁目7-1 (NEC本社ビル) 佐々木 元		○東日本大震災支援のため義援金10万円を日本赤十字社に寄附(5月19日) ○職員に対し個人の寄附を呼びかけ	03-3457-7711 (事務局長 鹿田 實)	
A003330	(公財)NHK交響楽 団	東京都港区高輪2-16 -49 野島 直樹	○指揮者や楽員等がボランティア出演によるチャリティ・コンサートを開催(4/10開催、2000万円の 寄付を目標)。 △今後の定期公演等においても公演会場での募金活動を実施。	△北米公演(7月か・かが、3/12~3/23、4か所公演)において、現地赤十字社等による募 金活動に協力。 △北米公演収入の一部(1公演分、550万円)を中央共同募金会へ義援金として寄付。	03-5793-8124 (望戸)	

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A003180	(公財) エネルギア文化・スポーツ財団	広島市中区小町4番33号 福田 督			〇東日本大震災の被災者支援のための義援金を日本赤十字社に寄附(平成23年9月7日実施)	082-542-3639 (岩本) http://www.energia.co.jp/bunspo/index.html
A002023	(公財) オイスカ	東京都杉並区和泉3-6-12 理事長 中野 利弘	〇東日本大震災救済募金を募集。(被災地・被災者への支援活動に使用)。(3月16日より募集開始～平成23年6月12日まで受付) 〇フィリピン大使館の要請を受けフィリピン被災者へ物資(毛布、食料品、衣料品、日用品等)を提供。(3月23日から順次実施) △Timberland ジャパン(株)から無償で提供を受けた防寒着約1,700着をオイスカ宮城県支部会員ならびにオイスカ茨城県推進協議会を通じて宮城県・茨城県・岩手県の避難所へ配布(4月8日実施予定) △被災地の学校や避難施設を巡り、親子のための心のケアを目的とした「つみ木広場」の開催。(期日未定) △仮設住宅地域への木材製品(家具等)の提供(現地で製造による雇用と物品の提供)(実施未定)。			03-3322-5161 (啓発普及部部長 萬代: まんだい) http://www.oisca.org/project/disaster/index.html#tohoku
A001149	(公財) 応用科学研究所	京都市左京区田中大堰町49 西川 禎一	〇関連する複数の企業のいわき市を含む被災した工場に義援金を送った。 〇被災地の企業や団体が、災害復興のために使用する機械部品で、より強い強度を必要とするため当所の表面熱処理技術が必要なものについては、実費でその処理を引き受け、復興作業の強化を応援する。	〇被災者に対する義援金を所内で集め京都新聞社に届けた。	075-701-3161 (松岡 裕明)	
A008507	(公財) 大阪癌研究会	大阪府吹田市山田丘3-1 田口鐵男	〇癌に関する知識の普及・啓発活動として、会誌「癌と人」を年1回発行しているが、原子力事故に伴う放射線被曝について別冊としてとりまとめ、正しい知識を広く一般市民に周知し、風評被害の拡大の防止と不安の解消に努める。6月中旬頃に、「癌と人」第38号と併せて、全国の都道府県及び中央図書館等に配布する。			06-6878-2787 (仲田 昇)
A016089	(公財) 大阪国際交流センター	大阪府大阪市天王寺区上本町8丁目2番6号 永田 兼一	〇「東北地方太平洋沖地震多言語支援センター(滋賀県大津市)」への協力(翻訳・センターへの職員派遣)(3月15日から翻訳協力・3月28日から職員派遣) 〇東北地方太平洋沖地震に関する情報の当センターHPへの掲載(日・英・中・韓・西・葡の6カ国語)(3月16日から実施) 〇「被災外国人への支援総合相談所(大阪市)」での通訳・相談サポート(3月23日から実施) 〇駐日大使館(ネパール駐日大使館・サウジアラビア駐日大使館)への一時的事務所スペースの無償提供(状況が沈静化し、大使館機能の回復まで)	〇大阪市が取りまとめる義援金募金(日本赤十字社)への協力のための募金箱設置(3月16日から実施)	06-6772-6389 (東浦・梅元)	日: http://www.ih-osaka.or.jp/attention/20110316_2016/ 英: http://www.ih-osaka.or.jp/english/attention/20110317_2029/ 中: http://www.ih-osaka.or.jp/chinese/attention/20110317_2030/ 韓: http://www.ih-osaka.or.jp/korean/attention/20110317_2031/ 西: http://www.ih-osaka.or.jp/espanol/attention/20110317_2032/ 葡: http://www.ih-osaka.or.jp/portugues/attention/20110317_2017/

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A01264C	公益社団法人大阪フィルハーモニー協会	大阪市西成区岸里1-1-44 小林庄一郎	<p>○東日本大震災チャリティコンサートを主催し、入場料収入から経費を差し引いた全額と会場で募集した義援金(約370万円)を日本赤十字社へ寄附。(平成23年4月7日開催・実施)</p> <p>○阪急電鉄・大阪市・西成区役所とチャリティコンサートを共催し、入場料収入及び会場で募集した義援金全額(約390万円)を寄附。(平成23年4月26日に開催の阪急クラシックあしなが育英会へ、4月28日に大阪市役所で開催の被災地支援コンサート:日本赤十字社へ、5月27日に西成区役所で開催のしなりチャリティコンサート:日本赤十字社へ寄附)</p> <p>○楽団員有志で震災復興チャリティコンサートを開催し、入場料収入及び会場で募集した義援金全額(約90万円)を企業メセナ協議会へ寄附。(平成23年7月17日開催・実施)</p>	<p>○主催・共催公演開催の際、会場内ロビーに東日本大震災緊急支援のための義援金箱を設置。指揮者・楽団員も含め呼びかけを行い、義援金を募集(平成23年3月15日から実施し、日本赤十字社・あしなが育英会・企業メセナ協議会へ全額寄附(約250万円))。</p>	06-6656-7711(総務局・望月)	http://osakaphil1947.blog66.fc2.com/blog-entry-310.html
A003767	(公財)大阪YMCA	大阪府大阪市西区土佐堀1-5-6 末岡祥弘	<p>○(3/13~6/5)弊会支部を中心にスタッフとボランティアで街頭募金を15回実施(延397名参加)。</p> <p>○(震災直後)日本YMCA同盟を通して発電機等の備品を被災地へ数回搬入。</p> <p>○(4/8~12、4/13~16、4/17~23、4/17~25、4/18~22、4/23~30)仙台市社会福祉協議会ボランティアセンターのコーディネーターとして派遣(延6名)。</p> <p>○(7/9)被災者支援に関わるボランティアとコーディネーターを対象に、かわりにおける配慮等、専門家による研修を実施(約150名参加)。</p> <p>○(8/15~17)フレンドシップキャンプ① 被災者で発達障害の子供16名と保護者13名が六甲山YMCAでの心のケア招待キャンプを実施。</p> <p>○(8/13~15)フレンドシップキャンプ② 被災者で聴覚に障害のある青年2名と近畿圏の聴覚に障害のある青年が六甲山YMCAでの交流招待キャンプを実施。</p> <p>○(夏期長期休業期間)キッズスカラーシップキャンプ(サンシャインキャンプ) 近畿圏在住の被災児童と青年を対象に弊会が実施している宿泊や日帰り招待キャンプを実施(延べ34名参加)。</p> <p>○(8/2~12)盛岡YMCA主催の被災者支援キャンプにユースボランティアリーダーを派遣(4名)。</p> <p>○(8/25~9/12)スタッフとユースボランティアリーダーが仙台と宮古の被災地を訪問し、リクレーション指導や瓦礫撤去等を実施(延べスタッフ11名・リーダー27名)</p> <p>△(11月~2012年3月)弊会スタッフをコーディネーターとして被災地へ派遣検討。</p> <p>△(冬期長期休業期間)スキー招待キャンプ検討。</p> <p>△ 被災地教員の心のケア招待キャンプ検討。</p> <p>△(冬期・春期長期休業期間)近畿圏在住の被災児童と青年を対象に弊会が実施している宿泊や日帰り招待キャンプ検討。</p>		06-6441-0894(内田/立山)	http://www.osakaymca.or.jp/
A007341	(公財)大阪YWCA	大阪市北区神山町11-12 代表理事 鹿野 幸枝	<p>○緊急講演会「電気と私たちの未来について考えよう」(講師:田中優)を実施</p> <p>○カレールー30キロを「釜石市災害救援センター」へ送付</p> <p>○絵本110冊を「仙台キリスト教連合 被災支援ネットワーク(東北ヘルプ)」へ寄付</p> <p>○文房具を「NPO法人いしのまきNPOセンター」へ寄付</p> <p>○宮城県仙台市で活動する「仙台キリスト教連合 被災支援ネットワーク(東北ヘルプ)」への事務局ボランティアの派遣</p> <p>○福島県相馬郡新地町の災害ボランティアセンターへのボランティアコーディネーター派遣</p> <p>○福島YWCA会長を招いて被災地の現状を共有する会を実施</p> <p>○講演会&意見交換会「原発に頼らない明るい未来」(講師:海老澤徹)を実施</p> <p>○講演会スマトラ沖地震津波、中国四川大地震、東日本大震災~緊急支援活動に参加して(講師:打出啓二)を実施</p> <p>○大阪YWCAが主催する夏キャンプに福島の子どもを招待。(福島駅からの送迎、2泊3日のキャンプへの参加) (2011/9/30)講演会「子育て伴走者の仲間たちへ~東日本大震災の支援活動を通して~」(講師:渡邊さゆり)を予定</p>	<p>○会館受付等で支援募金を募ったほか、街頭募金も実施。また、落語会等のイベントを行い、収益の一部を震災への募金とした。集まった募金は日本YWCAの東日本大震災被災者支援募金へ寄付。</p>	公益財団法人大阪YWCA東日本大震災被災支援担当 06-6361-0838	

法人 コード	法人名	住 所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A008799	(公財)沖中記念成人病研究所	東京都港区虎ノ門2-2-2 村勢 敏郎	○被災地域内の病院に対し医療機器(超音波画像診断装置一式)を寄贈		03-3583-5528 (金田)	
A003933	(公財)沖縄協会	東京都文京区後楽1-2-9 清成 忠男		○3月13日に沖縄平和祈念堂の堂内に東日本大震災支援のための義援金箱を設置した。 ○4月9日に開催された「平和の礎刻銘者追悼清明祭」の参加者から義援金を募り、募金団体へ寄附した。 △義援金500,000円を募金団体等に寄附する。	03-5803-2341 (木村)	
A009781	(公財)お香の会	奈良県奈良市西ノ京町457 理事長 塩川 正十郎		○東日本大震災緊急支援のため義援金を募集し、日本赤十字社へ寄付。(3月19日から当財団が入居している法相宗大本山薬師寺と共同して実施中)	0742-33-6001 (事務局長 三井 正昭)	
A008341	(公財)小樽商科大学後援会	東京都豊島区東池袋3-1-1サンシャイン60 57階 理事長 齊藤慎二		○5月27日、日本赤十字社に30万円の寄附を行った。	03-3981-7516 (事務局長 小塚邦夫)	http://otaru-uc-koenkai.net/
A006242	(公財)小野医学研究財団	大阪府大阪市中央区道修町2-1-5 福島 大吉	△4月22日の関西LSF(生命科学助成財団懇談会)にて、震災支援方法について検討し、7月に予定しております全国LSFの議題として検討して頂く予定です。		06-6232-1960 (事務局 佐々木 潔)	

法人 コード	法人名	住 所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
か 行						
A014781	(公財)海外日系人協会	神奈川県横浜市中区新港2-3-1 田中 克之(理事長)	○3月14日から、海外の日系団体からの義援金の受付を行っている(三井住友銀行みなとみらい支店に義援金受付専用の口座を開設)。		日系人東日本大震災募金係 045-211-1780 (日本語) 045-663-3258 (スペイン語、ポルトガル語)	www.iadesas.or.jp
A001927	(公財)借行社	東京都千代田区九段南4-3-7 山本 卓真	○災害派遣中の自衛隊員に激励品を贈呈 ○4/2仙台駐屯地司令部へ、リポビタンD、5,000本を贈呈 ○現在会員から自衛隊員への激励品代の募金を実施中、各地に激励品を運搬、贈呈		03-3263-0851 (菊地 勝夫)	http://www.kaikoshu.or.jp
A002798	(公財)家計経済研究所	東京都千代田区九段北2-3-7前川九段ビル3階 理事長 木下 恭輔		○東日本大震災緊急支援のため義援金を所内で募集し、日本赤十字社へ寄附(平成23年4月28日実施)	03-3221-7291 (総務部 藤居 元子)	http://www.kakeiken.or.jp/jp/index.html
A004860	(公財)鹿島育英会	東京都港区赤坂6-5-11 鹿島赤坂別館内 理事長 鹿島 昭一	○奨学生の推薦にあたり、被災地域出身者を優先するよう、募集先大学に依頼。		03-5544-1650 (常務理事 大野 欽也)	
A001164	(公財)鹿島学術振興財団	東京都港区赤坂6-5-30 理事長 鹿島 昭一		○(公財)公益法人協会の『「東日本大震災」被害者緊急支援のための救援基金』へ寄附(4月18日実施)	03-3584-7418 (事務局長 石山 勉)	http://www.kaikima-for.jp/
A013274	(公財)桜山奨学財団	東京都中央区日本橋3-10-5 亀岡エリ子	○今年度の奨学生募集は、指定大学(全国41大学)から被災に遭われた学生を優先的に推薦してもらう。 △被災地所在の指定大学より被災した新年度生2名を特別奨学生として採用予定(月額36000) ○現在採用している奨学生で被災した学生に対し見舞金を贈る	○公益財団法人公益法人協会の『「東日本大震災」被害者緊急支援のための救援基金』に寄附(4月4日実施)	03-3272-2336 (事務局 内川 宗子)	
A003129	(公社)家庭問題情報センター	東京都豊島区西池袋2丁目29番19号 池袋KTビル10階 山田 博		○全国の相談室の内、一部の相談室はすでに寄附を取りまとめ新聞社に送ったところもある。他の相談室も寄附のとりまとめについて検討している。	03-3971-3741 (永田)	
A006164	(公財)かずさディー・エヌ・エー研究所	千葉県木更津市かずさ鎌足2-6-7 大石 道夫		○東日本大震災緊急支援のための義援金を職員から募集中、今月中には共同募金会へ寄附する予定	0438-52-3900 (企画管理部総務課 石井孝明)	
A006173	(公財)学校給食研究改善協会	東京都新宿区四谷3-12 雨宮 忠	△被災地域における学校給食実施に必要なインフラ整備の状況等を踏まえ、学校給食復興・改善の為に支援を実施する予定。	△活動内容に基づき実施する予定。	03-3357-6755 (芝原)	
A002354	(公財)加藤山崎教育基金	神奈川県厚木市長谷260番地25	△今年度の助成事業で、選考において被災地の学校・生徒を優先・配慮する旨がある旨を、募集要項に記載予定(募集要項は4月下旬HPリリース予定)		046-290-5501 (渡邊)	http://www.kvef.or.jp/

法人 コード	法人名	住 所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A001382	(公社)上方落語協会	大阪市北区天神橋2-1-34 河村 静也	<p>○支援のための義援金を天満天神繁昌亭で募集し、寄席のお客様、落語家が協力し、日本赤十字社へ寄付を行う。(3月12日より)</p> <p>○ベテランの上方落語家(米朝、春団治、三枝、鶴瓶)のサイン入り手拭いをチャリティーグッズとして販売し、売上を全て寄付。(3月24日に90本、31日に100本を販売、即日完売)</p> <p>○4月1日に第一次集約として上記活動により集まった700万円を日本赤十字社へ寄付した。(4月1日)</p> <p>△その他の活動について検討中。</p>	<p>○支援のための義援金を天満天神繁昌亭で募集し、寄席のお客様、落語家が協力し、日本赤十字社へ寄付を行う。(3月12日より)(再掲)</p> <p>○ベテランの上方落語家(米朝、春団治、三枝、鶴瓶)のサイン入り手拭いをチャリティーグッズとして販売し、売上を全て寄付。(3月24日に90本、31日に100本を販売、即日完売)(再掲)</p> <p>○4月1日に第一次集約として上記活動により集まった700万円を日本赤十字社へ寄付した。(4月1日)(再掲)</p>	06-6354-7727 (小山)	
A002234	(公財)栢森情報科学振興財団	愛知県名古屋市中村区那古野1-47-1 栢森 雅勝		○東日本大震災支援のため「日本政府を通じた東日本大震災義援金」で4月27日付で100万円を寄附	052-581-1660 (加藤 順司)	
A020959	(特財)日本眼科学会	東京都千代田区猿樂町2-4-11-402 理事長 根木 昭	<p>○被災地域の本会評議員に被害状況と支援要請の連絡を依頼(3月15日～)。</p> <p>○日本眼科医会と共同により大震災災害対策本部を設置(3月16日)。</p> <p>○国家緊急災害対策本部へ被災地の医療機関に対する支援体制の構築について緊急要請(3月17日)。</p> <p>○日本眼科医会と共同により本会会員に対して災害義援金を募集(被災された会員への援助と、日本赤十字社等とおして被災された一般の方々への救援に使う)(3月17日～)。</p> <p>○ホームページに本会会員・医療従事者・一般の方へ向けた情報を掲載(3月22日～)。</p> <p>○被災地の状況や支援協力を受け付ける情報提供窓口をホームページに開設(4月1日～)。</p> <p>○被災地眼科診療情報の特設サイト(一般向け)をホームページにブログ形式で開設(4月6日～)。</p> <p>○学会(角膜、コンタクトレンズ、網膜硝子体、緑内障)作成の被災地対応マニュアル(非眼科医と一般向け)を合本作成し、被災地3大学(東北大学、岩手医科大学、福島県立医科大学)へ送付(4月15日)。</p>	<p>○義援金から、各県の眼科医会をとおして東北大学、岩手医科大学、福島県立医科大学へ各300万円(計900万円)を送金した(4月7日)。</p> <p>○義援金から、各県の眼科医会対策本部を通して宮城県、岩手県、福島県の診療所向けへ各300万円(計900万円)を送金した(4月26日)。</p>	03-3295-2360 (事務局 加藤 努)	http://www.nichigan.or.jp

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A001995	(公財)がん研究会	東京都江東区有明3-8-31がん研有明病院	<p>○震災で、予定手術の遂行できない方、放射線治療を継続できない方の診療依頼に応えるとHPIに掲載。</p> <p>○東北大学病院から緊急医薬品・医療資材の応援要請(3月16日)に応え、在庫品から127万円相当品を緊急輸送(3月18日)。輸送車は当方にて手配。</p> <p>○被災地からの患者受け入れ要請(病院からの要請が主体)に応え、4月4日現在緩和ケア患者1名、施行化学療法継続1名受け入れ。手術、放射線は未把握。患者からの問い合わせには企画総務課・医療連携室経由で9名に対応(医療連携室に確認)。</p> <p>○3月22日からのピクサイト避難開始(4月末日までに最大3,000人予定)に対応し、ごく近隣であるために当院での患者受け入れ態勢の整備(総合内科、救急外来の人員配置増強)。</p> <p>○3月31日付けの江東区医師会主催の夜間健康相談回診(20時-21時)募集に医師1名派遣決定。(4月4日)</p> <p>○がん研究センターがん対策本部からの要請に応え、がん診療連携病院としての当院での疾患対応状況の広報掲載に対応。基本的には正常診療状態と申告。</p> <p>○東京都からの要請に対し、原発被災者の被曝量測定必要者の被曝線量測定用テント設置、担当者配置を3月22日から開始。</p> <p>△ピクサイト避難者が1,000人規模になることを想定して、院内での待機医療班を組織。日常診療を施行しながら、要請にはすぐ対応出来る対応策を準備。</p> <p>○オーストラリア大使館からの要請に応じて、被災地へのボランティア2名に対し、健康診断と被曝量測定を施行。被曝に関しては正常範囲であった。</p> <p>△今後被災地の精神的ケアの目的で要請があれば、リエゾンナース(精神看護専門看護師)を派遣予定あり。</p>	<p>○会内での緊急義援金募集を行い、3月18日(要確認)より募集。3月30日、3,981,484円を日赤経由で緊急寄付。</p>	03-3570-0397 (企画総務部長・近藤進)	http://www.ifcr.or.jp/hospital/information/medical_personnel/0193.html
A006882	(公社)関西吟詩文化協会	大阪府大阪市福島区海老江7-5-4 会長 曾根 順子	<p>○弊会会員18,000人に東日本大震災緊急支援募金活動を呼びかけ(書状とHP)、4月末を締め切り5月上旬に日本赤十字社に寄付した。</p> <p>△吟詠普及推進チャリティー吟詠大会を6月12日名古屋にて開催し、収益の一部を東日本大震災の支援として日本赤十字社に寄付する。</p> <p>△弊会の年間事業を通じて、各種大会において東日本大震災への支援として、募金活動を継続的に実施し、日本赤十字社に寄付する。</p>	<p>○東日本大震災緊急支援としての義援金を組織内支部に呼びかけ、日本赤十字社に寄付を行った。</p> <p>△吟詠普及推進チャリティー吟詠大会を実施し東日本大震災緊急支援として日本赤十字社に寄付する。(平成23年6月 於 名古屋)</p> <p>△弊会各種行事において継続的に義援金募金活動をおこない日本赤十字社に寄付する。</p> <p>○東日本大震災緊急支援として弊会婦人部総会において義援金を募集し日本赤十字社に寄付(平成23年3月)</p> <p>○東日本大震災緊急支援として弊会哲友会総会において義援金を募集し日本赤十字社に寄付(平成23年3月)</p> <p>○東日本大震災緊急支援として弊会清峰会創立記念大会において義援金を募集し日本赤十字社に寄付(平成23年3月)</p>	06-6453-6720 (常務理事 山口英二)	
A007815	(公社)関西経済連合会	大阪府大阪市北区中之島6-2-27 会長 下妻 博	<p>・提言・アピール ○「東北地方太平洋沖地震」災害の復旧・支援に関する緊急アピール(3月25日) ○東北地方太平洋沖地震災害からの早期復旧・復興に向けて国際物流戦略チーム(関西)からの緊急アピール(3月28日)</p>	<p>・地震被害への義援金 ○会員企業に対して義援金協力の呼びかけ(3月14日) ○東北経済連合会に義援金を拠出(3月29日) ○募金箱の設置(4月4日～)</p>	総務企画部 06-6441-0101 (濱田)	

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A008979	(公財)関西生産性本部	大阪市北区中之島6-2-27中之島センタービル28階 専務理事 辻本健二	△全国の生産性本部と共同で全国紙にお見舞い・応援メッセージを掲載する(広告料金は義援金になる)	○当本部創立55周年記念「関西生産性大会」(2011.4.18開催)の交流パーティを中止し、その費用を義援金にする。 ○当本部が開催する大規模事業に参加する方々に義援金協力を依頼する。	06-6444-6461 (理事 事務局長 小宅誠司)	
A001319	(公財)北澤育英会	東京都新宿区下宮比町2番地28号飯田橋ハイタウン335 清水 雄輔	△今年度の奨学生募集は、指定大学(東京大学、東京工業大学、一橋大学、早稲田大学、慶応大学)から被災にあわれた方を優先的に推薦してもらう		03-5227-2841 (北澤)	http://www.kitazawa-ikuei.or.jp
A002748	(公財)京都新聞社会福祉事業団	京都市中京区烏丸通東川上ル京都新聞社内 理事長 増田正蔵		○当事業団は公益事業の一つに災害救援金活動をあげており、震災3日後の3月14日から、「東日本大震災救援金」の募集を始めた。募集は、京都新聞紙面、当事業団ホームページなどで呼びかけるとともに、臨時雇用を大幅に増やして対応しており、寄付者は紙面で紹介している。救援金は4月5日現在、5385件8億6478万6456円となっており、当事業団からの見舞金を合わせ第1次分として早急に被災の青森、岩手、宮城、福島、茨城、千葉各県の災害対策本部に届け、被災者の生活支援に活用してもらう。	075-241-6186 (事務局長 松本忠之)	http://www.kyoto-np.co.jp/fukushi/index.htm
A003314	(公財)教育資金融資保証基金	東京都千代田区内神田二丁目15-9 代表理事 山本 繁	○ 東日本大震災で被災された方について、当基金への保証依頼及び返済条件変更にかかる追加保証料についての特例措置を実施 (1) 保証依頼書について押印が困難な場合は署名のみで受け付けます。 (2) 返済条件変更にかかる追加保証料については全額免除します。		03-5296-7133 (久保田、落合)	
A003798	(公財)キワニス日本財団	東京都千代田区内神田2-3-2 佐藤 満秋		○国内外のキワニスクラブ会員を中心に、東日本大震災緊急支援のための義援金を募集しており、既に、仙台クラブ、福島クラブを通じて寄附を行っている。(3月15日から実施)	03-5256-4567 (伊東)	http://www.kif2009.jp/
A002077	(公財)金融情報システムセンター	東京都中央区入船2-1-1 住友入船ビル4階 米澤 潤一		○職員に対し各個人での寄附を呼びかけ	03-5542-6061 (総務部 井上)	http://www.fisc.or.jp
A006742	(公社)銀鈴会	東京都港区新橋5-7-13 ビュロー新橋901 新美 典子	○東日本大震災緊急支援のための支援金を募集し、社会福祉法人日本身体障害者団体連合会に寄附を行う。(4月20日頃実行予定)	○東日本大震災緊急支援の為の義援金を募集し、東北ブロック(岩手、宮城、福島)に義援金を送るためNPO日本喉摘者団体連合会を通じて寄附を行う。(4月20日頃実行予定)	03-3436-1820 03-3436-3497 (FAX) 担当 内田 進	

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A017218	(公社)空気調和・衛生工学会	東京都新宿区北新宿1-8-1 会長 坂本 雄三	<p>○東日本大地震調査支援本部を設置し、広報・情報発信部会、調査部会、節電支援部会、復興支援部会に提言を行う ホームページに以下を掲載</p> <p>○震災被災者、支援者への生活助言(暫定版)</p> <p>①屋内待避時の健康影響物質吸引の低減に関する注意 ②建築物の解体作業時の健康影響物質吸引の低減に関する注意 ③避難施設などの多数の人が長期にわたって生活する場所での感染症に関する注意 ④断水時の生活水の確保と衛生に関する注意 ⑤電力不足に伴う計画停電、電力節電に伴う注意(節電時においても室内で快適に過ごすためのアドバイス)</p> <p>△夏期の業務用ビル並びに住宅における節電対策の留意点(暫定版)</p> <p>①業務用建築における節電メニューと留意点 ②住宅の夏期における節電対策</p> <p>○東北地方太平洋沖地震後の国土・地域復興に関する関連学協会 会長 共同アピール</p> <p>○日本学術会議土木工学・建築学委員会、関係20学協会と連携し「東北関東(東日本)大震災学協会連絡会」を設置し共同して提言、情報提供を行う</p>		03-3363-8261 (杉山)	http://www.shasei.org/
A003971	(公財)黒住医学研究振興財団	住所:東京都台東区台東4-19-9 代表者:中谷 林太郎		○「東北地方太平洋沖地震被害者緊急支援基金」(公益法人 公益法人協会)へ10口・十万円の寄付を致しました。(4月1日寄附申込み、4月5日振込み)	03-5846-3504 (佐藤)	
A001395	(公財)ケア・インターナショナルジャパン	東京都豊島区雑司が谷2-3-2 シンヤビル2F 数原 孝憲	<p>岩手県の山田町、大槌町、宮古市、釜石市を対象に以下の活動を実施している。</p> <p>○食糧安全:避難所における炊き出しサービス、自宅避難者への食材・調理器具の提供など</p> <p>△食糧安全:被災地域の飲食店再開のための必要資機材の提供など</p> <p>○生活支援:避難所生活者、仮設住宅への移住者及び自宅避難者への生活必需品等の配布など</p> <p>△生活支援:学校・福祉施設等への教材・必要物資の配布など</p> <p>○心理社会ケア:震災によって被った被災者の精神的な苦痛の緩和のための、高齢者向けの交流スペースの設置や、地域の祭事、行事の開催など</p>		03-5950-1335 (森 総務部長)	http://www.careint.jp/
A005137	(公財)警察育英会	東京都千代田区三番町6番8 金澤 昭雄	△4月4日現在、東北地方太平洋沖地震による殉職警察職員が19名、公務中行方不明警察職員が11名あり、今後さらに殉職警察職員の増加をはじめ、公務受傷警察職員、警察協力殉難者及び警察協力受傷者が多数見込まれることから、これらの方々の家族又は遺族に対する育英事業資金を拠出。(奨学金等受給申請を受けて所要の手続を開始する)		03-5213-8414 (日野)	
A003062	(公社)経済同友会	東京都千代田区丸の内1-4-6 代表幹事 長谷川 閑史	<p>○経済産業省からの緊急支援要請を受け、経済同友会会員の所属企業・団体に避難場所(社宅・寮等)、生活物資、ボランティアなどの提供を呼び掛けている。</p> <p>○「IPPO IPPO NIPPON プロジェクト」を立ち上げ、ご賛同いただいた企業や個人からお預かりした寄附金を、(1)震災で親を亡くした子供たち向けの寄附金を支給する自治体基金、(2)地域経済の基礎となる農業高校、工業高校など公立の職業高校、(3)産学連携の拠点となる国立大学法人の復興プロジェクトなどに寄附していくことを想定している。</p>	<p>○全国44の各地経済同友会と連携し、「全国経済同友会東日本大震災義援金」専用口座に集約した義援金を、甚大な被害を被った所在地経済同友会を通じて、被災地の各県・市町村へ引き渡すべく、取り組んでいる。</p> <p>○(公社)経済同友会では所属会員からの上記専用口座への義援金振込や、会合開催時に義援金箱を用意して義援金を募っている。</p> <p>○「IPPO IPPO NIPPON プロジェクト」を立ち上げ、ご賛同いただいた企業や個人からお預かりした寄附金を、(1)震災で親を亡くした子供たち向けの寄附金を支給する自治体基金、(2)地域経済の基礎となる農業高校、工業高校など公立の職業高校、(3)産学連携の拠点となる国立大学法人の復興プロジェクトなどに寄附していくことを想定している。(再掲)</p>	03-3211-1271 (高橋、宮池)	http://www.dovukai.or.jp
A001470	(公社)劇場演出空間技術協会	東京都千代田区神田鍛冶町3-8-6 第一古川ビル2階A室 会長 高田 一郎	△被災地での安全な芸術空間を確保して早期の復興に資するため、被害状況の調査及び学識経験者を交えた安全面での技術的見解をまとめる予定。		03-5289-8858 (事務局長 国貞 貢)	

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A005610	(公財)結核予防会	〒101-0061 東京都千代田区三崎町1-3-12 理事長 長田 功	<p>○被災地住民の中期的健康支援活動の実施。健康相談を通じて心身のバランスを取り戻すための支援を行うとともに、医療を必要とする潜在患者に対しては、適切な医療につなげる活動を、医師または看護師・保健師、事務職(または医療職)、運転手の3名構成を基本とする健康支援チームが、1週間を単位として活動している。(岩手県山田町、宮城県気仙沼市で実施中、宮城県亶理町は4月末日をもって支援終了、今後福島県でも活動を予定し調整中)</p> <p>○医療支援として、4月4日から呼吸器科医師が不足している大船渡地区の病院に複十字病院から毎週1名、継続的に医師を派遣し、5月上旬より同病院の救急センターに医師を追加派遣している。</p> <p>△高齢等既感染者の環境悪化に伴う結核の発病、集団生活での感染が懸念され結核対策チームを派遣する。(震災発生から6ヶ月後を想定)</p>		03-3292-9211 (総務部長 竹下隆夫) (事業部長 藤木武義)	http://www.iatahq.org/whats_ia/ta/earthquake2.html
A002735	(公財)五井平和財団	東京都千代田区平河町1-4-5 西園寺 裕夫	<p>△文部科学省「放課後子ども教室支援プログラム」にも登録されている「地球っ子広場」のスタッフとして、豊富な指導経験を持つボランティア(主に主婦や退職者)を、被災地や避難先の学校や公共施設等に派遣し、和気あいあいとした雰囲気の中で、子ども達が心の傷を癒しながら、楽しく過ごすことの出来る体験型プログラムを提供。1回当たり2~3時間程度のプログラムを、放課後や週末に行うことを想定</p>		03-3265-2071 (中山、横沢)	
A001132	(公財)公益法人協会	東京都文京区本駒込2-27-15 理事長 太田 達男	<p>○Ⅰ 次の要綱による救援基金を3月14日から立ち上げた。 1 名称 「東日本大震災被害者緊急支援のための救援基金」 2 募集対象 公益法人を中心とする非営利法人及びその役員 3 金額単位 法人一口(10,000円)以上 個人一口(2,000円)以上 4 募集期間 平成23年3月14日から同年9月30日まで 5 配分先 被災地において救援活動に従事する団体、施設に配分する 6 配分委員会 外部有識者からなる配分委員会を設置し、その答申により配分先を選定 7 配分時期 募金額の状況により数回に分割し、配分する 8 募集配分経費 公益法人協会がすべて負担し寄附金満額を配分する 9 ベビーファンド 希望する法人には特別子ファンドとして区分管理する (現在の募金状況) 4月6日現在、45法人、個人88名から合計1,260万円の寄附申し込みがあった。第1回の配分は4月15日ごろを予定している。現在ベビーファンドは公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート1件である。</p> <p>○Ⅱ NPO法人等が被災者支援のために立ち上げた「東日本大震災支援全国ネットワーク(JCN)」の準備段階から参画し、3月30日の設立総会では世話人として選定された。JCNでは広報関係を中心に運営に携わる。</p> <p>○Ⅲ 当協会自体も上記「東日本大震災被害者緊急支援のための救援基金」に対し、理事会の承認を得て3月31日に寄附金100万円を出捐した。</p>		電話03-3945-1017 事業部広報担当課長 長沼 良行 総務部総務担当課長 加藤 利文	http://www.kohokvo.or.jp/iaco/kifu/kifu.html
A018839	(公社)日本口腔外科学会	東京都港区高輪2-20-26-202 代表者 福田 仁一	<p>○(社)日本口腔外科学会の認定施設を対象に、被災地域(岩手、宮城、福島、茨城)への支援可能事項を調査し、被災地域の認定施設に対し当該情報を提供し、被災地域への支援に備えた。</p>	<p>○東日本大震災被災者支援のための義援金 ・日本歯科医学会を通じて拠出準備中 ・日本口腔外科学会独自に拠出準備中 ・また、上記とは別に大韓口腔顎顔面外科学会及び米国内科顎顔面外科学会と連携して拠出準備中</p>	03-5791-1791 (事務局長 鈴木 昌良)	http://www.isoms.or.jp
A003080	(公財)公庫団信サービス協会	東京都千代田区神田錦町二丁目1番地 NC竹橋ビル4F 鈴木 一元	<p>○東日本大震災で被災した地域に住所又は事務所を有する方で、一連の地震、津波等で被災された方について、団体信用生命保険加入申込の受付及び特約料の支払並びに債務弁済金請求手続にかかる特別措置を実施(平成23年3月11日~平成23年9月30日)</p> <p>(1) 団信保険加入の申し込みについて 実印以外の印鑑又は拇印の押印で申込を受付します。</p> <p>(2) 特約料の支払いについて 希望により平成23年9月30日まで支払を猶予します。(「特約料支払猶予願」の提出が必要です。)</p> <p>(3) 債務弁済金請求手続の添付書類について 災害により死亡された方にかかる「死亡診断書」「死体検案書」に替えて死亡の事実がわかる新聞記事の写しでも差し支えない。また、死亡事実の記載のある住民票の提出も不要です。</p>		03-5281-8042 (高橋、池田)	

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A007286	(公財)交通文化振興財団	大阪府大阪市港区波除3-11-10 交通科学博物館内 佐々木 隆之		○当財団役員及び一般来館者から義援金を募集し、日本赤十字社へ寄附を行った。(3月15日から実施。3月31日に集まった義援金を日本赤十字社へ送付。引き続き募集中。) △日本博物館協会が、日本博物館協会会員に対し被災博物館への義援金の募集を行っており、会員である当博物館としても義援金を拠出する予定。(4月14日予定)	06-6581-5771 (藤本)	
A015300	(公社)高分子学会	東京都中央区入船3-10-9 新富町ビル6F 会長 片岡 一則	○被災地学生会員の今年度会費免除をおこなう。	△被災地復興のための募金活動を検討中。	03-5540-3776 (事務局長 庭野 正 廣)	http://www.spsi.or.jp/index.html
A006343	(公社)神戸女学院教育文化振興めぐみ会	兵庫県西宮市岡田山4-1 橋本恵里子		○2010年度予算計上の災害被害者支援の50万円を日本赤十字社「東北関東大震災義援金」に寄付。(3月30日に実施) ○神戸女学院大学と共に、被災者支援活動を実施(当法人のHPに掲載、当法人の会館に義援金箱を設置) (3月23日から実施)	0798-51-3545 (事務局 中川玲子)	http://www.megumikai.or.jp/
A008796	(公財)交流協会	東京都港区六本木3-16-33 青葉六本木ビル 服部 禮次郎	○台湾からの緊急援助隊の受け入れサポート、被災地(宮城県)への同行(3月14日から17日) ○台湾からの支援物資の受け入れサポート、被災地等への物資移送の側面的サポート(3月14日から現在)	○台北・高雄寺務所において東日本大震災支援のための義援金を募集し、日本赤十字社に送付(3月21日から9月30日)	03-5573-2600 (総務部長 亀井)	http://www.koryu.or.jp
A005052	(公財)国際開発支援財団	東京都千代田区神田駿河台2-1 OCCビル3階 理事長 飯島 延浩	岩手県山田町、大槌町を中心とした沿岸部各地で以下の支援活動を実施する。 ①子どもの笑顔をとり戻す支援: 中学高校部活動に対する支援、中高生ボランティア活動サポート、仮設保育園舎リース、イベント開催 ②雇用創出支援: 地域産業開発調査・企画 ③仮設住宅(岩手県山田町・大槌町)におけるコミュニティ形成支援: 自治会形成、イベント開催 ④防犯・防災対策支援: 学校等での防災設備供与		Tel.03-5282-5211 (広報啓発: 小山)	http://www.fidr.or.jp
A003433	(公財)国際科学技術財団	東京都港区赤坂2-17-22 赤坂ソインタワー東館13F 吉川 弘之	△2012年度の研究助成(2011年5月募集開始)において、通常の対象者数の他に被災地の研究者を対象とする「東日本大震災特別助成枠」を設け、研究活動の維持・促進を支援することを検討中		03-5545-0551 (田原)	http://www.japanprize.jp/
A003072	(公財)国際環境技術移転センター	三重県四日市市桜町36-84番地11 理事長 野呂昭彦	△被災地住民受け入れ施設(宿泊施設)としての登録を検討中。	○4月2日、3日の両日に開催された「エキサイト四日市・バザール」における販売売上金全額を日本赤十字社等を通じて寄附。 △義援金の寄附を検討中。	059-329-3500 (浅野)	
A005175	(公財)国際研修交流協会	東京都中央区八重洲二丁目1-4 有馬 朗人	△被災地支援の一環として、これまで各種セミナー・シンポジウムの開催を通じて培ってきた中華人民共和国との友好関係を踏まえ、福島市内の避難所(あづま総合運動公園)にて中国出身料理人による食事提供を実施予定(5月初旬)		03-3277-8888 (近藤)	
A007574	(公財)国際人材育成機構	東京都江東区新大橋1-8-11 柳澤 共榮	○当機構が監理している約4300名の技能実習生全員について、震災直後に安否確認(3月11日・12日、全員無事) ○技能実習生全員に不安を解消するための文書の配付(「東北地方太平洋沖地震及び原発事故の影響について」(3月16日)・「落ち着いて冷静な対応を!」(3月25日))	○タイ労働省職員及び同国元次官から当機構代表理事あてに義援金が託されており(3月24日)、近日中に被災者支援のために寄附する予定 ○当機構の役職員等を対象に義援金を募集しており(3月29日開始)、近日中に被災者支援のために寄附する予定 ○当機構のインドネシアの帰国実習生からなる「社長の会」が当機構代表理事あてに義援金を託するべく活動中	03-5600-5621 (総務部)	
A006376	(公財)国際通貨研究所	東京都中央区日本橋本石町1-3-2 行天 豊雄		○5月、東日本大震災義援金として日本赤十字社へ70万円を寄附。	03-3245-6934 (総務部・植田)	

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL	
			活動	寄附			
A001958	(公社)国際日本語普及協会	東京都港区虎ノ門3-25-2ブリヂストン虎ノ門ビル2階 西尾 圭子	<p>○メールマガジン「こだま」への震災関連記事の掲載(2003年より毎月2回発行) 3月18日配信の号外および3月24日配信の183号に新潟中越地震の際の外国人支援活動に関する記事の再録等、震災関連記事を掲載。</p> <p>○「外国人のための緊急時情報共有ブログ」の開設(3月16日) 震災関連の多言語情報を集めて提供し、或いは新たな日本語情報を英訳したり、やさしい日本語に変えて提供するとともに、そうした情報の共有を目指している。</p>		03-3459-9620 (榎 光可)	http://archive.mag2.com/0000111241/index.html http://ajalt.exblog.jp/	
A009407	(公財)国際文化カレッジ	東京都新宿区高田馬場4丁目1番9号 品川 恵保	<p>○被災地の通信教育受講生の方の教材破損に対して、無償でこれを再提供し、また受講期間を個別の事情に応じて延長。(3月11日より実施)</p> <p>○被災地の方の通信教育受講生等の受講料等について、個別の事情に応じて支払いの免除、または猶予対応を実施。(3月11日より実施)</p> <p>○展示館施設の開業時期を、電力不足に対して直接、間接的に対応し、また各種物資の供給不足に配慮して、特に夏期の稼働を避けるために、本年10月以降に延期。(3月23日決定)</p> <p>△国立新美術館で開催する当法人主催の日美展(総合水墨画展、日美絵画展)の会場において義援金募金活動を実施。(8月4日～13日)</p> <p>△東京都立産業貿易センターで開催する当法人主催の総合写真展会場において義援金募金活動を行う予定。(10月27日～11月1日)</p>	○東日本大震災被災地への義援金として100万円を支出し、日本赤十字社に寄付。(4月28日に実施)	03-3360-1224 (大谷)		
A008774	(公財)国際文化交流会	静岡県田方郡函南町桑原字三本松1308-222 中野 良子	<p>○職員に呼びかけて毛布を集めてNGOに託けました(3月19日)</p> <p>△復興支援として教育機関に本法人発行の「太陽・月・星のこよみ」を提供します</p>	○当法人の施設である月光天文台の受付に募金箱を用意して募金を呼び掛けている	TEL 055-979-1428 (渡邊裕彦)		
A004685	(公財)国立京都国際会館	京都府京都市左京区岩倉大鷲町422番地 稲盛和夫		<p>○(公財)京都新聞社会福祉事業団を通じ、当財団分(635千円)及び職員、協力会社分(365千円)の合計100万円を義援金として3月28日に寄付済み。</p> <p>○4月3日開催の自主企画事業の春のお茶会参加費収入(252万円)を(公財)京都新聞社会福祉事業団を通じ、義援金として4月8日寄付済み。(自主企画の告知看板に明記した)</p> <p>△大震災チャリティー企画の「もしドラ」講演会をダイヤモンド社と共催で6月に開催する予定で、参加者への募金活動も行い、義援金として寄付予定。(5月初めにHP、チラシ等での告知を開始する予定)</p>		075-705-1234(代) 総務部長(中村博)	http://www.icckvoto.or.jp
A002087	(公財)国連大学協力会	東京都渋谷区神宮前5-53-70 吉川 弘之	○東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、岩手県災害義援金募集委員会、宮城県災害対策本部、福島県災害対策本部及び災害支援を目的とする公益法人等へ寄附を行う。(4月4日から実施)	○東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、岩手県災害義援金募集委員会、宮城県災害対策本部、福島県災害対策本部及び災害支援を目的とする公益法人等へ寄附を行う。(4月4日から実施)(再掲)	03-5467-1368 (二宮・小林)	http://www.ifunu.jp/about_ifunu/donation-for-tohoku.html	
A002246	(公財)こども環境フォーラム	〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-3-3 神戸ハーバーランドセンタービル14F 代表理事 大森 繁夫	<p>○気仙沼市気仙沼小学校にて3/27より、毎日ちゃんこ2500人分炊き出し(75,000食を予定)</p> <p>○気仙沼市本吉町、小泉小学校にて3/28より、移動式海水淡水化システムでプールより給水、浄化し、毎日1t～1.5tの水を避難所に供給</p> <p>○幼稚園、小中学生向け本、雑誌、文具を気仙沼対策本部を通じて支援(期間23年4/5～4/25)</p>	○気仙沼市災害対策本部宛募金活動実施(期間23年3/2～6/30 目標2,000万円)	078-371-8899 (小野田、藤次)	http://www.yef.jp	
A015332	(公財)小林育英会	東京都新宿区新宿3-22-12 理事長 小林 莞侍		○平成23年3月28日に、東日本大震災緊急支援の義援金として50万円を日本赤十字社へ寄付。	03-3352-5604 (事務局長 杉崎 一郎)		

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A008373	(公財)小林国際奨学財団	大阪府大阪市中央区道修町4-4-10 小林 一雅	○東日本大震災で被災した東北地区の3国立大学を対象に、アジアからの私費留学生のうち、成績優秀であるにもかかわらず、学業環境や経済状況が急変し、学業継続が困難な学生に対して「災害特別奨学金」として、月額12万円を1年間限定で、3名に支給する。 対象大学:岩手大学、東北大学、福島大学 応募方法:大学を通じて行う。 応募締切:平成23年7月11日 支給期間:平成23年4月から1年間		03-5575-7525 (常務理事 鳥飼 繁)	
A003167	(公財)小森記念財団	大阪府高槻市緑町21番3号 丸大食品株式会社内 理事長 小森 洋子	○弊財団の奨学金給付指定校に対し被災学生への奨学金支援活動を積極的に実施すべく検討してみたが、弊財団指定校においては指定校独自で入学金及び授業料の免除等の支援の実施を決定しているとのことであり、学生への支援が大学と当財団と重なるため、財団としては被災学生への支援を大学へ一任することとして少額ではあるが下記の救援基金に拠出することとした。 拠出先 ……公益財団法人 公益法人協会 大震災救援基金口(被害者緊急支援のための救援基金)		072-661-2568 (石丸 達雄)	

さ 行

A003313	(公財)在宅医療助成勇美記念財団	東京都千代田区麹町3-5-1全共連ビル麹町館 住野 勇	○国立長寿医療研究センターと協力の下、停電時における在宅での人工呼吸器使用のALS患者及び在宅療養をされている患者に対し、自動車バッテリー使用の人工呼吸器製作に研究助成を行った。(2011.3.8実施) ○日本プライマリ・ケア連合学会及び日本在宅医学会会長の前沢政次氏からの要請により、避難所及び山間部における医療支援を実施。(2011.3.23実施) ※日本プライマリ・ケア連合学会のホームページを通じて、逐次現地報告を記載予定。 ○「健康生活サポーター実践養成研修テキスト」を作成し、被災地三県(宮城県、岩手県、福島県)に寄贈した。 ※見本誌の送付を開始。(2012.3.9実施) ○被災地三県(宮城県、岩手県、福島県)50箇所の市町村に「介護カレンダー(2012年版)」3万部を寄贈した。 (2011.11.9実施) △2012(平成24)年度在宅医療助成(前期)の指定公募のテーマとして「被災地における在宅医療の研究的実践」を設定。 対象者:被災地で在宅医療を行なっている医療従事者等 公募期間:平成24年4月上旬~6月中旬予定 被災地で在宅医療活動の実践報告に助成金を交付		03-5226-6266 (中山純彦)	http://zaitakuiryo-yuumizaidan.com/main/result.php?year=2010#2551 http://zaitakuiryo-yuumizaidan.com/main/result.php?year=2010#2552 http://zaitakuiryo-yuumizaidan.com/main/result.php?year=2011#2622
---------	------------------	--------------------------------	---	--	------------------------	---

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A003866	(公財)才能開発教育研究財団	東京都大田区千鳥3-25-5 古岡 滉	<p>○財団事業の一つである23年度の「第48回全国児童才能開発コンテスト」を、「東日本大震災復興支援」と位置付けて作品募集のお知らせに謳い、全国に温かい思いやりのメッセージを含んだ作品を送ってくれるように要請。被災地の小学校には「明るい未来を信じる、希望にあふれた作品」の応募を呼びかけ。(4月1日から実施中)</p> <p>○被災地の関係各所へ、物資(子ども対象のキャラクター文具や雑貨類、ワークブック、科学実験キット等)を提供。(4月6日から実施中)</p> <p>○NPO法人リズム・リリーフが主催した「リズムユニバーサルプロジェクト」、被災した子どもたちの心のケアを目的とするボディ・パーカッションのワークショップを被災地である南三陸町、山田町、八戸市の各所で開催した際に、財団職員がスタッフとして運営を支援、八戸では物資(子ども対象のキャラクター文具や雑貨類)も提供。(7月20日～29日実施)</p> <p>○NPO法人日本教育再興連盟の主催により石巻市立飯野川中学校を会場として実施した「教育夏まつり」を後援、10万円を寄附するとともに、物資(子ども対象のキャラクター文具や雑貨類、科学実験キット等)を提供、財団職員もスタッフとして運営支援。「教育夏まつり」では、参加した小中学生が、全国の授業名人の先生方から水泳、縄跳び、走り幅跳び、作文、工作、音楽などについて楽しみながら学習。「震災後の心のケア講座」「震災後の発達障害児指導講座」も開催。(8月20日実</p>	<p>○東北地方太平洋沖地震被害者緊急支援のため、公益財団法人公益法人協会が募った救援基金へ10万円寄附。(公益法人やNPOの活動支援に活用)(6月30日振込)</p> <p>○NPO法人日本教育再興連盟の主催により石巻市立飯野川中学校を会場として実施した「教育夏まつり」を後援、10万円を寄附。(8月9日振込)(再掲)</p>	03-5741-2090 (鈴木正一)	
A001704	(公財)相模中央化学研究所	神奈川県綾瀬市早川2743-1 田代 園		<p>○法人として東北地方太平洋沖地震支援基金を窓口である(公財)公益法人協会へ寄附した。(4月4日実施)</p> <p>△状況を見ながらさらに支援を検討する予定である。</p> <p>○所員及び関係先へ東北地方太平洋沖地震支援基金への募金を募集中。(3月14日から実施中)</p>	0467-77-4112 (須藤)	
A004029	(公財)佐川がん研究振興財団	京都府京都市左京区吉田河原町14 栗和田 榮一		<p>○東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、日本赤十字社へ寄附。(3月27日開催の市民公開講座において実施)</p>	075-761-9330 (山田)	http://sagawa-gan.or.jp
A003738	(公財)笹川スポーツ財団	東京都港区虎ノ門1-15-16 小野 清子	<p>○当財団が日本国内に普及している地域住民参加型のスポーツイベント『チャレンジデー2011』のスローガンを「スポーツの力で日本を元気に」とし、このたびの震災で被災された多くの方々に対し、スポーツを通して勇気と元気を与えると同時に、まちづくりや地域コミュニティの形成に寄与するイベントとすべく、全国104カ所の自治体・地域で実施する。(2011年5月25日(水)0時～21時) ※東日本大震災で被災し、チャレンジデー参加予定で開催ができなくなった自治体(大槌町、陸前高田市、東松島市、七ヶ浜町)もあり、エールを送る意味でも本イベントで日本を元気にしたい。</p> <p>①被災地・被災者の応援イベントの推進:内容はチャレンジデーを主催する自治体・地域に委ねるが、応援メッセージ的なイベント、募金活動、チャリティイベント等をプログラムに入れる。</p> <p>②エールフォトプロジェクト:チャレンジデー参加の104カ所の自治体・地域に対し、被災を受けた方々にエールを送る意味で、メッセージボードに応援メッセージを記入した写真を撮影し、当財団のFacebookに掲載し全国に発信する。 (http://www.facebook.com/media/set/mbx/?set=a.177447835641557.53137.171409496245391) なお、5月25日(水)が全国一斉開催日なので、参加自治体・地域の実施プログラムが具体的に決定しましたら、あらためて発表いたします。</p> <p>【チャレンジデー】チャレンジデーとは、毎年5月の最終水曜日に世界中で実施されている、住民参加型のスポーツイベントです。人口規模がほぼ同じ自治体同士が、午前0時から午後9時までの間に、15分以上継続して何らかの運動やスポーツをした住民の『参加率(%)』を競い合います。対戦相手に敗れた場合は、相手自治体の旗を庁舎のメインボールに1週間掲揚し相手の健闘を称えるというユニークなルールが特徴。年齢や性別を問わず誰もが気軽に参加でき、『住民の健康づくり』や『スポーツ振興』、『地域の活性化』のきっかけづくりに最適なスポーツイベント。昨年度は117カ所の自治体・地域が実施し、約143万人が参加した。</p> <p>○震災直後の3月19日より石巻市を中心とする災害ボランティア活動の支援体制構築のため、常時1～2名の職員を現地に派遣している。</p>		<p>http://www.ssfor.jp/</p> <p>03-3580-5965 (有田)</p> <p>http://www.ssfor.jp/challenge/index.html</p> <p>http://www.ssfor.jp/challenge/chal_2011_vell.html</p>	

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A006892	(公財)佐藤国際文化育英財団	東京都新宿区大京町31-10 佐藤 俊行	<p>○4月1日から～10日まで開催した「art room 501」展の会期中、出品者の作品をミュージアムショップにてチャリティー販売し、売上げは全額被災者支援のための募金としました。</p> <p>○東北関東大震災についての対話集会「アートには今何ができるのか」を開催しました。</p> <p>○長野・小布施ミュージアムで開催されたShinPA!!!!展の東京展を開催します。本展は「東京藝術大学デザイン科描画装飾研究室」出身の若手作家たちによる展覧会です。「新しい波」を築いて行くという意図のもと発足した本展は、今年で5度目を迎えます。日本画・洋画を問わず、さまざまな表現で集まり、成長を続けるShinPA(新波)たち16人の「今」をどうぞご覧ください。</p> <p>会期:7月15日(金)～24日(日) 休館日7月19日(火) 会場:佐藤美術館 協力:おぶせミュージアム・中島千波館・有限会社空 開館時間:10:00～17:00(金曜のみ19:00まで)</p> <p>イベント1:芸大デザイン科描画研究室による「本音」トークディスカッション 日時:7月16日(土)14:00～16:00 イベント2:ワークショップ「しなやかな面相筆の線で描いてみよう!」 *参加費は全額震災復興支援の義援金にします。 日時:7月17日(日)13:00～17:00 イベント3:出品作家全員によるチャリティー小作品展をミュージアムショップにて出品作家各1点1万円の小作品を販売致します。 *売上は全額震災復興支援の義援金にします。 出品者(21名) 阿部稔・荒木愛・泉東臣・井上越道・浦和志津香・押元一敏・金丸悠児・金木正子 川本淑子・小林英且・小宮絵莉・小柳景義・三枝淳・高橋浩規・田崎冬樹 田宮話子・堤岳彦・永井夏夕・森田洋美・山本陽光・横尾奈美</p>	<p>○4月1日から～10日まで開催した「art room 501」展の会期中、出品者の作品をミュージアムショップにてチャリティー販売し、売上げは全額被災者支援のための募金としました。(再掲)</p> <p>△左記「ShinPA!!!!展」東京展におけるイベント2の参加費及びイベント3の売上は全額義援金として寄附します。</p>	03-3358-6021 (佐藤美術館 立島 恵)	http://homepage3.nifty.com/sato-museum/exhibition/index.html
A001706	(公財)さわやか福祉財団	東京都港区芝公園2-6-8 日本女子会館7階 理事長 堀田 カ	<p>○東北・北関東地区を重点対象に、当財団の現地協働団体・協働者を通じて被災状況の確認を実施。それらを踏まえて現地情報の素早い発信や必要な支援ニーズを他地につなぐ関係者情報サイトを整備。(当財団連携NPO等の被災者支援活動に活用) (3月11日夜から実施)</p> <p>○東日本大震災緊急支援のための募金寄付を、街頭及び電話・メール・HP・情報誌その他呼びかけで募集。(被災地での緊急支援物資の支給、生活支援・心の交流等NPOなどが行う被災者支援のふれあい助け合い活動に使用。) (3月13日から実施)</p> <p>○被災地へ、物資(トイレトペーパー、飲料・食料品、医薬品、衣服、肌着、女性用小物、簡易カイロ、湯たんぽ他現地ニーズによる希望物品)を直接購入して提供及び提供支援の呼びかけ。(3月18日から実施)</p> <p>○被災者支援のための企業の社会貢献としての物資提供を働きかけ。当財団と地域NPO活動者を通じた被災者への寄贈手配(4月6日から実施)</p> <p>△震災地(主として避難所・仮設住宅地)におけるふれあい拠点の設置・運営や、集団で他地域に避難した方々や地元の方々とふれあいを推進し、人間関係の絆や新たな地域の仕組みづくりを实践(緊急避難から暮らしに重点が移っていく時期から開始)</p> <p>△上記の他にも、状況を見ながら必要な支援活動を実施。通常の各遂行事業でも、直接・間接に被災者支援につながるよう、チャリティーイベント等をはじめ、被災者・被災地の状況に沿った形で事業を実施。(今年度事業計画の個々の実施時期に基づく)</p>		03-5470-7751 (清水肇子・鶴山芳子)	http://www.sawakazaidan.or.jp
A002508	(公財)サントリー芸術財団	東京都港区元赤坂1-2-3赤坂見附MTビル 堤 剛、鳥井 信吾		<p>○東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、日本赤十字社へ寄附(5/22(日)のコレクション展閉幕日までの分について)。なお6/8(水)鳳凰展閉幕日以降の義援金は、文化庁が推進する「文化財レスキュー事業」へ寄附予定。 (4月7日よりサントリー美術館に募金箱を設置。併せて、館内イベント時にお客様へ協力を依頼)</p>	03-3479-1594 (事務局 高崎)	http://www.suntory.co.jp/sfa/

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A001477	(公財)サントリー生命科学財団	大阪府三島郡島本町若山台一丁目1番1号 仙木 伸介	<p>△平成23年度 Grant(東日本大震災復興・再生支援研究助成)の公募について 当財団の研究助成(Grant)の趣旨は、「有機化学を基盤とする生命科学分野のうち、次世代または将来の基盤となりうる研究分野を育成することを目的に、獨創性、先駆性の高い研究課題を支援する」としています。 通常の Grant は、課題を指定して毎年10~12件を新規採択し、1件500千円で3年間の支給を行っています。先の大震災の発生に伴い、今年度の Grant は、大震災により研究遂行に支障をきたしている研究者を対象に通常年度の Grant に加えて施設・設備の補修等を助成した Grant を支給することとし、以下の要領で公募を行います。</p> <p>・Grant の趣旨 東日本大震災で被災し、研究遂行に支障をきたしている研究者のうち、上記の当財団 Grant の趣旨に合致する研究課題を実施している研究者の研究の再開・継続を支援します。特に Grant の使途、年度内消費等の制限を設けません。</p> <p>・支給額、期間、および件数 1,000千円/年、3年間支給、5件</p> <p>・応募資格 東日本大震災の被災地域(東北および北関東を主な対象とする)にある大学・大学院等に所属し、震災により施設や設備に損害を受けるなどの理由で研究の遂行に支障をきたし、かつ Grant の趣旨に合致する個人型研究、萌芽型研究を行っている研究者。 年齢制限を設けないが、平成23年度に国等の大型の競争的研究資金等を受けている研究者を除きます。</p>		075-962-1660 (南方)	http://www.sunbor.or.jp/topics/file/GRANT2011.pdf
A004267	(公財)サントリー文化財団	大阪府北区堂島2-1-5 サントリーアネックス9階 鳥井 信吾	<p>○地域文化賞事業を行っているため、文化を通じた地域の復興に対する支援をしたいと考えている。その一環として、当財団のホームページに「地域の復興は文化とともに」の掲載を始めた。阪神・淡路大震災を経験された地域文化受賞団体にインタビューをし、復興までの道筋や被災地域で文化活動を行う方々への応援メッセージをまとめたもの。今後は、全国の地域文化受賞団体(約17団体)とのネットワークを活かし、被災地に対する各地の支援活動の様子などを、全国からの文化による支援の声として紹介してゆく予定です。(平成23年4月22日から)</p>		06-6342-6221 (浜橋(はまはし))	http://www.suntop.co.jp/sfnd/
A003687	(公財)JR東海生涯学習財団	東京都港区港南二丁目1番95号 中西 将		<p>○5月7日と5月19日によりみうりホールにて開催した歴史文化講演会の会場で義援金を募集し、日本赤十字社を通じて寄附を行った。</p> <p>○被災博物館への義援金として当財団から(財)日本博物館協会へ寄附を行った。</p>	03-6716-7216 (塩谷和敏)	http://www.irtf.or.jp/
A003263	(公財)JR西日本あんしん社会財団	大阪府大阪市北区芝田二丁目4番24号 佐々木 隆之	<p>○東日本大震災により被災された方々に対する非営利の民間団体による支援・救援活動や心のケア等の活動を対象とした公募助成事業の募集を4月18日から5月2日まで緊急に実施(1件あたり50万円以下とし、助成総額500万円)し、5月下旬を目途に支援助成を行う。</p>		06-6375-3202 (岡松)	http://www.westir-anshin-f.jp
A004741	(公社)自彊術普及会	東京都北区中里2-14-1 近藤 幸世		<p>○各支部所属有志単位で義援金の支出をしました。</p> <p>△全会員を対象に義援金募集活動を実施する旨を5月度会報にて告知し、日本赤十字社、あしなが育英会に寄附をする予定。(数次にわたり実施予定)</p> <p>△法人の会計より300万円を拠出の予定(6月下旬)</p>	03-3940-6696 (理事 竹内 英子)	http://www.iikyou.com/
A003692	(公社)自動車技術会	東京都千代田区五番町10番2号 浜田 昭雄		<p>△東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、日本赤十字社へ寄附を行う。(5月18日~20日の春季大会期間中に実施する予定)</p> <p>△5月18日~20日に開催する自動車技術展の収入の一部を日本赤十字社へ寄附を行う。</p> <p>以上は、4/26の理事会にて決定する。</p>	03-3262-8211 (小山)	

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A005289	(公社)地盤工学会	東京都文京区千石4-3 8-2 日下部 治	<p>○東北地方太平洋沖地震災害・支援情報HP開設。(3月18日から実施)</p> <p>○東北地方太平洋沖地震の災害支援のための寄附金の募集。(震災対応に関わる地盤工学会の公益事業に使用。この寄附金の一部として、被災者に義援金。)(3月31日から実施)</p> <p>○東北地方太平洋沖地震での「プロフェッショナル・ボランティア登録窓口」開設。(調査・復旧支援を必要とする方のために、専門知識を生かしたプロフェッショナル・ボランティアとして活動される意思のある学会員を募集。)(4月1日から実施)</p> <p>△東北地方太平洋沖地震での「技術支援窓口」開設。(震災調査・復旧支援を必要とする方に、プロフェッショナル・ボランティアとして活動する意思を有する会員を紹介し、技術支援を行う。)(4月中旬から実施予定)</p> <p>△被災地教育機関・企業への支援。(教育図書等の無償提供を行う。)(4月中旬から実施予定)</p>		03-3946-8677 (戸塚 弘)	http://www.iiban.or.jp/index.php?option=com_content&view=article&id=1051 http://www.iiban.or.jp/index.php?option=com_content&view=article&id=106152&catid=362008-09-14-21-08-08 http://www.iiban.or.jp/index.php?option=com_content&view=article&id=10672011-04-01-07-04-36&catid=362008-09-14-21-08-08
A003708	(公社)Civic Force	東京都港区南青山3-8 -37第二宮志ビル 3F 大西健丞	<p>○東日本大震災緊急支援のための寄付を募集。(被災地での緊急支援物資の支給、支援活動全般に活用。)(3月11日から実施)</p> <p>○発災翌日よりヘリコプターを活用し、現地視察及び物資配送を行う。</p> <p>○ロジ会社と連携を取り被災地への物資配送の手配。(3月13日から実施)</p> <p>○避難所の生活環境改善事業を実施(物資配給、お風呂設営、炊き出し、衛星電話利用の開放)</p> <p>○現地でのニーズを吸い上げ、必要物資リストを広く公開。企業からの支援物資とのマッチング及び物資調達を独自に行いCivic Forceの定期便を利用し現地へ物資配給を行う。(3月23日より)</p> <p>○今後、パートナーNGOと連携を取り各団体の特徴を活用させて頂き共同事業を実施予定。</p>		03-6804-6063 (稲谷)	http://civic-force.org/index.html
A001623	(公財)資本市場振興財団	東京都中央区日本橋茅場町1-2-4 保田 博		△東日本大震災緊急支援のため、(公財)公益法人協会の行う救援基金募集を通じ、寄付を実施(4月8日実施予定)	03-3661-7301 (成瀬)	
A004265	(公財)車両競技公益資金記念財団	東京都文京区本郷3-2 2-5 深澤 亘	<p>○災害復旧援護に係るボランティア活動助成事業に関する覚書を締結している特定非営利活動法人国際学生ボランティア協会(IVUSA)が、被災地域での復興支援ボランティア活動に要する活動費を助成。(平成22年度分「平成23年3月16日:助成金額1,000万円」、平成23年度分「平成23年6月13日:助成金額1,000万円、平成23年8月31日追加交付決定:助成金1,000万円」合計3,000万円)</p>		03-5844-3070 (讀岐)	http://www.vecfof.or.jp
A007070	公益財団法人ジョイセフ	東京都新宿区市谷田町1-10保健会館新館 理事長 近藤勇	<p>平成24年度</p> <p>○ファーストバースデーギフト:震災直後に出産したお子様の1歳の誕生日祝いとして絵本「ママ」他を義援金受給者を対象に実施(平成24年3月~12月)</p> <p>○クリスマスギフト:ファーストバースデーギフトの対象者にメッセージとギフトの寄贈(平成24年12月)</p> <p>○リフレッシュ・ママクラス:被災の影響により精神的に落ち込み元気がない状態にある子育て期の母親を対象に、目標達成への意欲<自己効力感>・自尊感情を改善し生活上を支援する健康教育プログラムを実施。福島県15市町村計28回実施(平成24年11月~平成25年3月)</p> <p>平成23年度</p> <p>○被災産婦への義援金(平成23年7月~12月)</p> <p>○女性、妊産婦、赤ちゃんのための緊急物資支援(平成23年3月~平成24年3月)</p> <p>○現地助産師の活動<女性・妊産婦ケア、健診、カウンセリング>支援(平成23年3月~平成24年3月)</p> <p>○家族計画のサービス支援(平成23年3月~平成24年3月)</p> <p>○市町村が実施する健診事業に必要な資機材教材の支援(平成23年3月~平成24年3月)</p> <p>○女性や妊産婦が笑顔になれるさまざまなプログラムの実施(平成23年3月と11月 計2回)</p> <p>注:支援プログラム実施期間の都合により、平成23年度と平成24年度の事業年度と合致しない部</p>		03-3268-5875 (常務理事・事務局長 鈴木良一)	http://www.joicfp.or.jp/jp/
A003799	(公社)商事法務研究会	東京都中央区日本橋茅場町3-9-10茅場町ブロードスクエア2階 江頭 憲治郎		○日本赤十字社東北関東大震災義援金として100万円を寄付した。	03-5614-5637 (氷室)	

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A001266	(公財)修養団	東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-25-2 国分 正明	○避難所で炊きだしを実施。物資(下着、洗面用具等)を提供。(3月26日～3月28日、4月2日～4月4日) △避難所で炊きだしを実施。物資(下着、洗面用具等)を提供。(4月16日～4月18日、4月23日～4月25日、5月3日～5月6日実施予定) ○東日本大震災支援の募金を募集。(炊出し等ボランティア活動に活用)(3月16日から実施) △東日本大震災支援の募金を募集。(避難所、仮設住宅への支援物資の支給、青少年育成分野等での活動に使用予定)(3月16日から実施)		03-3405-5441 (真下)	http://www.syd.or.jp
A005176	(公財)昭和聖徳記念財団	東京都立川市曙町2-3 4-13 綿貫 民輔	○財団法人全国老人クラブ連合会より、今回の東北関東大震災により被災された県連の方々からカレンダーが流失して不自由しているため、在庫があれば当方カレンダー(昭和天皇御製カレンダー)を供与していただけないか、と要請があり在庫80部を提供(3月25日)	○立川商工会議所を通じ東北関東大震災義援金として10万円、職員一同は3万円を寄附(4月1日)	042-522-2451 (鈴木)	
A005192	(公社)食品容器環境美化協会	東京都港区芝浦2-15 -16田町K・Sビル 岡本 隆典	○福島県いわき市に物資(レジ袋1万5千枚、ポリ袋(30L)1万9千枚)を提供。(3月25日、3月28日)(事務所所在の港区を通じて)		03-5439-5121 (田中)	http://www.kankyobika.or.jp
A001322	(公財)助成財団センター	東京都新宿区新宿1-2 6-9ピラーウ新宿4階 熊谷 一雄	△東日本大震災支援基金への寄附を募集。(NPOやその支援団体の活動資金及び基金として活用)(4月18日頃から実施予定)		03-3350-1857 (小林)	
A011985	(公財)神経研究所	東京都新宿区弁天町91 広瀬 徹也	○地震により被災した精神疾患患者について、精神科医療機関への受入支援を行う。 ○職員に対して、社団法人日本精神科看護技術協会が行っている被災会員病院への義援金へ募金を行うよう呼びかけを行っている。 ○日本老年精神医学会が行っている被災者及び家族の心に関する電話相談窓口の一機関となり、相談対応を行っている。	○東日本大震災緊急支援のための義援金の寄附。(3月22日振込み)	03-3260-9171 院長:松浪 克文 医事課:松本 宏之 看護部長:木村 恵子 副院長:稲田 俊也 医事課:松本 宏之	
A006647	(公社)人権啓発センター	岐阜県岐阜市司町1番地 橋本 敏春	○岐阜県可児市立帷子小、桜ヶ丘小、東明小、八百津町立和知小の児童に被災地への応援メッセージを書いてもらった。それを被災地の廃棄物収集の支援に行く回収車両のボディに飾り付けたほか、シート状のメッセージパネルも作成し、多賀城市へ届けた。「メッセージ絆プロジェクト」として実施。(参加者は廃棄物回収業の(有)ジャパנקリーニングサービス、文字職人杉浦誠司、レクセント(株)、イラストレーター森島知子、印刷業の(有)アドループ及び(公社)人権啓発センター) 【4月20日から実施、回収車両は(有)ジャパנקリーニングサービスが各業者等に貸与するもので、その車両に3ヶ月間応援メッセージ等を飾り付ける】		058-266-1173 (吉田圭三)	http://www.iinken-center.jp
A007946	(公財)人権教育啓発推進センター	東京都港区芝大門2-1 0-12 横田 洋三	○機関誌「アイユ」(全国の地方自治体及び関係機関へ配布)に、震災に関する全国の自治体等の支援活動情報や震災の1か月以降に必要な対策等の提供	○役職員有志により義援金を募集し、NPO法人に寄附 △事務所内に設置の自動販売機の売価に義援金を付加し、自販機利用者からの寄附を募る。	03-5777-1914 (上杉)	http://www.iinken.or.jp
A015985	(公財)人権擁護協力会	東京都千代田区外神田2 丁目2-17 溝口 喜文	△東北・北関東地区を対象に、各県人権擁護委員連合会を通じて、人権情報誌や小学生向け人権啓発冊子を配布。 △全国人権擁護委員連合会が行う東日本大震災緊急支援のための募金・寄附の募集について、人権情報誌を通じて、全国に募金・寄附を呼びかける。		03-5298-3650 (中江)	

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A019310	(公財)震災復興支援放射能対策研究所	福島県石川郡平田村大字上蓬田字大隅30番地 佐川 文彦	<p>2011年3月、東京電力㈱福島第一原子力発電所事故により本邦の広範囲に放射能汚染が拡散した。福島県内では警戒区域自治体はじめ多くの住民が避難し、今もなお避難生活を余儀なくされている。また一方では、本邦の大多数の人々が目に見えない放射能被ばくに関する不安を抱えている。そして、これらの健康不安が震災復興の妨げにもなっている。</p> <p>特に人体の内部被ばくに関する健康不安は多くの人々が憂慮している。さらに、今後は放射能汚染食品を摂取したことによる内部被ばくが懸念される。従って、これからは中長期間にわたり食品検査と内部被ばく検査を定期的に継続して行うことが放射能汚染から健康を守る重要な要素である。</p> <p>これらの活動については、県、自治体等でも既に取り組んでいるが本邦全域では未充足であり、民間機関として震災被災者の支援、そして震災の災害復興を支援するために、当公益財団では次の支援活動を行うものである。</p> <p>○1、放射能内部被ばくの測定検査 (1) 18歳以下の者を対象に無償で内部被ばく検査を行う。 本邦内の18歳以下の者で希望者は誰でも無料でホールボディカウンタ(WBC)による内部被ばく検査を受けることができる。高校在学中の者は同様の取扱いとする。</p> <p>(2) 上記以外の者を対象に内部被ばく検査を行う。ただし有償とする。 希望者は誰もがホールボディカウンタ(WBC)による内部被ばく検査が可能である。 検査料金は以下の通り。 ※協定市町村自治体住民の皆様 6,000円(警戒区域等町村、福島市等26市町村) ※上記以外 12,000円 (協定自治体については当公益財団にお問い合わせ下さい。)</p> <p>○2、食品類全般の放射能汚染検査(無償) (測定対象食品類) 食品群の全部、検査希望者の要望に応じて実施する。 (検査の方法)放射能測定方法は基本的に厚生労働省の「緊急時における食品の放射能測定マニュアル」に準拠し実施する。</p> <p>※検査の申込み等については、担当者にお問い合わせください。</p>	<p>電話番号：0247-57-5012 FAX番号：0247-57-5006</p> <p>1、内部被ばく検査関係 担当者 二瓶正彦 Email: martingogo@me.com</p> <p>2、食品検査関係 担当者 佐藤英夫 Email: satou.h@seireikai.net</p>	http://www.fukkousien-zaidan.net/	
A003285	(公財)新日鉄住金文化財団	東京都千代田区紀尾井町6番5号 進藤 孝生	<p>東日本大震災で被害を受けられた地域で、音楽の分野において支援したいとの趣旨から、釜石市ならびに大槌町の高等学校と中学校を対象に、紀尾井ホールのレストランオーケストラ(紀尾井シンフォニエッタ東京)のブレイヤーによる吹奏楽クリニック及び模範演奏・合同演奏を平成25年4月27日に実施。</p>	<p>○南カリフォルニア日米協会から当財団に対し、東日本大震災被災地の釜石市民吹奏楽団の楽器代相当にとの寄附があった。当財団の活動目的である「音楽文化の振興と普及」に沿うことから当該寄附金を受け入れ、釜石市民吹奏楽団に対し寄附を行った。 (平成24年11月20日実施)</p> <p>○ポストン日本協会からも同様の趣旨での寄附があり、当財団はこれを受け入れ、釜石市民吹奏楽団に対し寄附を行った。 (平成25年2月1日実施)</p>	03-5276-4526 事務局長安井	
A002778	(公財)信頼資本財団	東京都千代田区三番町24-25三番町TYプラザ3F 熊野 英介	<p>○東北関東大震災復興支援のための募金を募集。(被災地における中長期的なリーダー育成を支援やNPOの活動支援に活用)【2011年3月17日から実施中】</p>		03-6268-9708 (鴨崎)	http://www.shinrai.or.jp/fukkou-shien/
A003508	(公財)水交会	東京都渋谷区神宮前1-6-3 理事長 夏川 和也	<p>○4月6日、東日本大震災復興支援の災害派遣活動に従事する海上自衛隊災害派遣部隊に対して海上幕僚監部を通じて清涼飲料等激励品を贈った。</p> <p>○3月31日、4月4日、4月8日の3回に分けて、広島市の食パンメーカーの依頼により、水交会が東日本大震災復興支援の災害派遣活動に従事する海上自衛隊災害派遣部隊員に対する激励品(菓子パン、1回当たり2,000食分、合計6,000食分)を海上自衛隊横須賀地方総監部を通じて贈った。</p>	<p>○4月5日、東日本大震災の被災者支援として、義援金(60万円)を日本赤十字社を通じて募金した。</p> <p>○東日本大震災支援のための募金を、会員を対象に期間を4月1日から9月30日として開始した。</p>	03-3403-1491 (長田)	http://www.bsk-z.or.jp/
A001445	(公財)すぎのこ文化振興財団	東京都豊島区南池袋4丁目19番6号 理事長 小澤 幸雄	<p>○当法人の評議員館屋善敏氏が理事長をしている「NPO法人創る村(宮城県東松島市新東名)」が、平成23年4月から2階建ての介護老人ホーム「老葉子(中国親孝行伝説の人の名)の家」を開設する予定で、3月5日落成式を行ったばかりだったが、今回の東北大震災により被災し、1階は津波の浸水で使用不能となり現在復興に向けての作業が進められている。当法人の支援活動は、創る村の復興と、創る村復興後の事業展開に関する支援を進めることにしている。</p>	<p>○当法人としては、介護老人ホーム「老葉子の家」被災のお見舞いと復興支援を兼ねたお見舞い金を、財団役員・評議員及び職員に現在募集中で、5月に法人からの見舞金も併せて贈ることにしている。</p>	03-3984-2396 (事務局 清水 治)	

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A002169	(公財) School Aid Japan	東京都大田区羽田一丁目1番3号 渡邊 美樹	<p>○被災地へ、救援物資(食料品、衣類、マスク等)を提供。宮城県庁とホットラインを結び、必要な物資を、必要な避難場所まで届けています。23年3月14日から実施し、6月17日現在で、第14便が現地に救援物資を届けております。</p> <p>○被災地、主に岩手県陸前高田市をはじめとする岩手県内の市町村において、復興の第一歩となる瓦礫の撤去等の復旧作業を行うため、ボランティアを募集し、年間約5,000人のボランティアとともに瓦礫の撤去等の復旧作業を行います。交通手段としては往復とも貸切バスを利用します。すでに6月14日に現地での作業を開始しております。</p> <p>なお、上記の活動につきましては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成23年6月16日から平成25年12月31日までの間に当法人が募集する東北地方太平洋沖地震支援基金への募金の募集は、「東日本大震災の被災者支援活動のために特に必要となる費用に充てるための寄附金の募集が指定寄附として適当である旨の確認」を頂きました。 ・収支につきましては、当法人のHPにて随時報告させていただきます。 ・上記活動が終了した時点の寄附金の残額については、東日本大震災による被害を受けた被災地、主に宮城県と岩手県に寄附します。 	○東北地方太平洋沖地震支援基金への募金を募集。(平成23年3月14日から実施)	03-5737-2773 (事務局長 住田平吉)	http://www.schoolaidjapan.or.jp/touhoku.shien/index.html
A007995	(公財) 鈴木謙三記念医学応用研究財団	愛知県名古屋市中区東片端町8番地 理事長 山田 和生		△今月中に寄付を予定	052-951-2139 (事務局 榊原 文雄)	
A006517	(公財) 鈴木万平糖尿病財団	東京都港区赤坂3-12-5 庄田 隆	○東日本大震災で被災された糖尿病患者さんに対する義援金を日本糖尿病協会に寄附。 (平成23年3月25日実施)		03-3585-7393 (池上堅治)	
A003039	(公財) スペイン舞踊振興MARUWA財団	東京都中野区中野3-46-13-402 神戸 誠		○9月3.4日に新国立劇場で開催される10周年記念公演「日西フラメンコの祭典」の入場料の一部を東日本大震災支援金として寄附を行う。	03-5328-1852 (広瀬)	URL: http://www.mwf.or.jp
A001247	(公財) 住友財団	東京都港区芝大門1-1-2-16 住友吉左衛門	<p>○被災者支援活動に従事するNPO法人に対し、助成を実施。 (2011年6月、500万円) (2012年4月、200万円) (2013年4月、300万円) (2014年4月、300万円) (2015年4月、300万円) (2016年4月、300万円)(予定)</p> <p>○文化財維持修復助成の一環として、被災した美術工芸品の修復に対して助成。 (2011年度、4件、847万円) (2012年度、5件、1,356万円) (2013年度、3件、828万円) (2014年度、3件、646万円) (2015年度、3件、856万円)(予定)</p> <p>○環境研究助成の一環として、東日本大震災・原発事故関連の研究に対して助成。 (2012年度、7件、1,100万円) (2013年度、6件、1,100万円) (2014年度、8件、1,750万円) (2015年度、4件、710万円)(予定)</p>		03-5473-0161	http://www.sumitomo.or.jp/
A003373	(公財) 政治経済研究所	東京都江東区北砂1丁目5-4 理事長 山口 孝	<p>○被災地の状況把握と復旧作業のボランティア活動のため、本研究所有研究員の被災地(宮城県)への派遣を実施した。</p> <p>△東日本大震災に直面し、民間の研究機関が果たす役割を検討した結果、次の2つの計画策定に着手することを決定した。①東京都および千葉県浦安市の液化化被害の状況を早急に調査し、その復興について関係自治体および政府機関への提言を行う。②震災後の復興計画に関し、国際社会と日本、財源問題、被害および復興に関する財務的諸計算、都市計画およびコミュニティの復興、原発問題等、本研究所有の総力をあげて調査研究し、国および関係諸機関、市民に対して提言を行う。</p>		03-5683-3325 (渡辺・三尾)	
A002255	(公財) 成長科学協会	東京都文京区本郷5-1-16 入江 貴	○成長ホルモン製剤、甲状腺ホルモン製剤の供給に支障がないよう企業に要請した。	○東北地方太平洋沖地震被害者緊急支援のための救援基金に(公財)公益法人協会に対して寄附。(5月31日振込)	03-5805-5370 (田引勢郎)	

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A012550	(公社)青年海外協力協会	東京都千代田区一番町23番地3 金子 洋三	<p>○過去の阪神・淡路大震災、新潟中越地震等に、青年海外協力隊の経験を生かした緊急支援を実施。それらの経験を基に、東日本大震災の発生直後にボランティアの要請を調査する調整員を被災地に派遣し、現地のニーズに基づき「災害救援専門ボランティア」を派遣。岩手県(釜石市、陸前高田市、大槌町、山田町)と宮城県(仙台市、岩沼市)に2週間交替で医療支援、避難所運営支援、物資や遺失物管理などを担うボランティアを派遣した。</p> <p>○2011年7月からは、長期派遣となる「国内協力隊員」を宮城県岩沼市里の杜地区にある仮設住宅サポートセンターに生活支援員として派遣。続いて9月からは、岩手県釜石市、大槌町にも医療支援、授業補助・学校校務支援、子育て支援、市役所の支援金窓口業務などを担う国内協力隊を派遣している。現在までに、災害救援専門ボランティア357人、国内協力隊41人、現地調整員8人、職員18人と、計388人を派遣した(現在活動中も含む、2012年7月31日現在の数)。</p> <p>○このほか、日本ユニセフ協会との連携による「被災地子育て支援プロジェクト」、被災地復興支援と地域活性化を目指す「ふるさと新生モデル事業」を遠野市で実施するほか、2012年2月下旬から3月初旬にかけてモンゴルからバドミントン選手を招いて被災地での交流事業を行った。</p> <p>○2012年度には、釜石市の中高生向け学習支援室事業を受託するほか、遠野市で復興支援と地域おこしを担う、「地域活動専門員」の派遣を開始した。</p> <p>○なお、被災地からのレポートを「JOCAボランティアブログ」に掲載している。 宮城: http://joca-miyagi.blogspot.jp/ 岩手: http://joca-tono.blogspot.jp/</p>		03-6261-0243 総務部特別業務室	http://www.joca.or.jp
A003916	(公社)成年後見センター・リーガルサポート	東京都新宿区本塩町9-3 司法書士会館4階 芳賀 裕	<p>○被後見人の安否確認及び安全確保(3月14日から実施)</p> <p>○成年後見制度及び権利擁護分野に関するQ&Aの作成(3月22日から実施)</p> <p>○成年後見制度及び権利擁護分野に関する相談会の開催(5月9日から実施)フリーダイヤル0120-350610</p> <p>△裁判所・行政機関等に対する要望・協議・連携活動</p> <p>○東日本大震災緊急支援のため、当法人の監修料等書籍出版事業に関する収益金を寄付する(平成23年度分)。</p>	○東日本大震災緊急支援のための公益法人協会等義援金口座を案内するなど募集活動を行う。(3月22日から実施)	(連絡先:本部事務局) 03-3359-0541 (担当) 専務理事 矢頭範之	http://www.legal-support.or.jp/
A004875	(公社)精密工学会	東京都千代田区九段北1-5-9 九段誠和ビル 森脇 俊道		○東日本大震災緊急支援のため、会員、一般から義援金を募り、日本赤十字社へ寄附を実施(4月末日)	03-5226-5191 (柴山)	
A003034	(公財)生命保険文化センター	東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル8階 村井 博美		○東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、日本赤十字社へ寄附	03-5220-8510 (企画総務部 斎藤)	http://www.jili.or.jp/
A008674	(公財)世界自然保護基金ジャパン	東京都港区芝3-1-14 徳川恒孝	○震災支援WWF緊急募金を開始。被災地への人道支援(必要な品または資金)を提供予定。(3月22日から募金受付中)		WWFジャパン インフォメーションセンター: 03-3769-1711(清野室長)	http://www.wwf.or.jp/news/2011/03/wwf_5.html

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A017449	(公財)世界宗教者平和会議日本委員会	東京都杉並区和田2-6-1 普門館5F 理事長 杉谷 義純	<p>○被災地の皆様に向けたメッセージを発信するとともに、緊急動員を呼びかけ、加盟教団により全国で街頭募金を実施した。</p> <p>○日本委員会は、寄せられる浄財をより効果的に支援するため、数回にわたり現地調査を実施、検討を重ねた。</p> <p>○2012年3月11日より21日まで、毎日14時46分に1分間の黙祷を呼びかけ、最終日21日には大槌町浄土宗大念寺を会場に加盟の教団宗派(円応教、カトリックアトメントのフランスコ会、黒住教、顕本法華宗、日本ムスリム協会、法相宗大本山薬師寺、妙智會、立正佼成会、臨済宗東光寺)による復興祈願式を実施し、宗教協力による祈りを捧げた。</p> <p>△以下の方針に基づき、現地活動団体と連携し、ボランティア派遣や支援事業の実施を予定。 復興支援方針 ①「失われたいのち」への追悼と鎮魂 ②「今を生きているいのち」への連帯 ③「これからのいのち」への責任</p>	<p>○東日本大震災緊急救援募金を実施、以下の団体に寄付をした。 第1次支援(2011年3月17日) 岩手県災害義援金募集委員会300万円、宮城県災害対策本部300万円、福島県災害対策本部300万円、茨城県挙動募金会200万円。</p> <p>第2次支援(2011年5月) 各社会福祉協議会:岩手県1100万円、福島県1000万円、石巻市800万円、仙台市500万円、名取市500万円、気仙沼市500万円、陸前高田市500万円、南三陸町500万円、大槌町500万円、大船渡市300万円、釜石市300万円、女川町300万円、いわき市300万円、相馬市200万円、南相馬市200万円。 NPO団体:せんだいみやぎNPOセンター500万円、国際協力NPOセンター500万円。</p> <p>第3次支援(2011年6月) 社会福祉協議会:青森県200万円、千葉県200万円、栃木県200万円。 NPO団体:長野県栄村復興支援機構「結い」200万円、地域活動サポートセンター柏崎200万円、遠野まごころネット300万円、うつくしまNPOネットワーク300万円、会津元氣玉プロジェクト300万円。 宗教関係:シャンティ国際ボランティア会500万円、心の相談室500万円。</p>	03-3384-2337 (金田)	http://www.wcrp.or.jp
A004896	(公財)全国教師連盟	東京都中野区新井3-3 7-2 平野 俊興		△東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、寄附することを検討している。	03-3389-7411 (仲澤)	
A010241	(公社)全国経理教育協会	東京都豊島区北大塚1-13-12 吉田 松雄	<p>△以下の事項について検討中。 ・検定試験の合格証書及び再発行を被災者には無償で提供</p> <p>・被災者の検定試験受講料の料金削減</p> <p>・問題集や教材の無償配布や低廉価格での提供</p> <p>・検定試験受験料の特定割合を義援金として拠出</p>	<p>△検定試験受験料の特定割合を義援金として拠出する事を検討(再掲)</p> <p>○当会として被災地に対して200万円の義援金を拠出。(3月30日)</p>	03-3918-6131(事務局 長 飯塚正成、検定管理課長 竹中輝幸)	
A014126	(公財)全国高等学校体育連盟	東京都千代田区一ツ橋1丁目1番1号 三 田 清 一	<p>○勤学生サポートセンターとの共催で、「甦れ日本!高校生アスリート作文コンテスト」を実施。被災地で困難を乗り越え運動部活動に参加する高校生に作文募集と表彰発表会及び交流会を行い、優秀な作文の応募者には奨学金を支給する。被災地での経験を他地域の生徒が共有し、高等学校におけるスポーツ活動の振興と有為な青年の育成に資する。(平成23年度には190名の応募があった。24年度も実施予定)</p> <p>○被災地での開催となった23年度インターハイ。「がんばろう!東北」の大会メッセージのもと高校生の元気はつつとした姿を見ていただくとともに、インターハイ期間中、試合終了後に11校約170名が被災地を訪れ、瓦礫撤去活動、草刈作業等のボランティア活動や被災地小・中・高校生との交流活動などに取り組んだ。また、被災地高校生の部活動支援に向けて募金活動、寄贈等に取り組んだ。</p>	<p>○優秀作品応募生徒18名に24年度から2~3年間奨学金を支給する。(25年度も実施予定)</p> <p>○インターハイ開催県の東北ブロック各県の部活動支援のために総額約1000万円を寄付</p>	(公財)全国高等学校体育連盟事務局 事務局長 中川 恵	http://www.zem-koutairen.com/
A008679	(公社)全国産業廃棄物連合会	東京都港区六本木3-3-17 第2ABCビル4階 石井 邦夫	<p>○正会員協会と各自治体との間で締結済の「災害廃棄物処理に関する協定書」に基づき、それぞれの被災県において、災害廃棄物処理のための具体的な協議を進めている。</p> <p>○上記活動に加えて、今回の震災による広範囲且つ多様な災害廃棄物の適正・的確な処理を全国の会員挙げて支援・協力するために、当連合会内に「東日本大震災 災害廃棄物処理支援特別対策本部」を設置。(3月28日)</p>		03-3224-0811	

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A006369	(公社)全国助産師教育協議会	東京都台東区鳥越2-1 2-2 日本助産師会館 3階 平澤 美恵子	<p>○全国の会員校の教員から、被災地の教員に支援メッセージを送る(メールと郵送)。また、学生に対しても理事の在籍校の学生から、一言メッセージを被災校の助産学生に送る。(平成23年5月、6月)</p> <p>○ここ半年間は、1か月に1回、被災した助産師教育機関のニーズを把握するため連絡をとり合い、本法人として具体的支援策の内容を伝える。(平成23年5月～)</p> <p>○九州の会員校の実習病院で出産された褥婦(じょくふ)さんから、被災地の教員および助産師学生に生まれてからの赤ちゃんの写真入り支援メッセージを送る(平成23年5月、6月)</p> <p>○被災地の助産師教育機関から、非常勤講師が被災のため来れず講義できない部分の内容を他の助産師教育機関で撮影したDVDを送る。(平成23年6月)</p> <p>○福島県で実習をするにあたり、学生の安全性確保のために放射能計量計の貸し出し情報の収集と情報提供(平成23年6月)</p> <p>△被災地の助産師教育機関から、非常勤講師が被災のため来れず講義できない部分の内容を他の助産師教育機関から遠隔講義が出来るシステムを構築。</p>	<p>○被災地の助産師教育課程を有する11校および全国の被災学生に学習支援のための義援金を集める。(平成23年6月～、総会時)</p>	03-3866-3017(事務局・中村)	
A007943	(公財)全国修学旅行研究協会	東京都千代田区九段南 2-6-8 中西 朗	<p>△被災県の校長会事務局を通じて被災地の学校へ寄付を行う(4月中旬)</p>		03-5275-6651 (山本)	
A012523	(公財)全国書美術振興会	東京都港区赤坂二丁目1 1-1宮原ビル内 会長 荒船清彦 理事長 津金孝邦	<p>○第39回「日本の書展」の出品者で東日本大震災に被災した書家73名に対して328万円の見舞金を送付(6月28日)</p>	<p>○東日本大震災支援のため義援金1,000万円を日本赤十字社に寄附(5月16日)</p>	03-3568-2071 (事務局長 坂本敏史)	http://shobi.or.jp/
A004953	(公社)全国私立保育園連盟	東京都台東区蔵前4-1 1-10 黒川 恭眞	<p>○東北関東大震災救援募金の募集を行い、被災地域の保育園等子育て関連の施設の復旧や保育用品・生活用品等の購入等に供するため、被災地域の保育園関係団体に支給する。(3月14日から実施、4月28日まで)</p> <p>○保育三団体(全国社会福祉協議会全国保育協議会・日本保育協会・全国私立保育園連盟)共同による「保育三団体被災地支援募金」を募集、主旨は前述と同様(3月18日から実施、4月28日まで)</p>		03-3865-3880	http://www.zenshihoren.or.jp/torikumi/bokin/tohoku/index.html
A008257	(公社)全国精神保健福祉会連合会	東京都豊島区東池袋1- 46-13ホリックビル602 理事長 川崎洋子		<p>○東日本大震災支援のための義援金を募集している。被災した精神障害者の施設、障害者・家族等の支援に活用する。(平成23年3月16日より開始)</p>	03-6907-9211 (鈴木)	

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A007825	(公社)全国大学体育連合	1690075 東京都新宿区高田馬場一丁目3番13号第2天台ビル303号 安西 祐一郎	<p>○【エコノミークラス症候群予防体操ポスター配付】被災地からの要望に応じる形で、エコノミークラス症候群予防体操実施に付するポスター作製(30,000枚)を印刷し、岩手県、宮城県、福島県に配布した。(6月)</p> <p>○【復興支援検討会の開催】現地会員を講師として、被災地の状況と復興支援について講義と意見交換し、法人ならびに会員の支援活動の方向性を検討するとともに被災地の視察を実施(6月29-30日)。</p> <p>○【体育用品送付支援】神戸女子大学が文科省ポータルサイトを通じた支援を実施。岩手県大槌北小学校に綱引きの綱を送付。この送料を当法人が支援補助金として負担した。(11月17日)</p> <p>○【復興支援活動補助】宮城県牡鹿郡女川町、おながわっこ元気アッププロジェクトで活動する会員校東北学院大学の教員が携わる支援活動の補助。「家庭でできる運動遊び体験会」(12月18日)開催に関する補助ならび教師向け講習会(2月予定)を補助する。</p> <p>○【スポーツ復興支援活動補助】武蔵丘短期大学の会員が携わる、英国アーセナルレディースと福島県高校女子サッカー部員との合同練習会に補助した。また、学生ボランティアへも補助した。(12月3日)</p> <p>△【スポーツ復興支援活動補助】会員校摂南大学の教員が郡山市で主催する「柔道形世界選手権優勝者との柔道体験」「運動プログラム・ココから体操の実践」の開催に関わる補助。(2月25日)</p> <p>△【スポーツ復興支援活動補助】会員校金沢星陵大学の教員が企画する被災地の高校硬式野球部員の冬季トレーニング指導に関する活動の補助。茨城県北部の高校と岩手県大槌町の高校との合同プログラム。(1下旬から2月上旬を予定)。</p>	<p>△スポーツ復興支援のための寄付金を募集し、文部科学省の「子どもの学び支援ポータルサイト」を通じて必要とするものを必要となるに支援する形で支援する。(2月より受付開始予定)</p>	03-3232-5738	http://www.daitairen.or.jp/about/shien.html http://www.daitairen.or.jp/about/pdf/shien/20110922shien_kentokai.pdf http://www.daitairen.or.jp/about/pdf/shien/20111107shien_kobejoshi.pdf http://www.daitairen.or.jp/about/pdf/shien/20120105shien_tohokugakuin.pdf http://www.daitairen.or.jp/about/pdf/shien/20120116shien_musashi.pdf
A003200	(公財)全国友の会振興財団	東京都豊島区西池袋2-20-11 理事長 永山 隆子	<p>○全国124か所にある友の会館において支援物資の製作、発送をしている。仙台、盛岡、福島、郡山、平、会津の各会館では支援物資の受け入れ、仕分け、配布を行っている。東京第4友の会館では川崎等々カアリーナへの炊き出しを21回行った。</p>	<p>○福島県いわき市へ100万円 宮城県塩釜市へ100万円 宮城県亘理町へ100万円を寄付した。</p>	03-3971-9359 (黒沢 雅子)	

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A001154	(公社)全国老人福祉施設協議会	東京都千代田区平河町2-7-1 塩崎ビル2階 中田 清	<p>○災害対策本部を3月12日午前10時、全国老施協事務局に設置。(本部長:中田清会長、顧問:中村博彦常任顧問)</p> <p>○支援内容</p> <p>1.支援金募集(3月14日~4月30日) 被災した老人福祉施設及び被災住民に対する支援(介護職等人材の派遣、物資の救援、義援金の提供等)を推進するため、全国の老人福祉施設・職員から支援金を募集。</p> <p>2.支援物資を提供 岩手県、宮城県(仙台市含む)、福島県および避難者の受入を進めている都都市の特養ホーム等に対し、以下の支援物資を搬送していく。 (1)第1段(平成23年3月24日到着分) ① マスク (4,000人1ヶ月分120,000枚) ② プラスチックグローブ (4,000人1ヶ月分500,000枚) ③ 手指消毒剤 (4,000人1ヶ月分5,400本(各)) (2)第2段(3月30日以降、随時各県拠点に搬送) ① 経管栄養セット (15,000セット) ② 濃厚流動食(経管栄養食)テルミール (12,000本) ③ 経口補水液OS-1(500ml入/本)(47,000本) (3)第3段(避難者の受入れを進めている施設より希望施設に対し搬送) ① 経口補水液OS-1(500ml入/本)(25,000本) ② 毛布(20,000枚)</p> <p>3.介護・老人福祉施設への人的支援 人的支援については、被災県の老施協、自治体および厚生労働省と連携を図り、被災地からの受入れ要請、職員派遣要請への対応を行う。</p> <p>4.その他 関係機関・団体との連絡調整…被災地の老施協および施設等と連携を図り、今後の復興に向けた課題や現状の問題解決に向けて、行政機関等への要望を行う。</p>		03-5211-7700(松岡)	https://www.roushikvo.or.jp/
A004470	(公社)全国労働衛生団体連合会	東京都港区芝4-4-5 加藤 丈夫	<p>○震災後直ちに東北地方及び北関東の会員機関及びその職員の被災状況を確認。会員機関にこれらの取りまとめ情報を毎日更新して提供。 その中で、東北地方及び北関東の会員機関の地域における被災者支援の取り組み(医師、看護師のチーム3班編成で震災翌週から連日沿岸部の避難所等を巡回し健康相談を実施し、マスク、消毒スプレー等を無償配布している岩手の会員の例、沿岸部の病院患者を多数受け入れて奮戦している宮城の会員の例等)を紹介。 これに呼応し、東北、北関東の会員機関以外の会員から被災地に医療チームを派遣した例、医療物資を提供した例など報告されている。</p>	○会員機関が各地の赤十字社、新聞社等が募集した義援金の呼びかけに応じている。	03-5442-5934(国吉克正)	
A004707	(公財)先進医薬研究振興財団	大阪市中央区平野町二丁目6番6号 理事長:古野 洋一	<p>△当財団は何らかの支援をしたいと考えています。具体的には、平成23年4月22日開催予定の関西LSF懇にて、震災支援について検討し、その後、7月開催予定の全国LSF懇の議題として検討して頂く予定です。 (LSF懇:生命科学の研究に助成をする全国25財団の集まりで、通常は情報交換を目的に懇談会を開催しています。関西LSF懇はそのうちの関西に事務所を構える11財団です。)</p>		06-6205-6440 事務局長:上野山茂樹	
A013646	(公財)全日本空手道連盟	東京都江東区辰巳1-1-20 会長 笹川 義		○被災地の中でも特に被害が大きいと思われる6県(青森、岩手、宮城、福島、茨城、千葉)に当連盟加盟団体、会員の方々に義援金の募金を呼びかけ昨年6月19日及び22日に義援金1,880円を寄託しました。(寄託後も海外の空手道連盟よりご送金頂いた義援金や日本各地で開催した講習会等の会場で集まった義援金を後日寄託する予定です。)	総務課石川貴博 TEL03-5534-1951 E-mail:jkf@blue.ocn.ne.jp	http://www.karatado.co.jp/ikf/topics/news/20110823/1

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A002402	(公社)全日本司厨士協会	東京都港区芝公園三丁目6番22号 会長 宇都宮 久俊	<p>○3月AJCA震災支援対策本部を立ち上げ会員向け義援金口座を開設した。</p> <p>○3/20、3/23北部地方本部・岩手県本部は宮古市で2か所、釜石市で3ヶ所の避難所でカレー豚汁、肉野菜炒めを炊き出して提供した。</p> <p>○4/18関東総合地方本部・千葉県本部は、千葉県旭市の避難所でカレーライス・スープ・デザート70人前を炊き出して提供した。</p> <p>○5/9千葉県旭市3か所の避難所で300人前の炊き出しを提供した。</p> <p>○世界司厨士協会連盟(93カ国加盟)からコンテナ4個の支援物資が到着(5月20日横浜入港後、被災地域へ搬送)①10万リットルの飲料水②ベビーフード50箱③毛布1000枚④キャンプ調理用具⑤ビスケツト</p> <p>○被災地のレストランやホテルの厨房施設の立て直しに協力するため、世界各地でフードチャリティを開催(シンガポールなど、各国にてチャリティディナーを実施、義援金が寄付された)</p> <p>○8/1東京地方本部は、被災地から東京都豊島区に避難されている福島県、岩手県、宮城県の方に、勤労福祉会館にて和食・洋食・中華を着席buffestailで130名分の食事会を提供した。</p> <p>○10/9東京地方本部は、宮城県気仙沼市内の公民館にてオージービーフの炙り焼き丼、オージラム肉のジンギスカン焼き、ビーフシチューなど、350名分の炊き出しを提供した。</p> <p>○11/26東京地方本部は、仙台市宮城野地区の仮設住宅にて、カナディアンポークのステーキや鯨肉入り特製カレーなど、500名分の炊き出しを提供した。</p> <p>○H24年1/29東京地方本部は、被災地から東京都新宿区に避難されている福島県、岩手県、宮城県の方を対象に、新宿けやき園にて交流会を開催し、70名分のポトフ・パン・デザート・飲み物を提供した。</p>		03-5473-7241 (総本部:川端事務局長) 03-5473-7275 (国際局:大林事務局長)	http://www.aica.jp
A015310	公益社団法人 全日本銃剣道連盟	千代田区北の丸公園2-3 会長 藤原利将	<p>○各県の正会員を通じて会員に寄付を募り、日本体育協会・オリンピック委員会を通じて寄付をする。</p> <p>○連盟のホームページを通じて、災害にあった、岩沼市(全国高校生大会開催地)への支援依頼をする。</p> <p>○全国高校生大会を被災地である岩沼市で開催し、全国の出場高校生から励ましのメッセージを届ける。</p> <p>○平成24年度も被災地の岩沼市で全国高校生大会を開催し、活性化に協力をする。</p>	公益財団法人日本体育協会・公益財団法人日本オリンピック委員会・岩沼市役所・各県体協へ寄付	03-3201-1020高橋	
A007272	(公社)全日本書道連盟	東京都千代田区鍛冶町2-4-8 理事長 井茂 雅吉		○東日本大震災義援金として、500万円を日本赤十字社へ寄附(実施済み)	03-5294-1371 (飯田)	
A004116	(公社)全日本鍼灸マッサージ師会	東京都新宿区四谷三丁目12番地 会長 杉田 久雄	○災害支援ボランティアの参加を募集し、派遣は現地の受入態勢が整い次第予定。(参加募集3月25日から実施)	○会員より東日本大震災支援のための義援金を募集し、寄付及び見舞等行う。(義援金募集3月15日から実施)	03-3359-6049 (総務 和栗 清)	http://www.zensin.or.jp
A013738	(公財)全日本ボウリング協会	東京都港区芝四丁目4番10号	<p>○被災地の復興に向けた支援活動として、公益財団法人日本体育協会と協力し、競技大会を始めとした諸事業において、以下の冠名称及びキャッチフレーズを付与し、開催要項、大会プログラム、会場看板等の作成物及び報告書において明記します。(平成24年4月1日～平成25年3月31日実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冠名称:「東日本大震災復興支援」 ・キャッチフレーズ:「とどげよう スポーツの力を東北へ!」 		03-3452-4501(齋藤)	http://www.abc-bowling.or.jp
A014745	(公財)総合安全工学研究所	東京都中央区日本橋茅場町3-5-2 都築 正和		<p>△東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、日本赤十字社へ寄附。(5月20日開催の総合安全懇話会において実施予定)</p> <p>△東日本大震災緊急支援のための義援金を日本赤十字社へ寄附(5月の理事会で承認後実施予定)</p>	03-3668-5861 (小川 輝繁)	http://www.i-s-1.org/index.htm

法人 コード	法人名	住 所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A001622	(公財)総合研究開発機構	東京都渋谷区恵比寿4-20-3 伊藤 元重	○△(公財)公益法人協会募集の寄附に参加(3月30日実施)他、検討中。 △財政再建研究(5月発表予定)他、政策提言を検討中。	○△(公財)公益法人協会募集の寄附に参加(3月30日実施)他、検討中。(再掲)	03-5448-1706 (総務課 小林)	
A003387	(公財)ソルト・サイエンス研究財団	東京都港区六本木7-15-14 小村 武	△助成財団センターが集約予定の義援金募集活動に参加予定		広瀬美治 03-3497-5711	
A003907	(公財)損保ジャパン美術財団	東京都新宿区西新宿1-26-1 佐藤 正敏	○展覧会「東日本大震災チャリティー 損保ジャパンコレクション展」(会期:6/4~7/3)における観覧料収入全額を文化庁が支援する文化財レスキュー事業のため、(公財)文化財保護・芸術研究助成財団に寄附する。		03-3349-3591 (森下)	http://www.sompo-japan.co.jp/museum/

た 行

A005282	(公財)大同生命厚生事業団	大阪市西区江戸堀1-2-1 五十嵐 勉		△東日本大震災の被災者のための救援募金として、朝日新聞厚生文化事業団へ寄付を行う。(4月下旬)	06(6447)7101 (河合)	
A003447	(公社)大日本山林会	東京都港区赤坂1-9-13三会堂ビル7階 大貫 仁人	△ 地震災害及び復興状況について、その記録を機関誌「山林」に掲載予定。	○ 日本赤十字社を通じ、地震義援金を寄付。	常務理事 茂田和彦	http://www.sanrinkai.or.jp/
A001304	(公社)大日本書芸院	神奈川県横須賀市坂本町2-11-2 阿部 一誠		○東日本大震災支援のため、義援金を神奈川新聞社を通じ、3月22日に寄附いたしました。	046-823-5940 (田村)	

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A001694	(公社)隊友会	東京都新宿区市谷本村町5番1号 富澤 暉	<p>○被災者(被災会員を含む。)支援のための募金活動 5月末を目標に活動実施中(全国51個県隊友会)</p> <p>○災害派遣部隊及び予備自衛官の激励 隊友紙「号外」(3月19日号)発刊:被災地で活動中の災害派遣部隊及び予備自衛官の写真を主体とし、現地にも届けるとともに、隊友会ホームページにも掲載</p> <p>△被災地への救援物資の提供</p> <p>○仙台市内の小中学校・各区のコミュニケーションセンターでの毛布の梱包・集積(4月1日～5日)</p> <p>○防犯ボランティア活動(3月16日以降、7人/日 4月以降も5名/日体制で継続中)</p> <p>○炊き出し支援(3月15日～3月31日)</p> <p>○避難者の給食支援(3月13日～31日)</p> <p>○避難者の入浴支援(3月20日～24日、3月26日～31日)</p> <p>○避難所管理運営等支援(3月12日～23日 約5人/日)</p> <p>○救援物資集積所(天童市県総合運動公園)での卸下・仕分、配送準備・積載等作業(3月21日～4月9日、5～6人/日 4月も継続中)</p> <p>○鶴岡市介護ボランティア団体の輸送支援(車両運転業務)(3月24日～30日、7日間 1名/日(支援先の「高松ホーム」の避難先移動により終了))</p> <p>○気仙沼市の物資集積所での救援物資の卸下及び積載等(3月17日～27日)</p> <p>○家屋の泥出し等(具体的作業は、毎日の防災ボランティアセンターでの受付時に決定) ・宮城県隊友会防災ボランティア隊4～5名/日で石巻市(5月8日～24日)、東松島市(5月26日～6月10日)及び岩沼市(6月11日～27日)において活動予定 ・隊友会本部直轄防災ボランティア応援隊(全国正会員の希望者が参加)約10名/グループ毎4日間交代で延べ114名で、石巻市(5月8日～24日)、気仙沼市(5月26日～6月10日)及び岩沼市(6月11日～27日)において活動予定</p>		03-5362-4875 (後藤)	http://www.taiyukai.or.jp/
A006287	(公財)大和証券福祉財団	住所:東京都中央区京橋一丁目2番1号 代表者:鈴木 茂晴	<p>○被災地へ、「災害時ボランティア活動を行なっている団体・グループ(5人以上)」。特に、学生及び専門性を必要とするサポート活動を行なっている専門職団体・グループ」に対し、公募による助成を決定。助成金は「一団体当たり50万円(上限)・総額3,000万円」、応募期間は「平成23年4月18日～5月31日」、助成対象期間は「平成23年3月～平成24年3月末」、助成決定は「平成23年6月中旬～下旬」等々の応募要領で実施。</p> <p>○4県(岩手・宮城・福島・茨城)1政令指定都市(仙台)の災害ボランティアセンターに対し、「災害時ボランティア活動助成」として、ボランティア活動経費の助成を決定。1ボランティアセンター当たり100万円の助成、総額500万円の実施。</p>		03-5555-4641(石河)	
A006223	(公財)大和証券ヘルス財団	住所:東京都中央区京橋一丁目2番1号 代表者:清田 瞭	△5月・6月の役員会で災害後の被災者に対するケアとして「医療研究」に1,000万円の助成を計画中(現在、当財団の医師免許を持っている理事・評議員と検討中)。		03-5555-4631(石河)	
A005159	(公財)タカタ財団	東京都港区南青山6-5-36キングホームス青山62号 理事長代行 薩摩 一彦	○被災地へ、物資(チャイルドシート100台)を提供。 具体的には被災者への民間支援団のマッチングサイトにチャイルドシート提供の掲示を行って申し込みを戴いた被災者家族の方々に送り届けることとし、5月31日に100台の提供を完了した。		03-3498-2541 090-2642-5700 (薩摩 一彦)	http://www.takatafound.or.jp/
A003505	(公財)高橋産業経済研究財団	東京都品川区西五反田2-12-19 五反田NNビル10F 知事帳 高橋 和子		○義援金として、総額120万円を岩手県、宮城県、福島県にそれぞれ40万円ずつを寄付。	03-5759-8030 (専務理事 真瀬俊二)	

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A001912	(公財)武田科学振興財団	大阪府大阪市淀川区十三本町2-17-85 横山 巖			△東日本大震災の被災者支援のための義援金として寄附する。	06-6300-6612 (相田晴夫) http://www.takeda-sci.or.jp
			<p>○第1 救援派遣 医療活動のため、災害発生の3日目から、宮城県の女川町立病院を中心に当協会の役職員等を被災地に救援のため派遣した。5月31日現在までに24次の救援派遣チームを送り出した。</p> <p>1 第1次救援派遣 3月13日、医師、看護師及び事務職員の計12名の役職員を宮城県へ救援のため派遣した。</p> <p>2 第2次救援派遣 3月15日、医師、看護師及び事務職員の計7名の役職員を宮城県女川町立病院へ救援のため派遣した。</p> <p>3 第3次救援派遣 3月16日、看護師、介護士、薬剤師及び事務職員の計19名の職員を宮城県女川町立病院又は宮城県公立黒川病院へ救援のため派遣した。</p> <p>4 第4次救援派遣 3月18日、医師、看護師、介護士、薬剤師及び事務職員の計20名の役職員を宮城県女川町立病院又は宮城県公立黒川病院へ救援のため派遣した。</p> <p>5 第5次救援派遣 3月20日、医師4名の役職員を宮城県女川町立病院へ救援のため派遣した。</p> <p>6 第6次救援派遣 3月21日、医師、看護師、介護士、薬剤師、放射線技師、臨床検査技師、栄養士及び事務職員の計26名の職員を宮城県女川町立病院又は宮城県公立黒川病院へ救援のため派遣した。</p> <p>7 第7次救援派遣 3月24日、医師、看護師、介護士、薬剤師、臨床検査技師、栄養士及び事務職員の計26名の職員を宮城県女川町立病院へ救援のため派遣した。</p> <p>8 第8次救援派遣 3月28日、医師、理学療法士及び歯科衛生士の計10名の役職員等を宮城県女川町立病院へ救援のため派遣した。</p> <p>9 第9次救援派遣 3月31日、医師、看護師、介護士、薬剤師、栄養士、理学療法士、事務職員及び医学生の計24名の役職員等を宮城県女川町立病院へ救援のため派遣した。</p> <p>10 第10次救援派遣 4月3日、2名のボランティア医師を宮城県女川町立病院へ救援のため派遣した。</p> <p>11 第11次救援派遣 4月4日、理学療法士2名の職員を宮城県女川町立病院へ救援のため派遣した。</p> <p>12 第12次救援派遣 4月7日、医師、看護師、介護士、薬剤師、栄養士、理学療法士及び事務職員の計22名の役職員を宮城県女川町立病院へ救援のため派遣した。</p> <p>13 第13次救援派遣 4月11日、医師、理学療法士、言語聴覚士及び事務職員の計9名を宮城県女川町立病院へ救援のため派遣した。</p> <p>14 第14次救援派遣 4月14日、医師、看護師、介護士、薬剤師、理学療法士、栄養士及び事務職員の計23名を宮城県女川町立病院へ救援のため派遣した。</p> <p>15 第15次救援派遣 4月18日、医師及び理学療法士の計7名の職員等を宮城県女川町立病院へ救援のため派遣した。</p> <p>16 第16次救援派遣 4月21日、医師、看護師、介護士、薬剤師、理学療法士、作業療法士、栄養士及び事務職員の計21名の職員等を宮城県女川町立病院へ救援のため派遣した。</p>			

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A001940	(公社)地域医療振興協会	東京都千代田区平河町2丁目6番3号 吉新 通康	<p>17 第17次救援派遣 4月25日、医師及び理学療法士の計9名の役職員等を宮城県女川町立病院へ救援のため派遣した。</p> <p>18 第18次救援派遣 4月28日、医師、看護師、介護士、薬剤師、理学療法士、作業療法士、栄養士及び事務職員の計24名の役職員等を宮城県女川町立病院へ救援のため派遣した。</p> <p>19 第19次救援派遣 5月2日、医師、作業療法士及び事務職員の計5名の職員等を宮城県女川町立病院へ救援のため派遣した。</p> <p>20 第20次救援派遣 5月5日、医師、看護師、薬剤師、栄養士、理学療法士及び事務職員の計11名の役職員を宮城県女川町立病院へ救援のため派遣した。</p> <p>21 第21次救援派遣 5月8日、医師、看護師、介護士、薬剤師、栄養士、理学療法士、作業療法士及び事務職員の計14名の職員等を宮城県女川町立病院へ救援のため派遣した。</p> <p>22 第22次救援派遣 5月11日、5月13日、5月15日及び5月16日、医師、看護師、薬剤師、栄養士、理学療法士、作業療法士及び事務職員の計14名の職員等を宮城県女川町立病院へ救援のため派遣した。</p> <p>23 第23次救援派遣 5月20日及び5月22日、医師、看護師、薬剤師、栄養士、理学療法士及び事務職員の計16名の役職員等を宮城県女川町立病院へ救援のため派遣した。</p> <p>24 第24次救援派遣 5月27日、5月29日及び5月31日、医師、看護師、薬剤師、栄養士、理学療法士、作業療法士及び事務職員の計15名の職員等を宮城県女川町立病院へ救援のため派遣した。</p> <p>○第2 協定に基づく医療チームの派遣 女川町との協定に基づき、6月以降、「第1 救援派遣」に引き続き、役職員等の医療チームを派遣することとした。</p> <p>○第3 救援物資輸送 災害発生の日から、宮城県の女川町立病院を中心に宮城県、青森県、福島県及び茨城県の運営する病院等に医薬品等をヘリコプター、トラック、バス、乗用車等により輸送した。</p> <p>○第4 搬送支援 被災地で医療活動につく自治医科大学卒業のボランティア医師を東京又は栃木県と岩手県藤沢町又は釜石市との間をヘリコプターにより空輸した。</p> <p>1 第1回救援医師搬送支援 3月20日、自治医科大学卒業のボランティア医師6名を東京から岩手県藤沢町又は釜石市に空輸し、ボランティア医師4名を藤沢町から東京へ空輸した。</p> <p>2 第2回救援医師搬送支援 3月27日、自治医科大学卒業のボランティア医師5名を栃木県から岩手県藤沢町又は釜石市に空輸し、ボランティア医師6名を藤沢町又は釜石市から栃木県へ空輸した。</p> <p>3 第3回救援医師搬送支援 4月3日、3月27日出発の同5名を藤沢町又は釜石市から栃木県又は東京へ空輸した。</p> <p>○第5 女川町復興計画策定委員会への参加 女川町の救援派遣に携わった医師(役員)が5月1日から女川町復興計画策定委員会の委</p>		03-5210-2921(富樫)	http://www.iadecom.or.jp/
A001240	(公財)地球環境センター	大阪府大阪市鶴見区緑地公園2番110号 宮原 秀夫		○東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、大阪市を經由して日本赤十字社へ寄附を行った。	06-6915-4121 (総務課 田島)	未公表
A013166	(公財)中央教育研究所	東京都北区堀船2-17-1 寺崎昌男		○東日本大震災緊急支援のための義援金を日本赤十字社へ寄附(23年4月、10万円)	03-5390-7488 (佐藤 美和子)	
A004442	(公財)ちゅうごく産業創造センター	広島市中区小町4番33号 会長 松井 三生	<p>○ 東北地方太平洋沖地震被災者を支援するための募金を当センターが開催する講演会等において実施もしくは予定。(日本赤十字社等を通じ寄付を行う)</p> <p><実施状況> 8/ 6 電子デバイス事業化フォーラム開催時 9/ 7 医療福祉機器研究交流会 9/ 9 機能性食品研究交流会 9/14 産業創出講演会 今後(平成23年度)も引き続き実施予定</p>	○4回の講演会を通じて、集められた浄財は34,981円となり日本赤十字社広島県本部へ振込を行っております。	0829-241-9952 (佐々木 暁)	http://www.ciicj.jp/index.html

法人 コード	法人名	住 所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A001792	(公財)中国電力技術研究財団	広島市中区小町4番33号 理事長 清水 希茂		○財団設立20周年記念式典・助成金贈呈式等を中止し、節減した予算の中から東日本大震災被災者支援のため日本赤十字社へ300,000円寄附(2月20日実施)	082-546-2581(野田)	
A006400	(公財)中国労働衛生協会	広島県福山市引野町5-14-2 森政 征史	○役職員が毛布、タオル、保存食品を県を通じて被災者へ提供	○日本赤十字社へ50万円寄付 ○上部団体の全国労働衛生団体連合会を通じて被災の加盟機関へ協会から30万円役職員で10万円を寄付	084-941-8212(田丸一彦)	
A001639	(公財)中部科学技術センター	愛知県名古屋市中区大須1-35-18 野嶋 孝		○社団法人日本原子力産業協会より「福島県原子力避難者支援に関するお願い」により、義捐金協力の要請を受け、当財団より義援金を支出した。	052-231-3043(田村)	
A004675	(公財)中部電気利用基礎研究振興財団	名古屋市中区新栄一丁目2番31号 フロンティア新栄2F 藍田 正和		○日本政府を通じた東日本大震災義援金受付窓口に平成23年6月10日付で10万円を寄附。	052-259-7550(遠藤)	
A002493	(公社)中部日本書道会	愛知県名古屋市中村区名駅四丁目11番27号 鬼頭 翔雲		○東日本大震災緊急支援のための義援金を会費の中から中日新聞社会事業団へ100万円寄附(平成23年3月) ○東日本大震災緊急支援のための義援金を会費の中から中日新聞岡崎支局へ10万円寄附(平成23年4月14日西三支部長、支部次長3人で岡崎支局を訪問)	052-583-1900(本部事務局長 伊藤 昌石) 0566-82-4494(西三河支部長 丹羽 常見)	http://en-sho.or.jp/
A005195	(公財)長寿科学振興財団	住所:愛知県知多郡東浦町大字森岡字源香山1-1 代表者:祖父江 逸郎		○公益財団として義援金を寄附100千円(平成23年4月12日 日本赤十字社愛知県支部) 義援金の寄附については、引き続き状況に応じて検討していく。 ○募金箱については、当財団の事務所(愛知健康プラザ4階)に個別には設置しないが、「あいち健康プラザ」の施設の入口に設置されており、これに協賛することとする。 ○義援金 100千円(第2回目)(平成23年9月26日 日本赤十字社 愛知県支部)	0582-84-5411(長屋)	
A002873	(公社)長寿社会文化協会	東京都港区芝公園2-6-8日本女子会館1階 会長 長谷川和夫	○被災地へ、支援金を提供するために募金を募集。(3月13日から実施) ○宮城県へ田中尚輝常務理事を4月5、6、7、8日派遣。150万円の寄付をNPO等へ寄付。 ○NPO等との連携をはかるために「東日本大震災・被災地NPO支援全国プロジェクト」の形成に取り組む。第1回世話人会3月26日、第2回4月10日。設立総会は、4月24日を予定。現地事務所を開設。 △本協会の仙台事務所(WAC東北ネットワークセンター)内に、「東日本大震災・被災地NPO支援全国プロジェクト」シニアボランティア応援隊の設立。		03(5405)1501(田中尚輝)	

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A018284	(公財)朝鮮奨学会	東京都新宿区西新宿1-8-1 代表理事 金隆 卓 代表理事 金鎮禹		○下記の宛先に3月30日付で義援金を寄付(計55万円) 岩手県災害義援金募集委員会 10万円 宮城県災害対策本部 10万円 福島県災害対策本部 10万円 東日本大震災民団義援金(韓国民団)10万円 東日本大震災被害同胞救援募金(朝鮮総聯)10万円 公益法人協会大震災救援基金 5万円	03-3343-5757 (朴)	http://www.korean-s-for.jp/
A005787	(公財)豊島修練会	東京都東久留米市東本町8-14 鈴木 勇	○千葉県勝浦市にある臨海学寮及び長野県茅野市にある林間学寮を一時避難場所として希望者に提供することを、所在地の防災担当機関に登録(児童・生徒の教育活動に支障ない期間を除く)	○成美教育文化会館利用者によるチャリティー催し物開催を支援し、それらの全部または一部を義援金として日本赤十字社に寄付(現段階で決定は5月1日、5月21日、6月4日、以降も推進していく予定) ○成美教育文化会館内に募金箱を設け、利用者による寄付金をまとめて日本赤十字社に送付(3月下旬より実施し5月下旬送付の予定)	042-471-6600 (横山正)	
A002459	(公財)鉄道総合技術研究所	東京都国分寺市光町二丁目8番地38 垂水 尚志	○地震発生後、直ちに「災害復旧支援本部」を設置し、鉄道事業者に対する支援体制を作った。要請に応じて現地調査者を派遣している。(3月20日から派遣、4月11日現在で延べ43名を派遣) ○被災者への社宅の提供を行っている。(3月19日から実施、4月8日現在1戸)	○鉄道総合技術研究所職員および協力会社社員に対し、東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、日本赤十字社への寄附を予定している。(3月28日に募集開始)	042-573-7219(広報)	http://www.rtri.or.jp/index_j.html
A003801	(公財)てんかん治療研究振興財団	大阪府大阪市中央区道修町2-6-8 宮武 健次郎	△東日本大震災緊急支援のため、てんかん学会の震災支援基金開設を待ち、寄附を行う。(6月以降に基金開設予定) △4月22日関西LSF(生命科学助成財団懇談会)にて、震災支援方法について検討する予定。その後、全国LSF(7月)にて検討予定。	△東日本大震災緊急支援のため、てんかん学会の震災支援基金開設を待ち、寄附を行う。(6月以降に基金開設予定)(再掲)	06-6203-1819 (佐藤 彰三)	
A011336	(公社)電気化学会	東京都千代田区九段南4丁目8-30 アルス市ヶ谷202 松永 是		○春の大会の懇親会が中止となったため、徴収した懇親会費用の一部を東日本大震災緊急支援のための義援金として寄付(懇親会費用支払った各個人の同意のもと、合計約144万円を寄付) △学会単独としても50万円の寄付を行うため、理事会に合議をかける予定	03-3234-4213 (会計課 竹田)	http://www.electrochem.jp/
A006908	(公財)天風会	東京都文京区大塚5-40-8 理事長 尾身 幸次		○東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、中央共同募金会へ寄附を行う。(4月1日~5月31日予定)	03-3943-1601 (長島)	
A003150	(公財)東亜留學生育友会	神奈川県横浜市青葉区美しが丘五丁目6番4号 星野 伊希子		○東日本大震災緊急支援のための義援金を4月月例会で募り、「奨学生・寮生の個人有志」、「法人関係者の個人有志」、「法人」のそれぞれの名義で日本赤十字社へ寄附した。(4月10日の月例会で実施した。)	045-901-3210 (山岡)	
A006030	(公財)東華教育文化交流財団	東京都中央区銀座8-2-12 江 洋龍		○岩手県災害義援金募集委員会及び宮城、福島、茨城、千葉の各県災害対策本部に対し、それぞれ30万円(計150万円)の義援金を拠出。(5月26日に実施)	03-3571-7613 (張瓏庭)	
A003134	(公財)東京オペラシティ文化財団	東京都新宿区西新宿3-20-2 田口 彌	○ジャパン・アーツ(音楽事務所)が開催する復興支援チャリティ公演(収益金と会場で募った義援金を全額寄付)に関して、受付業務、ピアノ調律料等の実費以外のホール代を免除する。 ○4/9から東京オペラシティアートギャラリーで開催中の写真展「ホンマタカン展」の受付に募金箱を設置し、文化庁が実施している「文化財レスキュー事業」への義援金を募っている。 ○今後、東京オペラシティコンサートホール、リサイタルホールで当財団が主催する音楽公演において、募金箱を設置し義援金を募集中。義援金はメセナ協議会が設けている「東日本大震災 芸術・文化による復興支援ファンド」へ毎月末寄附している(今後は、日本クラシック音楽事業協会が設立した「心の音楽復興基金」へ寄附する予定)。	○3/25に開催した当財団主催「ウィークディ・ティタイム コンサート」において、東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、日本赤十字社へ寄附を行った。来場者からの募金376,183円と当財団からの同額の義援金を合わせ、計752,366円を寄附 ○今後、東京オペラシティコンサートホール、リサイタルホールで当財団が主催する音楽公演において、募金箱を設置し義援金を募集中。義援金はメセナ協議会が設けている「東日本大震災 芸術・文化による復興支援ファンド」へ毎月末寄附している(今後は、日本クラシック音楽事業協会が設立した「心の音楽復興基金」へ寄附する予定)。(再掲) ○当財団職員からの義援金を文化庁が実施している「文化財レスキュー事業」へ寄附した。	03-5353-0789 (瀬川秀一)	http://www.operacity.jp/topics.php?number=325 http://www.japanarts.co.jp/html/2011/charity/index.htm

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A001711	(公財)東京海上スポーツ財団	東京都大田区大森北1-5-1 理事長 樋口 公啓	<p>○東日本大震災被災者の方の受入施設として大田原市観光協会経由、栃木県HPへ掲載 (3月25日～4月20日)</p> <p>○近隣の避難施設(ふれあいの丘)に対し、那須スポーツパークの運動施設無料開放を案内(4月3日)</p> <p>○東日本大震災緊急支援のための義援金として、那須スポーツパーク職員積立金及び同額を、財団としてマッチングギフトにより「下野新聞・東日本大震災救援募金」に寄付を行う(4月4日)(再掲)</p>	<p>○東日本大震災緊急支援のための義援金として、那須スポーツパーク職員積立金及び同額を、財団としてマッチングギフトにより「下野新聞・東日本大震災救援募金」に寄付を行う(4月4日)(再掲)</p>	那須スポーツパーク 0287-98-2815(小川)	http://www.tokiomarine-sports.or.jp/
A007661	(公財)東京交響楽団	東京都新宿区百人町2-23-5 横川 端	<p>○3月26日(土)の第587回サントリーホール定期演奏会を、東日本大震災で亡くなった方への追悼と被災者への勇気付け内容に変えて実施した。演奏前に、会場全員で黙祷。その後、モーツァルト:レクイエム、ベートーヴェン:交響曲第3番「英雄」を演奏。</p> <p>○4月10日(日)ソロコンサートマスター大谷康子が、福島県から川崎市等々カアリーナに避難している160名の方への激励コンサートを行う。</p> <p>○4月16日(土)第588回サントリーホール定期演奏会に、赤坂プリンスホテルに避難している被災地の方々30名を招待して、心を休める場を提供した。</p> <p>○5月9日(月)夜に東京交響楽団大久保クラシックスペース☆100にて、被災者支援チャリティコンサートを、東京交響楽団金管五重奏団が行う。出演者は演奏料無しでお客様も入場無料。義援金の募金あり。2012年3月まで毎月1回、同じ会場で東京交響楽団のメンバーが室内楽をボランティアで演奏し、義援金を募る。</p>	<p>○3月26日のサントリーホール定期演奏会の際に、東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、1,435,752円が集まった。日本オーケストラ連盟を通じて被災地へ贈られる。</p> <p>○4月16日のサントリーホール定期演奏会の際の義援金は97,751円。</p> <p>○4月17日の川崎定期演奏会の義援金は、90,948円。</p>	044-520-1518(中塚博則)	http://www.tokvosymphony.com/
A005251	(公財)東京生化学研究会	東京都中央区京橋二丁目5番21号(京橋NSビル) 理事長 永山 治	<p>△東北大学大学院薬学研究所震災復興支援寄附金の要請に対し、理事会・評議員会の了解が得られれば、23年度公益目的事業会計から支援金を贈呈する予定(金額・時期 未定)。</p> <p>△「生化学若い研究者の会」(後援:社団法人日本生化学会)からの、被災した若手研究者への支援金依頼に対し、理事会・評議員会の了解を得た上で、23年度公益目的事業会計から支援金を贈呈する予定(金額・時期 未定)。</p>	<p>○(公財)公益法人協会による『東日本大震災』被害者緊急支援のための救援基金に対し、寄附金(50口)を贈呈した(平成23年3月22日)。</p> <p>△(公財)助成財団センターによる『東日本大震災』支援基金の募集に対し、寄附を行う予定(金額・時期 未定)。</p>	03-3562-5705 (石館または堀内)	http://www.tokvobrf.or.jp/
A005783	(公財)東京電気管理技術者協会	東京都千代田区麹町5-1 NK真和ビル2階 吉澤 均	<p>○東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、日本赤十字社及び(社)東北電気管理技術者協会などへの寄附を行う(現在、各支部単位に募金活動を行っている。)</p>	<p>○東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、日本赤十字社及び(社)東北電気管理技術者協会などへの寄附を行う(現在、各支部単位に募金活動を行っている。)(再掲)</p>	03-3263-7147 (総務課和田)	
A007781	(公財)東京子ども図書館	東京都中野区江原町1-19-10 理事長 松岡 享子	<p>○被災地の子どもたちに本を贈る運動をしている諸団体に、贈るのにふさわしい本のリストを提供する。また、本選び、その他の相談に応じる。</p> <p>△当館が蓄えてきた「マップ」(全国の子どもの文庫、お話グループ等、子どもと本に関する活動を行っている個人、団体等のリスト)を活用し、援助を求めているところと援助活動を行いたいボランティアに情報を提供し、両者を繋ぐコーディネーターの役割を果たす。</p> <p>△ 通常業務、および「おばあさんのいす」活動の延長として、子どもたちを訪問し、お話、わらべうた、本の読み聞かせを行う。</p> <p>△ 子どもたちひとりひとりにメッセージをつけた本を贈る。</p> <p>△ 大きな被害を受けた公立図書館、学校図書館、子ども文庫に対し、蔵書再建を援助するための諸活動(目録の作成、購入、装備、人の派遣など)を行う。</p> <p>△ 被災地域にいる在日ブラジル人の子どもたちへ、当館で発行した『ブラジルのむかしばなし』を贈る。</p> <p>△ 復興支援の目的で行われた本と子どもを繋ぐ活動の記録をまとめ、子どもの本の関係者が参照、活用できる形で刊行する。</p>		03-3565-7711(松岡内田)	http://www.tcl.or.jp (4月20日以降に載せる予定)

法人 コード	法人名	住 所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
				<p>○青島広志さんのお話しとピアノ、二期会歌手の出演でシリーズ「二期会オペラ講座」を行った。 そこで東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、義援金184,714円全額を日本赤十字社などへ寄附を行った。 (3月29日実施)</p>	03-3796-1818(山上)	http://www.nikikai21.net/blog/
				<p>当法人が主催するオペラ公演で、東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、日本赤十字社へ寄附を行う予定。 ○東京二期会オペラ劇場「フィガロの結婚」(4月28,29,30,5月1日実施した) △東京二期会オペラ劇場「トゥーランドット」(7月6,7,9,10日実施予定)</p> <p>○東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、東京都生活文化局を通じ、被災者へお届けします。義援金は4日間で817,721円を寄附。(東京文化会館大ホールにて行った)</p>	03-3796-1818(山口)	二期会ホームページ http://www.nikikai.net/news/view_00208.html
				<p>当法人が主催する演奏会で、東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、日本赤十字社へ寄附を行う予定。 △二期会サロンコンサート(5月11日、7月13日) △二期会新進声楽家の夕べ(6月29日) △二期会研究会駅伝コンサート(7月31日)</p>	03-3796-1818(山崎)	
			<p>当法人には会員組織(声楽家)があり、自発的にチャリティコンサートや支援などを行っています。</p> <p>○東日本大震災救援チャリティコンサート(3月28日、6473ユーロを寄付) カンス日仏協会主催、エスパス ミラマール、出演:ソプラノ二期会会員クスト平盛友佳子</p> <p>当法人には会員組織(声楽家)があり、自発的にチャリティコンサートや支援などを行っています。</p> <p>○東日本大震災救援チャリティコンサート(4月4、6日) ローマ中心地にあるAll Saints教会において義援金コンサートを開催し、日本赤十字社へ寄附を行う。出演:ソプラノ会員平井富士子、メゾソプラノ会員三角枝里佳</p> <p>△ドイツ・フォアボンメルン州立劇場専属のテノール会員澤武紀行は、急遽17日に大聖堂で開かれることになったチャリティコンサートに出演。 その模様は、現地でもニュースとなりました。Noriyuki Sawabu: Benefizkonzert zugunsten der Opfer in Japan</p>	03-3796-1818(山崎)	<p>東京都ホームページ(注:次回の更新以降掲載予定) http://www.metro.tokyo.jp/INET/OSHIRASE/2011/04/DATA/2014c400.pdf</p> <p>http://francejapon06.free.fr/spip.php?article52</p> <p>http://www.nikikai21.net/blog/2011/03/</p>	

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A006749	(公財)東京二期会	東京都渋谷区千駄ヶ谷1-25-12 高 丈 二	<p>△バリトン会員小森輝彦は、ゲラ市劇場後援会の主催でチャリティコンサートを行い、日本赤十字社へ寄付する。演奏曲目はヴェルディとプッチーニのオペラからアリアと二重唱で、場所はゲラ市立歌劇場コンサートホール。(4月25日)http://www.teru.de/h/2011/03/post-809.html</p> <p>○ソプラノ会員大村博美がチャリティコンサートを行い、日本赤十字社へ寄付される。会場はパリのシャンゼリゼ劇場で行われ、この模様はフランスのTV局France3で放送された。Hope Japan [Soirée pour le Japon]</p> <p>当法人には会員組織(声楽家)があり、自発的にチャリティコンサートや支援などを行っています。</p> <p>○被災者後方支援のためのコンサート 節電モードでも楽しめる生楽器によるクラシックコンサート。 出演メンバーは 篠崎隆(オーボエ・イングリッシュホルン 東響)、池内章子(ピアノ・東響)、大和田浩明(ホルン 東響)、五島研一(ファゴット フリー)、池田香織(歌と司会 二期会会員)。 ※収益は東日本大震災義援金として日本赤十字に寄付されます。</p> <p>料金 2000円(全席自由、ドリンクサービスあり) 問い合わせ先 門仲天井ホール 03-3641-8275 URL http://www.5f.biglobe.ne.jp/~monten/ 約70席 開催地 門仲天井ホール 住所 江東区門前仲町1-20-3 アクセス 公共: 東京メトロ東西線・都営大江戸線「門前仲町駅」6番出口より徒歩1分 駐車場: なし</p> <p>当法人には会員組織(声楽家)があり、自発的にチャリティコンサートや支援などを行っています。</p> <p>○東日本大震災復興支援出張コンサート 「被災地へ勇気と希望を歌に乗せて!! PEACE号」 4/4(月)茨城県古河市生涯学習センター総和とね・ミドリ館(いわき市の避難所施設) 城県南生涯学習センターと茨城県災害対策本部の協力を頂き実現した出張コンサート。</p> <p>宇月東(二期会会員ソプラノ)、津金久子(二期会会員ソプラノ)、斎藤真理香(ピアノ)に加え今回のコンサートに賛同してボランティアとして声屋から駆け付けて頂いた書画家でスロベニア文化芸術大使の麗清さんも一緒に参加。本番は、みなさんご存知、馴染みの日本の歌をソロ、2重唱で演奏。福島県出身の二人(歌手)がお話を交えて演奏しました。</p> <p>～プログラム～ ・花、・花のまち、・さくら横ちょう、・春の小川、・朧月夜、・夏は来ぬ、・われは海の子、・村祭 他</p> <p>当法人には会員組織(声楽家)があり、自発的にチャリティコンサートや支援などを行っています。</p> <p>○東日本大震災被災地復興支援チャリティコンサート 「行け我が想いよ、黄金の翼にのって」 4/24(日)午後18時15分～(20時頃終演予定) 会場: 津田ホール 二期会の若手有志がチャリティコンサートを行います オペラアリア・重唱・日本歌曲など</p> <p>(出演予定・すべて二期会会員) 白木あい、三宅理恵、嘉目真木子、鷺尾麻衣、醍醐園佳(ソプラノ) 小林由佳、清水華澄、長谷川 忍(メゾソプラノ) 大槻孝志、志田雄啓、高田正人、望月哲也(テノール) 青山 貴、山下浩司、初鹿野剛、与那城 敬(バリトン) 他</p> <p>当法人には会員組織(声楽家)があり、自発的にチャリティコンサートや支援などを行っています。 ○東北関東大震災被災者を支援する【The Japanese Tsunami Appeal Charity Concert】に、二期会会員・鷺尾麻衣(ソプラノ)が出演。(4月6日夜ロンドン市内・ボスニア・ヘルツェゴビナ大使館)</p>	<p>○東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、日本赤十字社へ101万4938円を寄附。(4月24日開催の津田ホールコンサート会場において実施した)</p> <p>○今回の左記コンサート収益の20%をJapan Society London(Japan Society Tohoku Earthquake Relief Fund)へ、残りは福島、岩手、宮城の県がそれぞれ設置しているRelief Fundに直接寄附した。</p>	<p>http://www.teru.de/h/2011/03/post-809.html</p> <p>Noriyuki Sawabu: Benefizkonzert zugunsten der Opfer in Japan</p> <p>Hope Japan [Soirée pour le Japon]</p> <p>http://www.5f.biglobe.ne.jp/~monten</p> <p>http://www.nikikai21.net/blog/2011/04/peace_1.html</p> <p>http://twitter.com/dachon55/status/55274802948218882</p>	

法人 コード	法人名	住 所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
			<p>当法人では被災者の心のケアとして、二期会会員(声楽家)が避難所を訪れ、歌声を届けています。</p> <p>「東日本被災地へ勇気と希望を歌に乗せて」～PEACE号歌のコンサート～ ○(4月26日)栃木県立なす高原自然の家 (出演・二期会会員) 二見麻衣子(ソプラノ)、北条聖子(ソプラノ)、新津耕平(テノール)</p> <p>○(4月28日)国立磐梯青少年交流の家 (出演・二期会会員) 松本幸二(バリトン)、二期会マイスタージンガー、津金久子(ソプラノ)、宇月東(ソプラノ)</p>		03-3796-1818 (桐谷)	http://www.nikikai21.net/blog/
A005004	(公財)東京経済研究センター	東京都千代田区飯田橋 1-7-10 山京ビル本館 703号室 岡田 章	<p>○ 東日本大震災からの復興へ向けて経済学の視点からの分析・政策提言を取りまとめるべく、「緊急課題対応プロジェクト」を立ち上げた。当プロジェクトの主催は財団代表理事が、連絡責任者は財団代表理事代理がそれぞれ務めている。すでに6つの班(マクロ経済、財政、国土計画、電力・エネルギー政策、国際経済、雇用・教育・福祉・医療)を立ち上げ、それぞれの責任者の下、活発な議論を展開している。このプロジェクトは3～4ヶ月で一定の結論を出すことを目標としており、その分析結果や提言は新聞・雑誌等の媒体を通じて広く伝えていくことにしている。</p>		042-580-8584 (連絡責任者・代表理事代理 塩路悦朗)	
A001024	(公財)東京労働者福祉厚生協会	東京都港区虎ノ門5-11-11 虎ノ門MKビルF6 遠藤 幸男	<p>①現在行方不明の被災者で当協会供給住宅譲受人(当協会の債務者)の1名 ○返済金等の自動引き落としの休止を4月より実施(4月5日から) △4月以降、被災内容確定する迄の利息等元金以外の要支払金免除 (被災内容確定時)</p>	<p>②△東日本大震災緊急支援のための義援金を日本赤十字社などへ法人会計から寄附を行う(第1回理事会確認翌日の4月19日以降実施予定)</p>	03-3433-0166 (上原・管理部長)	

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A003814	(公財)東京YMCA	東京都江東区東陽2-2-20 廣田 光司	<p>○救援物資を仙台へ(3/20-23)全国から集められたダンボール約350箱分の支援物資を仙台YMCAへ搬送しました。そこを拠点にすでに多賀城市の避難場所等へ届けられ、ニーズに応じた支援を継続しています。</p> <p>○避難場所での子どもたちのケア(3/16-4/17)福島第一原発の事故によっていわき市から避難してきた方々300名がいる「洞峰公園体育館」(茨城県つくば市)では、社協の要請を受けて茨城YMCAと東京YMCAのスタッフ、ボランティアリーダー延べ60名が子どもたちの遊びの機会を協働して提供しました。</p> <p>○石巻市被災地ワークキャンプ実施/涌谷市にて協力者を得て宿泊所を確保し、石巻市被災地の津波被害にあった家屋の瓦礫の撤去、畳や家具の洗浄、貴重品の探索 他を行う。</p> <p>① 1次隊 4/2~4/5 6名 ② 2次隊 4/7~4/10 6名 ③ 3次隊 4/19~4/22 6名 ④ 4次隊 4/25~4/28 6名 ⑤ 5次隊 5/3~5/6 6名 ⑥ 6次隊 7/23~26 東京YMCA国際ホテル専門学校ワークキャンプ 学生ら12名 ⑦ 7次隊 8/18~21 YMCA専門学校学生、ボランティアリーダー ワークキャンプ学生ら25名</p> <p>○ランタンプロジェクト 石巻市被災地へLEDランタンを送るプロジェクトを実施。余震も続くランタンによる安心感が大変喜ばれている。7/25現在も欲しいとの声が届いている。</p> <p>①4/28~4/29 300個⇒保育園、幼稚園、商店街 ②5/27 370個⇒石巻小学校 万石浦避難所 ③6/8 650個⇒万石浦小学校 万石浦中学校 ④6/17 50個 南三陸へ(アジア協会友の会と協働) ⑤7/29 250個 北上中学校生徒全員</p> <p>○絵本とメッセージを被災した子どもたちへ 三菱商事(賛助会員)との協働で、同社が用意した絵本と、TYIS(インターナショナルスクール)の生徒による被災した子供たちへのメッセージを送った。</p> <p>○石巻小学校でのプール指導 8/3-5 子どもたち延べ100名とプールにてスタッフ、ボランティアリーダー交流した。</p> <p>○石巻子ども英語クラス開催 8/16 仙台YMCAを協力して石巻市中央町1丁目の子ども10名ほどに英語クラスを開催した。</p> <p>○タオルケットプロジェクト 避難所での毛布に代えてタオルケットを送るプロジェクト。 7/29~30に、2名が現地を訪問し、北上中学校、万石浦避難所、石巻高校避難所、湊小学校避難所・社会福祉協議会に、タオルケット200枚、クーラーボックス約150個を届けた。</p> <p>○親子リフレッシュキャンプ 被災地や都内に避難している子どもと家族を招待してのキャンプ実施計画。YMCA妙高高原ロッジで行った。</p> <p>①第1期 8/5~7、4家族 14名 ②第2期 8/12~14、9家族 30名 ③第3期 8/23~26、11家族 34名 ④第4期 8/26~28、12家族 44名 ⑤第5期 9/2~4 1家族 5名 ⑥第6期 9/17-9/19、8家族 29名 ⑦第7期 9/23-9/25 14家族 52名</p> <p>○キッズスカラシップ YMCAが行う通常開催キャンプに被災者児童、避難児童を招待した。 ①高尾の森ワテイトリップ 9/10-11 3名。</p>		03-3615-5568 (本部事務局 担当者 戸坂 昇子)	http://tokvo.ymca.or.jp

法人 コード	法人名	住 所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
			<p>②野尻湖カヤックキャンプ 8/21-23 3名。 ③つるじんの工作スクール 8/18-20 1名。 ④阿南海洋キャンプ 8/1-7 6名。 ⑤赤城やまのキャンプ 7/28-31 2名。 ⑥山中ヒレッジネーランドキャンプ 7/25-27 2名。 ⑦わいわいタウンセフテンバー 9/18-19 1名</p> <p>○女川町夏祭り 焼きそば出店。東京YMCAは「女川町支援連絡会」に参加していますが、その繋がりで、8月15日に女川町の夏まつりで焼きそばの模擬店を行いました。会員と職員9名が備品や食材をトラックに詰め込んで現地へ。当日は250食を完売し、売上金47500円を海難遺児基金を寄付した。</p> <p>○女川町高校生居場所プログラムに参加。女川町の仮設住宅集会所で、他NPOと協働で「高校生カフェ」(高校生居場所プログラム)を実施しました。今後も居場所作りの他、学習支援やレクリエーションなどを継続して行った。</p> <p>○「ワークキャンプ報告会」(1次隊・2次隊)4月16日(土) 15時～17時 会場:山手センター202号室 約40名</p> <p>○越智光輝 チャリティコンサート 4月29日(祝)17:00～19:00 白金台ブックオフカフェ</p> <p>○高石ともや 東日本大震災被災者救援チャリティコンサート (浅草) 5月1日(日) 13:00～ かつば広場(合羽橋本通り・公西会商店街) 14:00～ 感應稲荷</p> <p>△明治安田生命 震災復興支援チャリティライブ 5月23日(月)19:00～ 明治安田生命マイプラザホール</p>			

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A006158	(公財)東京YWCA	東京都千代田区神田駿河台1-8-11 川戸れい子	<p>この法人が加盟する財団法人日本YWCAとの連携のもとでつぎの支援事業を行う</p> <p>○福島県相馬郡新地町の災害ボランティアセンターにボランティアコーディネーター(ボランティア活動の現場で運営の経験を積んだコーディネートの専門家)を派遣し、緊急支援活動に参加するボランティアのコーディネートを行う。(2011年5月8日から実施、2011年8月20日をもって災害ボランティアセンターが生活復興支援センターとなった段階で終了)</p> <p>○同町における住宅被災者及び仮設住宅でのコミュニティーづくり支援活動を行うため、カウンセリングの資格等をもつ専門家を派遣する。(2011年6月6日から実施、2011年8月20日をもって災害ボランティアセンターが生活復興支援センターとなった段階で終了) 2012年1月26日から聖公会が行っている広畑仮設住宅のコミュニティーづくり支援のためのお茶会に、月1回ペースで、コーディネーターを派遣。(2012年7月20日で終了)</p> <p>○福島県相馬郡新地町の小学校に通う小学3年生から6年生を対象とした夏の体験プログラム(教育キャンプ)を実施。協力機関・団体:新地町教育委員会、上智大学コミュニティ心理学研究室、日本こどもソーシャルワーク協会、日本YWCA被災者支援プロジェクト、名古屋YWCA(7月中旬に新地町で説明会、実施後の9月中旬に新地町で保護者対象報告会とキャンパーの思い出会を実施) 第1回 期間:2011年8月19日(金)から23日(火)4泊5日。定員:30人、参加費:無料(現地・キャンプ場間の交通費を含む)、実施場所:東京YWCA野尻キャンプ場。 第2回 期間:2012年7月27日(金)から30日(月)3泊4日。定員30人、参加費:5千円、場所:東京YMCA山中湖センター</p> <p>○福島県新地町教育委員会からの要請による福島県相馬郡新地町の中学3年生を対象とした学習支援への講師派遣。期間:2011年10月1日(土)から、原則月1回実施</p> <p>○福島県白河市のアマチュア女声合唱団と公募による東京近郊の参加者(定員50人)が現地で、共に歌を通して交流を図り、被災の様子を聞き、市内を見学し、産物を購入することで、白河の人たちを支援する事業。期間:11月25日(金)午前8時東京を出発、午後8時東京で解散。</p> <p>○福島県から東京近郊に避難している母子と福島県に残っている父親を対象とした家族キャンプ 第1回:2012年3月24日から26日の2泊3日 第2回:2012年3月30日から4月1日の2泊3日。場所:長野県上水内郡信濃町富濃の東京YWCA野尻キャンプ場。各4家族ずつの8家族対象で実施</p> <p>○被災地訪問プログラム。震災の風化を防止し、被災地の状況を知り、現地の人から話を聞くことで、震災復興への関心を高めることを目的に実施する。 第1回 実施日:2012年4月3日から4日の1泊2日。訪問先:福島県新地町及び仙台の沿岸地域。定員20人) 第2回 実施日:2012年10月2日から3日の1泊2日。訪問先:福島県新地町及び宮城県石巻市(福島県新地町広畑仮設住宅でお茶会交流会) 第3回 予定:2013年10月8日から9日の1泊2日。訪問先:福島県新地町</p> <p>○被災地から東京近郊に避難している人のニーズ調査(2011年12月より実施)</p> <p>○第2回東京YWCA東日本大震災支援バザー 実施日:2012年7月7日(土)午前10時30分から午後4時 場所:東京YWCA会館(東京都千代田区神田駿河台1-8-11) 目的:放射線量の高い地域に住んでいる子どもたちのための転地保養プログラムと福島県から東京近郊に避難している母子家庭支援事業を行うための募金集め及び、被災地の物産販売を通じた復興協力。また、東京近郊に避難している人に市区町村を超えて広く呼びかけ、離れ離れになった人たちが出会える交流スペースをつくった。</p> <p>○第3回東京YWCA東日本大震災支援バザー 実施日:2013年6月29日(土)午前10時30分から午後4時 場所:東京YWCA会館(東京都千代田区神田駿河台1-8-11) 目的:①東日本大震災の被災者支援のためのチャリティー(収益は放射線量の比較的高い地域に住む子どもの心身の健康を少しでも取り戻すことを目的とした転地保養プログラムの実施に用いる)、②被災地応援(被災地の産物の販売、被災地からの出店)、③広域避難者支援(広域避難者対象のお茶会を実施し同時に弁護士、不動産鑑定士、技術士等の専門家の協力による相談が受けられるようなスペースをつくる。福島県職員による情報提供を行う)</p> <p>○放射線量の高い地域に住んでいる子どもたちの体内被曝量を下げるための転地保養プログラムの実施実施 第1回 期間:2012年7月18日(水)から22日(日)4泊5日 第2回 期間:2012年8月20日(月)から24日(金)4泊5日、転地保養先:長野県上水内郡信濃町富濃の東京YWCA野尻キャンプ場 対象:福島県在住の親子、各回4家族程度 第3回 期間:2013年7月27日(土)から31日(水)4泊5日 転地予報先:長野県上水内郡信濃町富濃の東京YWCA野尻キャンプ場 対象:福島県在住の親子、各回4家族程度</p>		03-3293-5421(財団管理部企画課 渡辺陽子)	

法人 コード	法人名	住 所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
			<p>○東日本大震災の風化を防ぐフォーラム(福島県新地町の取り組みを事例として、被災地の今とこれからを考える) 実施日:2013年6月15日(土)午後1時30分 場所:明治大学駿河台キャンパス、リパティタワー1階リパティホール(東京都千代田区神田駿河台) 講演:新地町復興推進課課長 嶋田芳文ほか被災地の声として生活相談員、仮設住宅住民、子どもたち *このフォーラムは明治大学と公益財団法人東京YWCAの共催プログラム</p> <p>○被災地の木でつくったバイオリンコンサート 実施日:2013年10月5日(土) 場所:東京YWCA会館カフマンホール(東京都千代田区神田駿河台1-8-11)</p>			

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A003441	(公社)当道音楽会	大阪府大阪市中央区上本町西4-1-17 寺田 為三		○東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、日本赤十字社などへ寄附を行う。 (3月25日から6月1日まで実施予定)	06-6768-1913(飛田)	http://todo-ongakukai.jp
A003157	(公財)東燃国際奨学財団	東京都港区港南1-8-15 杉山 健一	△奨学事業として被災学生を対象に、追加で奨学給付実施を検討中。決定後は4月に遡り支給を想定。規模未定。		03-5495-2786 (山内 信哉)	
A002633	(公財)同盟育成会	東京都港区虎ノ門1-5-16 山内 豊彦	△当財団の本来事業である学生寮、奨学金を活用しての支援等、追加措置を検討中	○(公財)公益法人協会の「東日本大震災被害者緊急支援のための救援基金」に20万円を寄付(4月5日送金)	03-3593-2055(井口 智彦)	
A008519	(公財)動物臨床医学研究所	鳥取県倉吉市八屋214-10 山根 義久	○東日本大震災支援における動物救護活動等支援義援金の募集 ○東日本大震災における被災地の会員動物病院へ義援金の送付		0858-26-0851 坂井 尚子	
A008445	(公財)東北電業会	仙台市青葉区中央2-9-10 理事長 鷲尾 幸司	△当財団では、被災者支援や震災復興を、現在、実施、検討しておりますが、側面的な支援として、公益目的事業のうちの「電気に関する普及啓発活動」の中で、今後、機会をとらえて節電や電力使用制限の必要性の周知及び広報を取り入れて参りたいと考えております。		022-211-5574 (事務局長 鈴木)	
A002378	(公財)東洋食品研究所	兵庫県川西市南花屋敷4-23-2 小山 正泰		○東北地方太平洋沖地震への義援金として、日本赤十字社へ、理事会(4/11開催)の承認を得て3百万円拠出、また職員から募金を募集し269,011円の寄附を行う。(5月9日実施)	072-740-3300 (西田)	
A001657	(公財)東洋哲学研究所	東京都八王子市丹木町1-236 川田洋一		○東日本大震災緊急支援のため、義援金200万円を日本赤十字社を通して寄附した。 (4月11日実施)	042-691-6593 (大内裕家)	http://www.totetu.org/
A005239	(公財)常磐奨学会	東京都中央区東日本橋三丁目7番19号 理事長 斎藤 一彦	○奨学貸与金の返還者から、被災による延納の申し出があれば、その事情を参酌して、相当期間返還を猶予する。		03-3663-3411 (事務局長 磯上 満)	
A008465	(公財)徳川記念財団	東京都渋谷区上原2-35-5-203 徳川 恒孝		○(公財)世界自然保護基金ジャパンの東日本大震災緊急支援のための義援金募集に対し寄附を行う。	03-5790-1110 (事務局長 廣瀬 公威)	http://www.tokugawa.ne.jp/
A0068372	(公財)徳川ミュージアム	東京都世田谷区等々力六丁目38番地6-101号 理事長 徳川 斉正	○茨城県水戸市内の徳川ミュージアムにて帰宅困難となった来館者を保護し、避難所としてミュージアムカフェを開放。食事・飲料水等を提供する。(3月11日) ○茨城県水戸市内の徳川ミュージアムにて地域住民に博物館敷地内の沸き水を提供(3月11日より実施) ○茨城県水戸市内の徳川ミュージアムにて車輛を手配し、茨城県水戸市より首都圏方面への帰宅支援を行った。(3月12日) ○水戸市災害対策本部に職員をボランティア派遣(3月16日～3月20日) ○常陸太田市・水戸市・高萩市災害対策本部にビニール製のショッピングバッグ合計29,600枚提供(3月15日より実施) ○日本橋にて開催される東日本大震災の影響を受ける東北及び北関東の被災県の復興支援のための「日本橋みちのく復興市」の物産販売に職員をボランティア派遣(6月11日) ○東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援委員会の依頼に応じ、文化財緊急救援活動(文化財レスキュー)のために仙台市青葉区へ職員1名をボランティア派遣(7月13日) ○被災した文化財の修復助成の寄附募集開始(8月1日) ○東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援委員会の依頼に応じ、文化財緊急救援活動(文化財レスキュー)のために仙台市青葉区へ職員1名をボランティア派遣(8月1日～8月3日) ○東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援委員会の依頼に応じ、文化財緊急救援活動(文化財レスキュー)のために陸前高田市へ職員1名をボランティア派遣(8月29日～9月2日) ○東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援委員会の依頼に応じ、文化財緊急救援活動(文化財レスキュー)のために陸前高田市へ職員1名をボランティア派遣(10月10日～10月14日) ○東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援委員会の依頼に応じ、文化財緊急救援活動(文化財レスキュー)のために岩手県下閉伊郡山田町へ職員1名をボランティア派遣(1月17日～1月19日) ○協力事業 東日本大震災復興支援2012年チャリティーイベント 第3回「名家の逸品-真朱(まそほ)の夜明け-」(於:ホテルオークラ東京 別館12階アスコットホール)への作品貸し出し(2月20日～2月26日) ○東日本大震災復興支援事業 第2回得月亭茶会(3月11日) ○東日本大震災復興事業 美味しい楽しい物産市に徳川ミュージアムフリースペースを提供(2月25日～3月25日の土日)	○義援金の募金箱を徳川ミュージアム及び西山荘の受付に設置(4月29日より開始) ○平成23年度緊急文化財修復助成事業により、被災団体である佛性寺に文化財修復のための助成を行う(平成24年1月23日) ○平成24年度文化財修復助成事業により、被災団体である佛性寺に文化財修復のための助成を行う(平成24年7月30日)	03-3704-5188(塚谷 牧可)	http://tokugawa.gr.jp

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A011734	(公財)徳川黎明会	東京都豊島区目白3-8-11 徳川 義崇	△被災された美術館・博物館からの要請があれば、当方の収蔵庫内のスペースに見合う範囲内での、被災美術館・博物館からの収蔵品の一時保管。 △被災美術館・博物館で収蔵庫内の作品が散乱するなどの被害を受けた場合、被災美術館・博物館からの要請があれば、その整理等に当方の学芸員を派遣する。 ○4月29日(金)から8月31日(水)まで、名古屋市内に被災者登録をしている人に対し、市が配付しているクーポン券と引き換えに無料入館ができるようにしている。	○中日新聞社に協力し、3月19日(土)から5月10日(火)までの間、来館者からの震災義援金を募金箱を設置して行った。総額は140,786円であり、中日新聞社を經由して中日新聞社会事業団へ全額寄託した。	052-935-6262(徳川美術館 四辻・原)	
A016772	(公財)図書館振興財団	東京都文京区大塚3-5-9 石井 昭	○被災図書館の緊急支援として、被災図書館による物品等の調達を前提に、その購入費等の支払を実施。原資に限界もあることから、原則、申出(受付)順に実施し、実施一覧等を財団ホームページに逐次掲載。原資は財団の運用資金の一部取崩および事業費から支出(平成23年4月～6月20日、同8月22日～10月28日)。なお、森ビル株式会社、財団法人東京大学出版会、財団法人日本出版クラブ、株式会社図書館流通センターから、当支援活動への協賛を得た。平成24年4月より上記と同様の事業を再開。		03-3943-4743(牟田)	http://www.toshokanshinko.or.jp
A003164	(公財)トステム建材産業振興財団	東京都江東区大島2丁目1番1号 潮田 洋一郎	被災地の東日本の学生を対象に震災後の新しい時代にふさわしい新しい家のデザインコンペを開催する。最優秀受賞作品は財団運営の環境技術研究機構「MEMOドウス」に財団支援で作品を建設して東日本学生を支援する。		事務局長 関根清寛 03-5626-1008	
A002015	(公財)都山流尺八楽会	京都市北区紫野北舟岡町12番地 間崎 啓匡	○地震支援義援金を都山流尺八楽会の会員から募集。(実施中)	○一般被災者に対する義援金として、金200万円を産経新聞厚生文化事業団を通じ委託寄附。(4月5日実施) ○地震支援義援金を都山流尺八楽会の会員から募集。(実施中)(再掲)	075-415-1588(飯岡)	
A001166	(公財)特攻隊戦没者慰霊顕彰会	東京都港区芝2丁目5-19 山本 卓真	○年2回実施している当顕彰会主催の3/26の慰霊祭(実施場所:靖国神社)実施時、来賓を含む参列者等に対して東日本大震災緊急支援のための義援金協力を依頼し、募金された義援金は日本赤十字社へ寄附を行った。また、引き続き会員からの義援金を募集中であり、日本赤十字社へ寄附を行う。(3月26日から実施中)	○年2回実施している当顕彰会主催の3/26の慰霊祭(実施場所:靖国神社)実施時、来賓を含む参列者等に対して東日本大震災緊急支援のための義援金協力を依頼し、募金された義援金は日本赤十字社へ寄附を行った。また、引き続き会員からの義援金を募集中であり、日本赤十字社へ寄附を行う。(3月26日から実施中)(再掲)	03-5730-1016	http://www.tokkotai.or.jp/
A002622	(公財)ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン	東京都新宿区西新宿6-5-1 理事長 柳澤 正義	○避難所へ、物資を提供。(3月24日に実施) 合計金額:100,000円 野菜関係…人参5箱・ジャガイモ10箱・ごぼう大袋1袋・玉ねぎ大ネット3袋・カボチャ5箱・長いも2箱・グレープフルーツ3箱 合計金額 50,000円 ○菓子関係…プリッツ3箱・チョコ3箱・スーパーストック3箱・ポッキー3箱 50,000円 ○宮城県立子ども病院へ 粉ミルク10ケース・ミルク用水の提供(寄付品提供) △福祉、医療分野におけるボランティアの活動を行う個人又は団体への助成に関して震災エリアに重点的に助成を行う予定。 (6月から公募実施予定) 予算:200万円		03-6911-6068(沼崎)	http://dmhci.tyopenad.jp/blog/ http://www.dmhci.or.jp/
A003013	(公社)土木学会	東京都新宿区四谷一丁目無番地 阪田 憲次	○東日本大震災特別委員会を設置するとともに、調査ガイドライン(案)を策定し、3月24日以降、津波痕跡調査第一期調査団をはじめ、土木学会が認定・登録した調査団を随時派遣(実施中)。 ○各調査団、関連委員会、支部による調査活動の結果について速報会を開催し、公開で報告(4月8日、11日、28日)。 ○関係学会と連携し、「東北関東大震災一希望に向けて英知の結集を」と題する共同緊急声明(3月23日)、「東北地方太平洋沖地震後の国土・地域復興に関する共同アピール」(3月31日)、「東日本大震災後の国土・地域復興に関する共同提言」(4月26日)、「東日本大震災 第一次総合調査団の中間とりまとめ(案)の公表」(4月26日)などを実施。 △被災状況の記録のとりまとめ、津波対策の新しい基準の提案のほか、社会基盤施設に関する技術基準類の改訂あるいは復興計画に資する計画手法等の提案を予定。		03-3355-3442(片山)	http://committees.isce.or.jp/2011quake/

法人 コード	法人名	住 所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A002037	(公財)トヨタ財団	東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル37階 豊田 達郎	△助成プログラムのイニシアティブプログラムにて、震災への緊急支援として、被災者支援に取り組むNPO等の活動を支える助成を検討する。(実施時期未定)		03-3344-1701(野々宮 彰彦)	http://www.toyotafound.or.jp/01profile/iyuhoukoukai.html
A003607	(公社)砥粒加工学会	東京都新宿区百人町2-22-17 大下 秀男		△平成23年4月開催の第2回理事会において、9月に開催予定の学術講演会会場に募金箱を設置し、参加者からの寄附を募り、義援金又は支援金とすることを決定した。	03-3362-4195 (事務局長 林 久晃)	

な 行

A002520	(公財)内藤記念科学振興財団	東京都文京区本郷3-42-6 NKDビル8階 内藤晴夫	△東日本大震災に関する震災復興への対応として、来る6月9日開催予定の2011年度第1回理事会で審議・決定し、評議員会の承認を得た上で、研究助成財団として学術研究支援を目的とした寄附を行う予定である。		03-3813-3005 (石井 三郎)	
A002384	(公財)難病医学研究財団	東京都千代田区神田小川町1-6-3 吉原 健二	○厚生労働省の支援、協力を得て、難病情報センターホームページ上に、「災害時難病患者支援ホームページ」へのリンクを明示し、難病患者、家族など関係者に対する情報の提供を行っている。(平成23年3月18日より公開)		03-3257-9021 (事務局)	http://www.nanbyou.or.jp/madoguchi/saigai.html
A009489	(公社)におい・かおり環境協会	東京都千代田区東神田2-6-2 岩崎 好陽	○環境省水・大気環境局大気生活環境室との協議により、東日本大震災被災地における臭気対策支援物資として、消・脱臭剤を製造・販売している会員から、仮設トイレや避難所室内向けの消・脱臭剤の寄附(1万6,500点余)を募り、現地の要望を確認の上、被災地へ搬送している。平成23年4月7日現在、岩手県、茨城県及び宮城県の3県5箇所に5,740点を配送した。なお、今後も災害対策本部からの要望を申し受け、適宜発送を予定している(福島県への提供時期については、原発問題の影響により現時点では未定である)。(近々、発送の状況はホームページ上で公表) ○環境省水・大気環境局大気生活環境室との協議の上、東日本大震災による「被災地における臭気面での配慮事項」として、①廃材などの焼却のときの臭気対策、②死んだペットや家畜等の処分の際の臭気対策、③仮設トイレの臭気対策、及び④その他、避難所の室内空間の臭気対策を取りまとめ(3月25日)、本協会及び環境省のホームページ上で公開している。 また、機関誌「におい・かおり環境学会誌」5月号(5月25日頃発行)においても公表することとしている。		総務課 大京寺信隆 (TEL:03-5835-0315)	http://www.orea.or.jp
A005221	(公財)西原育英文化事業団	東京都港区芝浦3-6-18 理事長 西原 英治	○寄付行為、奨学規程に定めるところの範囲にとどまるものではあるが、災害被災時の返還猶予、返還免除等についての規定の存在をホームページで告知 △その他、支援活動については現在検討中		03-3456-0707 (事務局 西原 彰一)	http://nishihara-cf.org/
A005367	(公財)日印協会	東京都中央区日本橋茅場町二丁目1番14号 森 喜朗		○大震災被災者に対する募金を、協会機関紙を通じ呼びかけ、協会事務所に募金箱を設置。集まった募金は全て日本赤十字社に寄附する。 △更に協会が主催する種々の催しで寄付の呼びかけを行う。(4月26日の新駐日インド大使歓迎会から実施)。集まった募金は全て日本赤十字社に寄附する。	03-5640-7604 (常務理事 原)	http://www.japan-india.com
A002198	(公財)日独協会	東京都新宿区信濃町18番地 ママ信濃町2番館		○東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、日本赤十字社などへの寄附を行う。 (3月24日から実施)	金谷 誠一郎 Tel 03-5336-2326	
A003320	(公財)日母おぎや一献金基金	住所:東京都新宿区市谷八幡町14番地 市ヶ谷中央ビル 代表者:寺尾 俊彦	○東日本大震災で被災した心身障害児施設等(知的障害・肢体不自由児・視覚障害・聴覚障害・言語障害児施設等)を支援するための義援金募集の銀行口座を開設した。 (4月4日から実施) ○東日本大震災で被災した心身障害児施設等の被災状況を現在調査中。 △被災した心身障害児施設等への支援と復旧のため援助する予定。		03-3269-4739 (柳沢)	http://www.orgvaa.or.jp/

法人 コード	法人名	住 所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A003046	(公財)日産財団	東京都中央区銀座7-17- 2 志賀 俊之		○東日本大震災緊急支援のための義援金を集約している(公財)公益法人協会に振り込み済み	03-3543-5597 (小松 宏)	未 但し、公益法人協会のWebに 掲載予定

法人 コード	法人名	住 所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A001317	(公財)ニッセイ文化 振興財団	東京都千代田区有業町1 -1-1	<p>○被災者、特に子どもたちの心が和む様、毎年夏休みに日生劇場において当財団が主催上演する演目を一部アレンジして、被災地の小学校等において無料招待公演を実施した(平成23年5月～6月)。</p> <p>また、東日本大震災で被災された演奏家や舞台に関わる仕事をされている皆さまのお役に立ちたいと考え、「アリスのコンサート」の公演では、演奏(仙台フィルハーモニー管弦楽団)や照明・音響などを、被災地で活動されている方々をお願いした。</p> <p>【人形劇「小さな山神スズナ姫」公演 開催結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月20日(金)16:00～ 宮城県亘理町中央児童センター体育館 亘理町の子ども及びその保護者 約210名が鑑賞 ・5月21日(土)14:30～ 宮城県石巻市湊小学校音楽室 湊小学校に避難中の方々を中心に約50名が鑑賞 ・5月22日(日)14:30～ 宮城県女川町第一小学校多目的教室 第一小学校に避難中の方々を中心に約50名が鑑賞 <p>【「アリスのコンサート」公演 開催結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月9日(木)13:30～ 岩手県大船渡市末崎小学校体育館 末崎小学校全校児童と近隣の皆さん 約250名が鑑賞 ・6月10日(金)13:30～ 宮城県気仙沼市面瀬小学校体育館 面瀬小学校全校児童と近隣の皆さん 約500名が鑑賞 ・6月11日(土)11:00～ 宮城県七ヶ浜町国際村ホール 七ヶ浜町内の子ども及びその保護者 約220名が鑑賞 <p>○原発の影響により、福島県双葉町から埼玉県に避難している方、7名を当財団が日生劇場で主催上演する「日生劇場ファミリーフェスティバル」のミュージカル「三銃士」に無料招待した(平成23年7月22日)。</p> <p>○人形劇「小さな山神スズナ姫」を福島県郡山市、いわき市、福島市において公演した(平成23年10月)。</p> <p>【人形劇「小さな山神スズナ姫」公演 開催結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月5日(水)15:30～ 福島県郡山市希望ヶ丘児童センター遊戯室 郡山市の子ども及びその保護者 約60名が鑑賞 ・10月6日(木)16:00～ 福島県いわき市小名浜児童センター遊戯室 いわき市の子ども及びその保護者 約80名が鑑賞 ・10月7日(金)16:00～ 福島県渡利児童センター遊戯室 福島市の子ども及びその保護者 約150名が鑑賞 <p>○岩手県・宮城県・福島県において、以下の無料招待公演を実施した(H24年5月・6月)。</p> <p>【「アリスのコンサート」公演】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月15日(火)13:30～ 岩手県釜石市小佐野小学校体育館 小佐野・栗林小学校・祥雲支援学校全校児童 約460名が鑑賞 ・5月16日(水)11:00～ 宮城県岩沼市岩沼小学校体育館 岩沼小学校1～3年生全児童 約350名が鑑賞 ・5月17日(木)13:30～ 福島県いわき市アリオスホール いわき市の四倉・白水・永戸小学校の全校児童 約360名が鑑賞 <p>【人形劇「賢治のカバン」 「ズッコケ三人組」公演】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月4日(月)10:40～ 宮城県気仙沼市面瀬小学校体育館 面瀬小学校全校児童 約450名が鑑賞 ・6月5日(火)14:00～ 岩手県大船渡市末崎小学校体育館 末崎小学校全校児童 約200名が鑑賞 ・6月6日(水)10:30～ 福島県郡山市安積第三小学校体育館 安積第三小学校全校児童 約550名が鑑賞 <p>○H24年8月21日、宮城県七ヶ浜町の市民劇団NaNa5931が日生劇場で公演するミュージカル「ゴーアヘッド」を共催した。</p>	<p>○東日本大震災緊急支援のための義援金を役職員から募集し、仙台フィルハーモニー管弦楽団が運営する「音楽の力による復興センター」へ寄附(4月28日付け)。</p>	03-3503-3115 (竹下俊一)	

法人 コード	法人名	住 所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
			<p>「Go Ahead」を共催した。</p> <p>東日本大震災で被災した七ヶ浜町の子どもたちを中心とする当劇団の「県外から支援して下さった方々に「ありがとう」の気持ちを伝えたい」と言う願いに賛同したことや、昨年の当財団被災地公演で七ヶ浜町のホールを使用させて頂いたことから、共催として参画した。</p> <p>○岩手県・宮城県・福島県において、以下の無料招待公演を実施した(H25年4月・5月・6月)。 【「アリスのコンサート」公演】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月30日(火)10:30～ 福島県郡山市安積第三小学校体育館 安積第三小学校全校児童 約590名が鑑賞 ・5月 1日(水)10:45～ 宮城県名取市不二が丘小学校体育館 不二が丘小学校・閑上小学校全校児童 約550名が鑑賞 ・5月 2日(木)10:50～ 宮城県亶理町亶理小学校体育館 亶理小学校3～6年生全児童 約500名が鑑賞 <p>【人形劇「ズッコケ三人組」公演(予定)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月11日(月)10:30～ 福島県伊達市伊達小学校体育館 伊達小学校全校児童 約520名が鑑賞 ・6月12日(火)13:30～ 岩手県釜石市小佐野小学校体育館 小佐野小学校・祥雲支援学校全校児童 約390名が鑑賞 ・6月13日(水)10:40～ 宮城県気仙沼市面瀬小学校体育館 面瀬小学校全校児童 約450名が鑑賞 ・6月14日(水)10:30～ 福島県いわき市小名浜第二小学校体育館 小名浜第二小学校全校児童 約470名が鑑賞 			

法人 コード	法人名	住 所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A003923	(公財)ニッセイ緑の 財団	東京都港区虎ノ門1-2 1-17 虎ノ門NNビル8 階 新居 尊夫	<p>○1. 森林づくりボランティア活動 平成23年度は宮城県利府町の“ニッセイ利府の森”で下草刈り活動を、平成24年度は岩手県大船渡市の“ニッセイ大船渡の森”で間伐活動を、平成25年度は宮城県気仙沼市の“ニッセイ気仙沼の森”で間伐活動を実施。 平成26年度は宮城県川崎町にある“ニッセイ川崎の森”にて除伐活動を、福島県の方を対象に実施予定。</p> <p>○2. 「学校の森」普及活動 (1) 被災地の子ども達のPTSD対策の一つとして、森林体験メニューの提供 被災地でPTSD対策に取り組む団体一般社団法人地球の楽好、宮城県森林インストラクター協会と連携して、宮城県利府町の“ニッセイ利府の森”において、被災地の子ども達とその保護者を招いた「ふれあい森林教室」を継続して下記の通り開催。 なお、森林教室が行われる林内の整備をボランティア活動によって一部整備した。 (※当該活動は、宮城県と締結した「わたしたちの森づくり事業」に基づく森林づくり)</p> <p>【開催実績】 第1回 平成23年10月29日(土)宮城県から30名参加 (大人12・子ども18) ※小学生中心 第2回 平成24年 7月 7日(土)宮城県から32名参加 (大人11・子ども21) ※小学生中心 第3回 平成24年10月28日(日)宮城県から39名参加 (大人17・子ども22) ※小学生中心 第4回 平成25年 4月27日(土)福島県から45名参加 (大人18・子ども27) ※未就学児童中心 第5回 平成25年 8月 1日(木)宮城県から40名参加 (大人16・子ども24) 福島県から21名参加 (大人 8・子ども13) 両県合わせて61名参加 (大人24・子ども37) ※未就学児童中心 第6回 平成25年 8月 9日(金)福島県から66名参加 (大人23・子ども43) ※未就学児童中心 第7回 平成25年10月27日(日)宮城県から44名参加 (大人20・子ども24)</p> <p>7回累計で、両県合わせて317名(大人125名・子ども192名)の方にご参加頂いた。 ※宮城県から185名(大人76・子ども109)、福島県から132名(大人49・子ども83) なお、平成26年度は上記森林教室を宮城県・福島県の方を対象に4回実施予定 ※平成26年4月26日(土)・7月31日(木)・8月4日(月)・10月26日(日)</p> <p>また、関東に避難している方を対象として、関東地方での森林教室の開催も検討中。</p> <p>(2) 仙台市立小学校への「学校の森」支援の資金助成と、交流支援 平成24・25年度に資金助成を実施。平成26年度も継続して助成実施予定。 また、被災地以外の地域で「学校の森」へ取組む小学校との交流支援を実施。 平成26年度には弊財団ホームページ上に「学校の森フォーラム」を開設し、「学校の森」の実践校の増大を目指す。会員間のオフサイト交流や、被災地で生まれた「環境教育防災林」を全国に広める機会として、下記のシンポジウム開催へ繋げる。</p> <p>(3) シンポジウムの開催 平成23年度は、「大震災に学ぶ森づくり」をテーマに国際森林年記念シンポジウムを、鳥取で平成23年12月17日(土)に開催。大震災を境にした森林ボランティア団体等の活動変化などについて取り上げた。 平成24年度は、「森と子ども達とのいい関係」をテーマに、被災地での活動団体や学校関係者の事例発表と関係者によるパネルディスカッションにより、お互いを学び、より広い連携に結びつける機会とするシンポジウムを、平成25年1月12日(土)に仙台で開催。 平成25年度は、「学校の森」での小中学校の取組発表・普及啓発・学校間の相互交流の場として、「広がれ、つながれ学校の森」をテーマに仙台市で平成26年1月19日(日)に開催した。宮城県11校、東京・岡山から1校ずつの計13校の小中学生の発表を中心に実施し、300名以上の方にご参加頂いた。 平成26年度も、同様のテーマで仙台市で平成27年1月24日(土)に開催予定。 上記「学校の森フォーラム」への参加とあわせて発表校を募集中。</p> <p>○3. 埼玉県皆野町内の小学校での被災地を支援する苗木づくり 10月頃に宮城県森林インストラクター協会の協力で、被災地でドングリを集め、平成25年11月6日(水)に埼玉県皆野町の3小学校の1・2年生の児童がポット苗を作った。苗木になるまで育て、被災地の緑の再生に生かすべく、岩沼市の玉浦西まちづくり住民協議会と協議予定。平成26年度、27年度の三年間は少なくとも継続できるように取組中。</p> <p>○4. 宮城県岩沼市での集団移転実施に併せて、移転先での居根支援 宮城県岩沼市の住民集団移転地の緑化活動への支援として、玉浦西まちづくり住民協議会に100万円の支援を実施(平成26年4月1日)し、6月予定の植樹活動のサポートを行う。</p>		03-3501-9203(高橋)	ニッセイ緑の財団ホームページ http://www.nissay-midorijp/
A004650	(公財)日中技能者 交流センター	東京都千代田区三崎町 二丁目4番1号TUG-1ビ ル5F 人見 一夫		○当財団の役職員から東日本大震災緊急支援のための義援金を募るとともに、中国職工対外交渉センター及び人力资源国際交流服務センターの中国2団体から義援金の提供を受け、これを日本赤十字社へ寄附した。(3月30日)	03-5212-2532 (黛 重正)	

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A001710	(公社)日本愛玩動物協会	東京都新宿区信濃町8-1 会長・小川益男	<p>○1 平成23年度、本協会の通信教育事業の受講受験料免除 被災地区の受講生推定500名を対象に1級3万円、2級2.8万円の受講受験料を全額免除</p> <p>○2 環境省所管動物愛護4団体が構成する「緊急災害時動物救援本部」が協働で行う救援活動 ①支援金の募集 4月6日現在1億4千万円入金、支援金の配分の基準及び助成を検計 ②支援物資の受付、現地送付 大田区田園調布にペットフード、ペット用品の寄贈品を保管・配送業務を実施 ③ボランティア登録 4月5日現在2,500名登録と活動地域の振り分け ④被災ペット飼い主からの飼養相談、一時預かり、譲渡活動の実施</p> <p>○3 本協会の行う独自活動 ①本協会ホームページ、機関誌「愛玩動物」で、東北3県の被災動物救援活動の広報 ②「市川市少年自然の家」に福島県の30km圏内の被災者と飼育動物の避難所を確保、本協会千葉県支部が支援協力 ③本協会都道府県支部による災害対応活動 関東圏の東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、栃木県、茨城県支部が各種支援活動実施</p>		03-3555-7855(佐々木)	http://www.ipc.or.jp/
A003510	(公社)日本アイソトープ協会	東京都文京区本駒込2-28-45 有馬 朗人	<p>○文部科学省非常災害対策センター(EOC)からの要請に応じ、福島第一原発事故への対応に不足している物資を貸与及び提供(3月14日GMカウンター4台、シンチレーションカウンター1台、3月15日タイベックススーツ10着)</p> <p>○福島第一原発事故による放射線漏洩に関し、原発周辺の方々などを対象に放射線に対する不安の軽減に役立てるため、放射線に関する知識や対応方法、環境資料の測定、サーベイメータ及び個人線量計の種類と取り扱い会社一覧、食品等の測定のためのサーベイメータ校正値をHPに掲載(3月16日から実施)</p> <p>○文部科学省非常災害対策センター(EOC)からの要請に応じ、福島第一原発事故による放射線漏洩に関する調査として福島県と周辺都県の試料についてゲルマニウム半導体検出器による測定作業に協力できる機関として登録(4月1日から登録)</p> <p>○岩手県滝沢村がとりまとめた「東北地方太平洋沖地震に係る特定支援物資」への協力として、20万円相当の物資を提供(4月4日実施)</p> <p>○文部科学省原子力災害対策本部からの要請に応じ、福島第一原発事故により福島第一原発周辺の方々の健康不安(放射線被ばくに対する不安)に対応するため、文部科学省が実施している「健康相談ホットライン」に協力し、電話窓口を開設(4月14日から実施)</p> <p>○「ICRP Publication96 放射線攻撃時の被ばくに対する公衆の防護」(日本語版)を希望者に無料配布(4月20日から実施)</p> <p>○「ICRP Publication111 原子力事故または放射線緊急事態における長期汚染地域に居住する人々の防護に関する委員会勧告の適用」(日本語のドラフト)をHPに掲載(4月20日から実施)</p> <p>△福島第一原発事故の影響を受け、地方公共団体や公益法人、民間企業を対象に放射線や表面汚染を測定するサーベイメータの使い方の講習会を参加費無料で実施(第1回4月27日、第2回5月9日、第3回5月20日を予定)</p>	○公益財団法人公益法人協会がとりまとめた「東北地方太平洋沖地震被害者支援のための義援金」へ20万円を寄付(3月31日実施)	03-5395-8021 (二ツ川)	http://www.irias.or.jp/index.cfm/1.html
A003106	(公財)日本アレルギー協会	東京都千代田区九段南4-5-11 富士ビル4階 理事長 宮本 昭正	<p>○被災地では気管支喘息等の治療に困難が生じているケースが少なくないため、社団法人日本アレルギー学会の協力を得て、現在診療中の医療機関から情報提供を受けて日本アレルギー協会東北支部のホームページに診療協力施設を掲載し、本部のホームページでも見られるようにしています。</p> <p>△毎年発行している「患者相談協力専門医等名簿」(アレルギー科全般)作成のためのアンケートにあたり、災害発生時にインターネットを通じて名簿を公開することを許諾していただく項目を追加し、許諾が得られた専門医等は震災等の際に名簿を公開することとする。(アンケートは発送準備中)</p>		03-3222-3437 事務局長 林 正樹	http://tohoku-allergy.jp/index.php 東北地方太平洋沖地震被災によりアレルギー疾患の治療が困難な患者の皆様へ
A016596	(公財)日本医学放射線学会	東京都文京区本郷5丁目1番16号 NP-IIビル 理事長 杉村 和朗	<p>○学会HPに放射線に関する市民向け情報掲載(水、妊娠中の方、育児中のお母様など)と医師向けの情報掲載</p> <p>○総務省の依頼で、市民の方対象の放射線に関する相談</p> <p>○福島県への医師支援</p> <p>○市民への被ばくに関する専門家の情報発信</p>		03-3814-3077 (鈴木 裕紀子)	http://www.radiology.jp/
A008782	(公社)日本オストミー協会	東京都葛飾区東新小岩1-1-1-901 和田 透	<p>○被災地へ、会員等から寄贈されたストーマ装具を本部または支部から被災地支部へ送付。被災地支部では、被災会員または非会員のオストメイト(人工肛門・人工膀胱造設者)にストーマ装具を提供。(3月15日から実施)</p> <p>○被災地のオストメイトの生活支援のための義援金の募集(3月15日より募集中)</p> <p>○福島等からの避難者へのストーマ装具の入手に関する相談と手配(随時)</p> <p>○震災等非常時のストーマ装具の供給に関する日本ストーマ用品協会との協定に基づき、メーカーが提供するストーマ装具(9,000人x1カ月分)の被災地対策本部、病院、避難所への配送協力(3月15-16日、3月24-25日にトラック各1台で、郡山、仙台、盛岡に配送)</p>		03-5670-7681 (山根則子)	http://www.ioa-net.org

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A006875	(公社)日本おもと協会	東京都墨田区両国2-12-1 青木 慶祐		△東日本大震災緊急支援のための義援金を支部等に募集し、一括して日本赤十字社などへ寄附を行う。 (4月11日から実施、5月31日に寄附予定)	03-3846-8503(濱崎美智子)	http://www.omotonoa.com/
A002541	(公財)日本オリンピック委員会	東京都渋谷区神南1-1-1 竹田 恒和	○被災地へ、物資(衣類、毛布等)を提供。(4月8日から実施予定) ○支援医療チーム(本会委員会所属及び加盟団体関係の医師、トレーナー及び事務局)の派遣。 (岩手県大船渡市を拠点に活動;3月28日から4月28日まで)	○東北地方太平洋沖地震支援基金への募金を募集し、日本赤十字社などへ寄附を行う。(3月29日から実施)	03-3481-2233 (萩原)	http://www.ioc.or.jp/index.html
A003067	(公財)日本音楽教育文化振興会	東京都文京区本郷4-15-9 赤松 憲樹	△チャリティー演奏会を開催 その他現在検討中。	○事業開催時に義援金を募集する為募金箱を設置。 (3/24~26実施(日本ジュニア管打楽器コンクール開催時)12,460円集まりましたので、赤十字社に送金) 今後も事業開催時に募金箱を設置予定。	03-3814-2977(高橋昌代)	http://www.jimecs.or.jp/
A003360	(公財)日本海事センター	東京都千代田区麹町4-5 松尾 道彦	○東日本大震災の支援物資として、メーカーのご協力を得て、海上保安庁を通じ、被災地向けに防災用品(保湿器、サーマルバック、救命胴衣付合羽、救命胴衣、SOS笛等)を提供。		03-3265-5481 (国安)	http://www.ipmac.or.jp/index.html
A003949	(公財)日本科学協会	東京都港区赤坂1-2-2日本財団ビル5階 理事長 大島 美恵子	○日本財団による「東日本大震災支援基金」の街頭募金活動に参加(平成23年3月19日~21日、26日、4月2日・都内) ○日本財団による「東日本大震災支援基金」への寄附を、財団関係者に対しメールで呼びかけ(平成23年4月15日) ○日本財団による遺族・親族に対する弔慰金・見舞金の支給活動に職員を派遣(平成23年5月15日~19日・花巻市) ○中国における財団関係者に対し、日本財団による「東日本大震災支援基金」への寄附を呼びかけ(寄附金総額7,143,278円<日本円換算>、平成23年5月20日現在)	○財団内において、日本財団による「東日本大震災支援基金」への募金を呼びかけ、146,000円を寄附(平成23年3月18日)	03-6229-5360 (佐々城)	
A003544	(公社)日本ガスタービン学会	東京都新宿区西新宿7-5-13-402 筒井 康賢	△福島第1原子力発電所の震災事故を含め、震災復興に関連して、電力不足を補う電力供給設備や信頼性の高い非常用発電設備のニーズが高まっている。その中で、当学会が直接関与しているガスタービン関連技術を通して、広く社会に貢献できる具体的な活動として以下の検討を開始した。 (1)あまり一般社会になじみのない「ガスタービン」に関連して、学会ホームページでガスタービン発電、その他のエネルギー供給に関する基礎的な知識を紹介する。また、同様に今後の電力復旧にむけて考えられる対策等についても情報をまとめてホームページ上で発信する。 (2)学会内部に調査研究委員会を立ち上げ、今回の地震に関連して発生したガスタービン関連設備や非常用発電設備の被害状況や対応事例を調査し、復興への提言等をまとめ、ホームページ、学会誌、講演会等で発表する。		03-3365-0095 (平岡 克英)	
A001401	(公社)日本河川協会	東京都千代田区麹町2-6-5	△今後の復興を支援するため、津波災害事象の解明やその対応策などについて、専門家の知見を得て、雑誌「河川」等を通じて公表する。	△東日本大震災支援のため講演会・シンポジウム等の開催に併せて義援金を募集し、日本赤十字社などに寄附を行う。(4月22日開催の講演会から実施予定)	03-3288-2426 (住吉)	
A004285	(公社)日本環境技術協会	東京都千代田区九段南4-9-30 会長 石田 耕三		○東日本大震災緊急支援のための義援金を日本赤十字社へ寄附。(8月30日実施)	03-3263-3755(近藤)	http://www.ieta.or.jp
A002468	(公社)日本顕微鏡学会	東京都新宿区高田馬場4-4-19 会長 廣川 信隆	○会長メッセージ及び被災会員からの支援要望を調査中 ○被災状況に関する情報共有と対応策について推進中(短期視点、長期視点) ○研究支援のページをWebに設置し、研究環境で困っていること、支援の必要なことについて積極的なサポート運営を行っている。 △学術講演会における緊急セッション(情報交流、研究支援等)の設置(5月実施予定)		03-5389-6640	http://www.microscopy.or.jp/

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A013909	(公財)日本習字教育財団	東京都千代田区九段北4-2-11 理事長 甲地 史昌	被災地での作品展開催 △平成27年度 第23回公募日本習字展の地区会場を例年の全国3会場に加え、東北エリア(盛岡市、仙台市、郡山市)3会場で開催する。会場では、作品展示と受賞者の表彰式を行う。 被災地での開催は、出品者、入賞者に自己の作品や他の優秀作品を見る機会を提供し、書道・習字の楽しさや理解を深め、向上心の醸成を図る目的で行う。 また、広く一般の方々に書道・習字の楽しさや魅力、わが国の伝統文化の素晴らしさを伝えるイベントとして開催する。	1. 公募作品展の出品料の一部を寄附 書道教育並びに書道文化の振興を目的に、毛筆・硬筆学習への興味と意欲を喚起するため公募作品展を行っている。出品料の一部を被災地に寄附している。 ○平成25年度(第22回公募日本習字展) 「いわての学び希望基金」、「東日本大震災みやぎこども育英基金」、「東日本大震災ふくしまこども寄附金」に寄附した。 ○平成26年度(第5回公募日本習字硬筆展) 「いわての学び希望基金」、「東日本大震災みやぎこども育英基金」、「東日本大震災ふくしまこども寄附金」に寄附した。 △平成27年度(第23回公募日本習字展) 引き続き出品料の一部を寄附する予定である。 2. チャリティー募金 ○平成25年度 作品展会場で「手書き文字展～アスリートのチカラ・文字のチカラ」を併催。 トップアスリートの「手書き文字」を展示し、被災地支援のチャリティー募金を呼びかけた。 集めた募金は岩手県、宮城県、福島県に寄附した。	03-5276-2681 (葛西孝章)	http://www.nihon-shui.or.jp/
A010672	(公社)日本中国友好協会	東京都千代田区神田錦町1-4 加藤 絃一	△加盟団体に義援金の募金活動と呼びかけをしている。また、会報を通じて会員の皆さんに協力要請をしている。	△被災地の加盟団体を通して支援する予定	03-3292-4231 (事務局長 高野倉和央)	
A007686	(公社)日本地理学会	東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル内 会長 矢ヶ崎 典隆	○日本地理学会東北地方太平洋沖地震災害対応本部を立ち上げ、提言・提案、津波被災マップ、地震解説、各地の被害報告などを本会HPに掲載 ○東日本大震災の被災校の地理教育の復興を支援するために、東日本大震災地理教育復興支援事業を開始し、そのための賛助金を募集(2011年3月28日～6月30日) △東日本大震災に関する公開シンポジウムの開催を予定		03-3815-1912 (細井)	http://www.ajg.or.jp/
A004752	(公社)日本眼鏡技術者協会	大阪府大阪市淀川区宮原1-2-6 津田 節哉	○被災地の会員から、避難所でのボランティアとして眼鏡調製を行うため眼鏡枠の提供を要請され、福井県眼鏡協会に依頼し50本の無償提供を受け、現地への発送を依頼した。(4月4日) △津波被害で店舗ごと流された会員に対し、会員有志による中古機器の提供(4月末予定)	○東日本大震災緊急支援のための義援金の募集を開始。(3月28日から実施)	06-4807-5070 (伊藤)	http://www.megane-joa.or.jp/
A005486	(公社)日本環境教育フォーラム	東京都新宿区新宿5-10-15 ツインズ新宿ビル4階 岡島 成行	○会員・会員団体や理事が立ち上げた、「RQ市民災害救援センター」(略称RQ)への支援。 (RQ(市民災害救援センター 東京事務局(西日暮里)に事務ボランティアとして職員を派遣。救援物資・支援金に関する問合せ対応等に従事。(3月28日から実施)) △「RQ市民災害救援センター」への活動資金(物資輸送燃料費、現地ボランティア食費など)を、海外の自然学校・環境教育系のNGO等有志より受け付けるためにオンライン決済システムを準備。 (4月中には実施予定) 【RQ自体の支援活動】 ○被災地でのボランティアセンター立ち上げ(3月13日から実施)。 ○被災地での緊急支援(救援物資の募集・支給)を実施(3月13日から実施)。 ○被災地での緊急支援のためのボランティアを募集・派遣・現地コーディネート(3月13日から実施)。 ○東日本大震災緊急支援のための寄付を募集。(NGOの被災地での救援活動に使用)(3月15日から実施)。 ○ネットワークを通じて全国の自然学校等で被災した子どもとその家族の一時受け入れを実施(3月21日から実施して4月5日現在で9世帯43名を受け入れた)。		03-3350-6770 (宝田)	JEEF HP http://www.ieef.or.jp/ RQ市民災害救援センター http://www.rq-center.net/ NPO法人エコツーリズムセンター(RQ市民災害救援センターの母体) http://www.ecotourism-center.jp/article.php/reliefe_01

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A006931	(公社)日本看護科学学会	東京都文京区本郷3-37-3 富士ビル201 小松 浩子	<p>○本学会のホームページにて震災関連の支援情報を掲載</p> <p>○災害看護支援事業として次の活動を行う (1)被災地での看護活動を直接的に支援するための資金の募金 (2)看護活動者を支援するための情報提供および広報</p> <p>○災害看護支援事業専門委員会(以下、「専門委員会」)の審査を経て理事会で承認をしたうえで、原則として(※)本学会員および日本看護系学会協議会所属の各学会員が行う下記の活動を支援(助成)する。 支援を受けようとするものは必要書類を本学会理事長へ提出する。 (※理事会が認めた場合には非会員も支援対象とする) (1)被災地における直接・間接的看護活動 (2)被災地における情報収集活動、災害看護の調査・研究 (3)研究成果を活用した看護活動に有益な情報の発信および広報活動 (4)その他、専門委員会が認めた活動 上記であっても次の活動は支援の対象としない。 (1)国または地方公共団体が運営し、またその責任に属するとみなされる活動。 (2)設立開始後満1ヶ年を経過しない団体による活動。ただし、必要性が認められる場合はこの限りではない (3)国籍、宗教、政党、組合などの関係からその対象を特に限定して一般的に開放されず、構成員の互助共済を主たる目的とする事業等、社会福祉的な性格の明らかでない団体による活動。 (4)看護活動であっても、政治、宗教、組合等の手段として行なう活動。 (5)その名称の如何にかかわらず、営利のために行なっているとみなされる活動。 (6)支援による効果が期待できない活動。 (7)他の補助金をもって実施することが適当と認められる活動。</p>	<p>○災害義援金口座を開設し、災害看護支援事業のための寄付金を募集している。集まった寄附金は、原則として(※)本学会員および日本看護系学会協議会所属の各学会員が行う看護活動および支援活動の資金とする。また、一連の事業の最終時の残金については社員総会の議決に従い、日本赤十字社等への寄附を行う予定である。 (※理事会が認めた場合には非会員も支援対象とする)</p>	03-5805-1280 (竹市)	http://ians.umin.ac.jp
A004119	(公社)日本看護家政紹介事業協会	住所:東京都新宿区市谷仲之町3-2 代表者:若林 之矩		<p>△東北地方太平洋沖地震緊急支援のための義援金を募り、集まった義援金を被災会員へ寄附する。</p>	03-3353-4641(高浪)	
A006759	(公社)日本看護協会	東京都渋谷区神宮前五丁目8番2号 久常 節子	<p>(災害時看護支援活動の概要) 本会は、都道府県看護協会と災害時支援ネットワークを構築しており、大規模災害が発生した場合には、当該ネットワークを通じて被災地都道府県看護協会からの要請に基づき、災害支援ナースとして被災地以外の都道府県看護協会に登録した本会会員の派遣調整をする。本会では災害支援ナースを派遣調整するにあたり、支援活動中の事故や傷害に対する保険の整備や、交通・宿泊費を実費支給し災害支援ナースの身分保障を行っている。また、本会は、被災地都道府県看護協会が実施する救援活動に必要な物資及び見舞金を送付するなど、当該看護協会の実施する救援活動の支援を通じて、被災者の救済を図っていく。</p> <p>(具体的な活動状況) ○被災地へ災害支援ナースを派遣している。 3月22日から毎日20~30人程度を被災地施設・避難所等へ支援活動のため派遣しており、4月末までに1000人程度の派遣を予定している(4月5日現在、派遣総数は436人)。 ○被災地へ食料品、医薬品、衛生材料等の災害支援物資を送付している(3月22日から実施)。 ○東日本大震災緊急支援のための寄付を募集している(3月14日から実施)。 当該寄附金は、被災者への支援、災害支援ナースの活動、物資購入、調整活動などに充て、余剰金は日本赤十字社などに寄付を予定している。</p>	<p>○東日本大震災緊急支援のための寄付を募集している(3月14日から実施)。 当該寄附金は、被災者への支援、災害支援ナースの活動、物資購入、調整活動などに充て、余剰金は日本赤十字社などに寄付を予定している。(再掲)</p>	<p>専門職支援・中央ナースセンター事業部 TEL:03-5778-8561 FAX:03-5778-8499 担当:瀬口、折見</p>	http://www.nurse.or.jp/home/saigai/saigai.html
A005117	(公社)日本監査役協会	東京都千代田区丸の内1-9-1 築館 勝利		<p>○東日本大震災緊急支援のための義援金を社内職員から募り、日本赤十字社へ寄附した。(4月13日に振込済み)</p> <p>△協会として東日本大震災緊急支援のための義援金(100万円)を日本赤十字社へ寄附する予定で内部手続中</p>	03-5219-6100 (黒木)	
A005799	(公財)日本関税協会	東京都中央区日本橋本町3-11-11 大山 綱明		<p>○東日本大震災義援金政府窓口に義援金1,000万円の寄附を行った。</p>	総務グループ富山伸夫	

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A007927	(公財)日本棋院	東京都千代田区五番町7-2 大竹英雄	<p>○「東日本大震災復興イベント」の開催。収益金を日本赤十字社へ寄付する。2011年5月8日開催。場所:東京都千代田区</p> <p>○「東日本大震災チャリティー指導基会」の開催。収益金は義援金として寄付する。2011年5月8日開催。場所:名古屋市東区榎木町1-19</p>	<p>○東日本大震災支援のための義援金を募集し、日本赤十字社へ寄附を行う。(4月12日～9月15日実施予定) ※口座開設準備中</p> <p>○「東日本大震災復興イベント」の開催。収益金を日本赤十字社へ寄付する。2011年5月8日開催。場所:東京都千代田区(再掲)</p> <p>○「東日本大震災チャリティー指導基会」の開催。収益金は義援金として寄付する。2011年5月8日開催。場所:名古屋市東区榎木町1-19(再掲)</p>	03-3288-8601 (総務人事部) 03-3288-8729 (普及事業部) 052-951-5588 (中部総本部)	http://www.nihonkiin.or.jp/news/2011/04/58_3.html http://www.nihonkiin.or.jp/news/2011/04/58_2.html
A004937	(公社)日本ギター連盟	東京都港区新橋6-14-4 和田ビル5階 代表理事 荘村 清志	<p>○東日本大震災緊急支援のための国内のギタリスト総出でチャリティーコンサートを実施。物品販売及びバザー、オークション等をし、その収益金を義援金として、日本赤十字社などへ寄附を行う。(6月28日に実施 会場:東京都四谷区民ホール) (URLに4月20日詳細を掲載)</p> <p>△被災地の子供たちの心のケアを、また、避難されている方達に潤いを与えるためにギタリストを派遣し、音楽会等を出来ないか検討中。</p>	<p>○東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、日本赤十字社などへ寄附を行う。(3月30日から実施)</p> <p>○東日本大震災緊急支援のための国内のギタリスト総出でチャリティーコンサートを実施。物品販売及びバザー、オークション等をし、その収益金を義援金として、日本赤十字社などへ寄附を行う。(6月28日に実施 会場:東京都四谷区民ホール) (URLに4月20日詳細を掲載)(再掲)</p>	03-3438-1819(宇賀神)	http://www.guitarists.or.jp
A002408	(公社)日本技術士会	東京都港区虎ノ門4-1-20 高橋 修	<p>○環境放射線の身体への影響等について、各自治体等が公表している環境放射線のモニタリングデータに関するウェブサイトのリンク集を作成しHPにて広く情報提供を行っている。(3月17日から実施中)</p> <p>○被災された方々へのお見舞いと共に、会員に対しては、本会に今回の震災に関わる防災会議を設置して情報収集、分析・評価等の活動に着手したこと、及び復興に向け「技術士」としての奮励に期待する旨の会長表明を発信すると共にHPに掲載した。(3月17日に実施)</p> <p>○「技術者からの災害支援ブログ」として、被災者の方に役立つと思われる情報を、日本技術士会の青年技術士交流実行委員会において発信している。(現在、実施中)</p> <p>△東京都と復興まちづくりの支援に関する協定を締結している「災害復興まちづくり支援機構」の一員として、定期的に防災・減災活動を展開している防災支援委員会が、東京都(ビッグサイト等)に避難しておられる被災者の不安解消などの相談活動に参加。(支援機構としては、実施中)</p> <p>△このたびの大震災に対応して本会に緊急設置した防災会議において、喫緊の課題としては、市民へのわかりやすい技術情報の説明、現地の支援活動、被災自治体への技術支援等についての検討及び中長期的な課題としては、復興まちづくりでの自治体支援、広域的・長期的復興計画の策定支援等についての検討を行うべく活動を開始した。(3月18日から活動開始)</p> <p>△東北地方大震災の現地調査に携わった学識経験者による広く一般に向けた調査報告会を、本会主催にて開催予定。</p>	<p>○東北地方太平洋沖地震救援募金の受付。(4月1日から実施中)</p>	03-3459-1331(秋山) 03-3459-1331 (原子力・放射線部会) 03-3459-1331(総務部) 03-3459-1331(青年技術士交流実行委員会) 03-3459-1331(防災支援委員会) 03-3459-1331(防災会議) 03-3459-1331(総務部)	http://www.engineer.or.jp/c/news/001/001256.html http://www.engineer.or.jp/dept/nucrad/open/index.html http://www.engineer.or.jp/c/news/001/001236.html http://blog.goo.ne.jp/vec201103 http://www.engineer.or.jp/c/news/001/001268.html http://www.engineer.or.jp/c/news/001/001268.html
A003128	(公財)日本共同証券財団	東京都中央区日本橋3-12-2 竹島 邦彦		<p>○東日本大震災緊急支援のため、(公財)公益法人協会の行う救援基金募集を通じ寄付を実施 (4月11日実施)</p>	03-3272-6871(大棟和夫)	
A001723	(公社)日本キリスト教海外医療協力会	住所:東京都新宿区西早稲田2-3-18-33 代表者:小島 莊明	<p>○仙台市の被災地に保健医療従事者を派遣し、避難所で診療活動を行う。(3月17日から実施)</p> <p>○釜石市の被災地に保健医療従事者を派遣し、避難所での診療及び在宅被災者への訪問診療を行う。(3月28日から実施)</p> <p>○東日本大震災被災者への医療支援のための募金を募集。(被災地への保健医療従事者の派遣、日本基督教団東北教区被災者支援センターの活動支援に活用)(4月1日から実施)</p>		03-3208-2416(大江)	http://www.iocs.or.jp/iocs/
A007914	(公社)日本吟道学院	東京都文京区西片2-12-23 浪口 壯一郎		<p>△全国の公認団体(138団体)ごとに義援金を募集し、各地域の市町村役場等へ寄付を行う(4月2日理事会にて決定)。4月3日、公認団体代表者宛通知済み。</p>	TEL03-5684-0124	http://www.gindoh.jp/
A003236	(公社)日本グラウンドゴルフ協会	東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館5階 杉山 重利		<p>○23年9月30日まで義援金を募集。41,588,945円集まり、宮城県、岩手県、福島県、茨城県、栃木県、千葉県、東北3県の33市町村に寄附を行った。</p>	03-3481-2477(東野眞理子)	http://www.groundgolf.or.jp

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A003412	(公財)日本経済研究センター	東京都千代田区大手町1-3-7 日経ビル11階 岩田 一政	○日本経団連が立ち上げた「第1回救援物資ホットライン便」へ、生活用品等の救援物資を提供(3月)。 ○4月25日に震災復興・緊急シンポジウム「震災と日本経済—その先の持続可能な新しい地域づくりに向けて、会員と共に語る」を開催。シンポジウムの参加費全額に、日本経済研究センターによる救援基金をあわせて100万円を日本赤十字社へ寄附。	○4月25日に震災復興・緊急シンポジウム「震災と日本経済—その先の持続可能な新しい地域づくりに向けて、会員と共に語る」を開催。シンポジウムの参加費全額に、日本経済研究センターによる救援基金をあわせて100万円を日本赤十字社へ寄附。(再掲)	03-6256-7710 (総務グループ 谷村)	http://www.icer.or.jp/
A011872	(公社)日本航海学会	東京都江東区越中島2-1-6 会長 鶴田 三郎	○この度の東日本震災で、東日本沿岸は壊滅的な被害を受け、不幸にして多くの人命が失われました。このことから原発の船舶・港湾に与える二次災害の影響、津波による港湾・船舶の損壊、油流出、火災、海路遮断などの災害状況の正確な把握や、今後の救援活動・復旧活動をどう進めるべきか、津波対策をどのように考えるべきかなど海事分野に携わる者として検討し、社会に発信する必要があると考え、日本航海学会主催で震災検討会を平成23年5月16日(月)に開催いたしました。参加者:学会員、関係者(一般含む) 開催場所:東京海洋大学品川キャンパス(白鷹館大講義室)		03-3630-3093 (星 加祥子)	http://homepage2.nifty.com/navigation/
A001278	(公社)日本工業英語協会	東京都港区芝公園3-1-22 大島 榮次		○日本赤十字社へ義援金として10万円を寄附。	03-3434-2350(藤井)	http://www.istc.jp
A007665	(公社)日本弘道会	東京都千代田区西神田3-1-6 鈴木 勲	○岩手県遠野市文化研究センターで、被災した沿岸地域の図書館・学校図書室を再建するため、本の寄附を募り始めたので、本会の図書館から117冊を寄贈した。	○東日本大震災支援基金への義援金を拠出(4月15日)	03-3261-0009(奥田)	
A010781	(公財)日本国際交流センター	東京都港区南麻布4丁目9-17 山本 正	○東日本大震災の災害救援・復興支援のため、当センター米国法人との協力で、米国をはじめとする海外からの寄付を受付(3月14日から開始)。寄付金の50%は緊急支援に従事するNGO6団体へ寄付。残りの50%は、中長期的な復興にあたるNPO・NGOの活動への支援に充当する。緊急支援については、3月18日に第1回分、4月5日に第2回分を6団体に送金済み。 ○当センター米国法人との協力で、米国企業等からの寄付や運営支援を得て、東京ボランティア・市民活動センターによる被災地の搬送システム構築を支援(3月24日開始) ○米国の企業財団・企業、日本と関係が深い非営利組織の多くが、日本の被災者支援のために国内で募金活動を行っていることから、当センターおよび米国法人ではこれら組織からの問い合わせに対し、被災地の現状や日本国内での寄附の動向、被災者支援にあたっている日本の団体の概要など、英文にて情報提供・助言を行っている。 △既存事業の「グローバルヘルスと人間の安全保障プログラム」を通じて、災害医療に関する日本の経験を海外の保健医療専門家と共有するほか、海外の災害医療専門家との政策対話を通じて、被災者支援と地域医療システム再建計画の立案に協力する予定。		03-3446-7781(長谷川)	http://www.icie.org/earthquake (英文公式ページ) http://www.icie.or.jp/japan/diaster/earthquakefund/ (和文概要)

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A003972	(公社)日本国際民間協力会	京都市中京区六角通新町西入西六角町101番地 理事長 小野 了代	<p>○被災地に医師および看護師を派遣し、宮城県名取市、岩沼市、および岩手県陸前高田市にて、地元医療機関での診療及び避難所の訪問診療などの医療支援を実施。(3月14日から4月30日実施)</p> <p>○被災者のこころのケアのため、心理士等の専門家を派遣し、宮城県名取市の学校での心理社会的ケアプログラムや、岩手県陸前高田市の避難所を巡回してのリラクゼーションイベントなどを実施。(4月6日から実施中)</p> <p>○岩手県陸前高田市の被災者に対して、クリーンエネルギーに関する専門家を派遣し、太陽光電池・バッテリーによる発電システムを提供、また、同市の避難所に仮設トイレ、衛星電話の設置、救援物資(発電機、洗濯機、洗浄機、下着や歯ブラシなどの日用品など)を提供するなど避難所生活改善を支援。(3月20日から4月25日実施)</p> <p>○岩手県陸前高田市の学校再開のための備品提供、花壇の整備、課外活動再開のための支援などを実施。(3月20日から実施中)</p> <p>○岩手県陸前高田市、宮城県気仙沼市などにて、学生ボランティア・企業派遣ボランティアを派遣しての炊き出し、がれき撤去・清掃作業を実施。(4月26日から実施中)</p> <p>○岩手県陸前高田市、宮城県気仙沼市にて、建築専門家による建物の安全確認、応急処置を実施。(5月24日から実施中)</p> <p>○岩手県陸前高田市、大船渡市、宮城県気仙沼市ほか13市町村にて、害虫の発生監視と駆除作業を実施。(5月28日から実施中)</p> <p>○上記支援活動実施のための寄附を募集。(3月11日から実施中)</p>		075-241-0681 (担当:折居徳正)	http://www.kyoto-nicco.org/
A003014	(公財)日本国防協会	東京都新宿区市谷砂土原町3-1-3 平岡 裕治		<p>○「東北地方太平洋沖地震災害義援金」の募金を募集。(最大の被害地「宮城県災害対策本部」に拠出)(3月22日~4月22日まで実施)</p> <p>○4月26日、義援金¥1,022,000を「宮城県災害対策本部」に送金</p>	03-5229-5866 (吉岡 誠)	http://www.kokubou.jp/
A005259	(公財)日本財団	東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル6階 笹川 陽平	<p>○被災地へ、物資(食料品、発電機、ガソリン、毛布等)を提供</p> <p>○東日本大震災支援基金への募金を募集(被災地とボランティアをつなぐ主としてNPOの活動支援に活用)</p> <p>○死者・行方不明者の遺族・親族に対する弔慰金、見舞金の支給 1. 今回の災害で死亡、あるいは行方不明となられた被災者に関し、遺族または親族の方々に死者、行方不明者1人当たり各5万円の弔慰金、または見舞金を贈る。 2. 弔慰金、見舞金は一親等を中心にした遺族または親族の代表者に贈る。</p> <p>○漁船等を失った事業者らに対する緊急支援融資制度の新設 1. 対象区域:北海道、青森、岩手、宮城、福島、茨城、千葉 2. 融資対象:被災した漁船・交通船等所有者 3. 融資限度額:1事業者当たり1億円以内(所要資金額の100%まで) 4. 融資機関:15年(当初の3年間は返済措置) 5. 金利:無利息 6. 総融資枠:100億円</p> <p>○100万円以下のNPO、ボランティア活動を迅速に支援 1995年の阪神・淡路大震災での経験を踏まえ、被災地の復旧・復興に向けたNPO、ボランティア活動のうち100万円以下の事業に関し、早急な被災地支援を念頭に書類と電話による審査で迅速に対応する。</p> <p>○被災各自治体で活動するFM臨時災害放送局に対する資金援助</p> <p>○避難所や被災者宅への医師・看護師などの活動支援</p> <p>○助産師の派遣と、妊産婦の東京都への避難支援</p> <p>○学生を中心にしたボランティアの派遣</p>		03-6229-5333(青柳)	http://www.nippon-foundation.or.jp/

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A003628	(公社)日本産婦人科医会	住所:東京都新宿区八幡町14 市ヶ谷中央ビル 代表者:会長 寺尾 俊彦	<p>○東北地方太平洋沖地震のホームページを開設 (3月14日)</p> <p>○救援対策本部を設置 (3月15日)</p> <p>○被災地及びその周辺地域における分娩受け入れ可能な医療施設の情報を収集し、ホームページに掲載</p> <p>○被災地へ、妊婦さん及び医療機関等に必要な物資(粉ミルク、特殊ミルク、水、分娩セット、開腹キット、手術ガウン、手術用手袋等、紙オムツ等)を提供。(3月15日から実施)</p> <p>○被災地への医師の派遣 産婦人科医師を月4人×90日間を予定</p> <p>○被災妊婦に対する電話相談窓口を設置 (3月17日)</p> <p>○薬剤供給について対応(3月17日)</p> <p>○要望書を提出 ・内閣総理大臣等宛「東北地方太平洋沖地震被災者妊婦健康診査公費負担制度の取扱いについて(要望)」(2011.3.30) ・厚生労働大臣宛「乳児に対する安全な水の確保に関する要望書」(2011.3.24) ・富士製薬工業に対して妊産婦の医薬品であるメチルエルゴメトリンマレイン酸塩錠0.125mg・メチルエルゴメトリンマレイン酸塩注0.2mgならびに「オキシトシン注射液」の増産ならびに安定供給を要望(2011.3.17)</p>	<p>○東北地方太平洋沖地震で被災した妊婦さんのために必要な医療機関等の活動支援をするため、義援金募集の銀行口座を開設 (3月14日から実施(3月13日総会で決議))</p>	03-3269-4739(柳沢)	http://www.jaog.or.jp/
A001729	(公社)日本産科婦人科学会	東京都文京区本郷2-3-9 吉村 泰典	<p>○東日本大震災対策本部を立ち上げ(3月15日)、情報収集を行った。また(公社)日本産婦人科医会との合同対策本部も設置した(3月17日)。</p> <p>○被災地域の産科医療支援のため、全国の大学医学部・医科大学に依頼して、宮古地区、石巻地区、気仙沼地区(終了)に1週間単位で1チーム2名の産婦人科医師の派遣を行っている(3月19日からスタート、現在も派遣中)。</p> <p>○被災地域の医療拠点となっている東北大学に、震災直後に不足していた医療支援物資を全国各大学のルートで集め送付した(3月16日、17日、22日)。</p> <p>○医療現場の現況を踏まえて産科医療の専門家として国及び地方自治体による支援が必要な緊急度の高い項目を伝える役割を果たすために、「今回の震災に遭われた褥婦の受入れについての要望書」「東北地方太平洋沖地震被災者妊婦健康診査公費負担制度の取扱いについての要望書」などの要望書を内閣総理大臣、厚生労働大臣、東京都知事等に提出した(3月16日、19日、4月1日)。</p> <p>○放射線被曝に不安を感じている妊婦や授乳中の女性に対して、学術的な立場からの学会の見解をホームページに掲載した。「福島原子力発電所事故のために被曝された、あるいはそのおそれのある妊娠中あるいは授乳中の女性のためのQ&A」「大気や飲食物の軽度放射線物質汚染について心配しておられる妊娠・授乳中女性へのご案内」など、ヨウ素投与、水道水、母乳、継続的被曝など被曝問題の状況変化と不安の高まりに対応して合計6つの見解を出している(3月15日、16日、24日、4月18日、5月2日)。</p> <p>○ホームページにて福島県下在住の妊婦受入れ協力依頼を行い(3月15日)、また「被災された方々のための情報箱」というコラムを通じた被災支援情報の交換・媒介の場を設定した(4月12日)。</p> <p>○被災地で産婦人科診療を受けることができない妊婦さんや婦人科がん患者さんのため、全国大学病院の受け入れ可能人数等に関するアンケート調査を行い、受け入れ体制を整備した(3月18日~25日)。</p>	<p>○(公社)日本産婦人科医会と(公社)日本産科婦人科学会が協力して産婦人科医からの被災地への義援金を募り、(公社)日本産婦人科医会を募金活動の窓口とした(3月18日)。</p>	03-5842-5452 (青野)	http://www.isog.or.jp/index.html
A005761	(公財)日本磁気学会	東京都千代田区神田小川町2-8 三井住友海上小川町ビル5階 会長 高橋 研	<p>○被災会員及び被災地復興支援を目的とした学会として義援金口座の開設。(具体的な支援方法については理事会で議論中)</p>	<p>△日本赤十字社及び被災地地方公共団体への寄附を検討</p>	03-5281-0106 (押木 満雅)	http://www.soc.nii.ac.jp/msi2/index.html
A005771	(公社)日本詩吟学院	東京都千代田区飯田橋1-12-12 理事長 木部 圭志	<p>○被災された認可団体会員の年会費の免除。</p> <p>○被災された認可団体会員で教本を流失された会員への教本の贈呈など。</p>	<p>○東日本大震災被災者支援のため義援金を平成23年3月24日、日本赤十字社に寄附した。</p>	03-3234-4391 (天沼)	

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A003332	(公社)日本地震学会	東京都文京区本郷6-26-12 東京RSビル 平原 和朗	<p>○日本学術会議により設立された「東北関東大震災学協会連絡会」に参画し、災害の全容把握、情報共有と海外発信、政府等への提言等を行うための活動を行っている。</p> <p>○日本学術会議により設立された「東日本大震災の総合対応に関する学協会連絡会」に参加協力し、東日本大震災に関わる各学協会の今後の活動を連携して行っている。</p> <p>○土木学会はじめ関係5学会により設立された「東北地方太平洋沖地震被害調査連絡会」に参画し、地震工学分野の被害調査等に関する情報共有を図っている。</p> <p>○日本地震学会ホームページに災害情報に関するリンクを作成し、この地震に関するFAQを更新して一般の方の疑問に答えた。</p>		03-5803-9570 (工藤)	
A009744	(公財)日本室内楽振興財団	大阪府大阪市中央区城見二丁目2番33号 理事長 土井 共成		△「東日本大震災」の被災された方々を支援するため、第7回「大阪国際室内楽コンクール&フェスタ」の開催中の入場料収入の一部、また期間中会場となるいずみホールには募金箱を設置し、集まった募金と共に日本赤十字社へ寄付することを決定。	06-6947-2182 (吉江 安生)	
A003549	(公社)日本七宝作家協会	〒1690073 東京都新宿区百人町一丁目19番13号浅川ビル6FA 八杉和男	△来る第45回日本七宝作家協会展(会期平成23年8月22日～8月27日)を開催決定 引き続き震災復興協力を、チャリティー作品即売を実施していきます。	<p>○第44回日本七宝作家協会国際展(会期平成23年2月4日～2月10日)を開催、チャリティー作品即売を実施 旭市教育委員会へ義援金10万円 (NHK厚生文化事業団へ寄附金10万円)(産経新聞社へ寄附金5万円)を届けました。</p> <p>△来る第45回日本七宝作家協会展(会期平成23年8月22日～8月27日)を開催決定 引き続き震災復興協力を、チャリティー作品即売を実施していきます。(再掲)</p>	04-7132-2877(馬場智与子)	http://www7.ocn.ne.jp/~shippou/index.html
A004361	(公社)日本写真家協会	東京都千代田区一番町25 田沼武能	<p>○東日本大震災被災者支援のためのチャリティー写真展を開催(4月29日～5月5日)。東京六本木ミッドタウン、富士フィルムフォトサロン。会員が撮影した作品を644点以上集め、会場で即売する。参加写真家225名以上。収益金(約500万円、売上から額装やプリント等の諸経費を除いた額)を朝日新聞厚生文化事業団へ寄付することになっている。</p> <p>△写真家の活動として、津波で浸水した家族アルバムや遺族の遺影、記念写真などの修復を手助けするプロジェクトを立ち上げ、長期にわたっての活動を行いたい。</p> <p>△被災者の家屋、自動車等の被害状況の証明写真の撮影など、被災者の要望を聞いて対応したい。</p>	<p>○東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、被災会員への救済に分配する。一部、日本赤十字社などへも寄附を行う。</p> <p>○東日本大震災被災者支援のためのチャリティー写真展を開催(4月29日～5月5日)。東京六本木ミッドタウン、富士フィルムフォトサロン。会員が撮影した作品を644点以上集め、会場で即売する。参加写真家225名以上。収益金(約500万円、売上から額装やプリント等の諸経費を除いた額)を朝日新聞厚生文化事業団へ寄付することになっている。(再掲)</p>	03-3265-7451 (事務局:杉山、高田)	http://www.ips.gr.jp/events/other/cat124/#entry-000371
A006852	(公社)日本写真協会	東京都千代田区一番町25 宗雷 雅幸		<p>○国内外の写真関係団体、写真家等に呼びかけをして義援金等を取りまとめる活動を実施。</p> <p>△東京写真月間開催期間中に開催ギャラリー等会場にて募金等の協力を呼びかける活動を実施。</p> <p>△東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、日本赤十字社などへ寄附を行う。(5月20日から実施予定)</p>	03-5276-3585(阿部)	
A009116	(公社)日本将棋連盟	東京都渋谷区千駄ヶ谷2-39-9 米長 邦雄	<p>△東日本大震災のため被災地において支援を求めている支部会員・指導員へ直接的な援助のためのお見舞金募集を行う。(4月11日から実施予定)</p> <p>△被災地へ将棋盤・駒セットを送り、合わせて棋士が被災地を回って将棋の指導等被災者の慰労に尽くすことを積極的に行う。(4月11日から実施予定)</p>	○東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、日本将棋連盟団体として3,000万円、日本赤十字社へ寄附。日本財団へ募金活動の合計4,095,751円、寄附を行う。(4月3日から実施)	03-3408-6164(長島)	http://www.shogi.or.jp/topics/2011/03/4349.html

法人 コード	法人名	住 所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A003442	(公社)日本証券アナリスト協会	東京都中央区日本橋兜町2-1 稲野 和利	<p>○当協会主催講演会、セミナー、会社説明会での募金活動(4月5日)</p> <p>○被災受講者への教材無償提供(3月15日)</p> <p>○CIIA試験に係る地震関連特別措置の実施(3月22日)</p> <p>△「東日本大震災を巡る証券アナリストからの提言」を策定予定</p>	<p>○東北地方太平洋沖地震被災者緊急支援のための義援金の拠出(1,227.6万円) ・寄付先:宮城県350万円 岩手県350万円 福島県350万円 日本赤十字社177.6万円 (3月28日実施)</p> <p>△当協会のホームページを通じ、協会の会員・金融証券関係者・海外の証券アナリスト協会関係者からも義援金を募集</p> <p>○当協会および協会役員から義援金の拠出(3月28日)</p> <p>○協会会員や受講者、海外証券アナリスト協会関係者および一般からの義援金募集(3月28日)</p>	<p>03-3666-1630 (財務部長 関口)</p> <p>03-3666-1411 (総務部長 井口)</p> <p>03-3666-1511 (教育運営部長 竹内)</p>	http://www.saa.or.jp
A003089	(公財)日本証券経済研究所	東京都中央区日本橋茅場町1-5-3 東京証券会館内 高橋 厚男		<p>○東日本大震災緊急支援のための義援金として、日本赤十字社へ100万円を拠出(3月31日実施)</p>	03-3669-0737(安田)	http://www.isri.or.jp
A002009	(公財)日本証券奨学財団	東京都中央区日本橋茅場町2-1-13 理事長 岩崎 輝一郎		<p>○本財団では奨学生修了者及び本財団関係者有志からの寄付と合わせて奨学生被災者4名に対し見舞金(100,000円/人)を贈呈した。(平成23年3月31日付)</p>	03-3664-7113 (事務局長 宮原 史明)	http://www.issf.or.jp/

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A011936	(公社)日本小児科学会	東京都文京区後楽1-1-5 第一馬上ビル4階 会長 五十嵐 隆	<p>○3月14日に東日本大震災対策委員会を立ち上げ、4月15日までに6回開催し被災地支援の方策を検討した。</p> <p>○学会ホームページに、被災地での小児医療に有効な情報を掲載した。</p> <p>○被災地及びその近隣における小児医療を担う小児科医を支援するために小児科医を派遣するため登録募集を行った。(派遣システムについては検討中)</p> <p>○被災地への物品配送の要望書を、日本産婦人科学会、日本産婦人科医会、日本周産期・新生児医学会と連名で厚生労働省医政局に提出した。(HPIにも掲載)</p> <p>○ 陸前高田市から離乳食とアレルギー用食が不足しているので支援して戴きたいとの要請を受け、学会として10万円分を支援した。</p> <p>○ 厚生労働省母子保健課長からの小児慢性特定疾患患者の受け入れ要請を受け、学会でのシステム作りができるまでは国立成育医療研究センターと東京大学小児医療センターとで受け入れることとした。</p> <p>○ 被災地産科病院や病院産科において1か月健診を受けられないところが出てきているとの報告を受け、厚生労働省母子保健課長に実情を説明し、対応をとって戴けように依頼した。その結果、「避難している妊産婦、乳幼児の支援のポイント」(4月14日版)に「新生児の発育栄養状態、ビタミンK2シロップ内服状況、親の育児不安の有無等を把握して、必要に応じて保健・医療サービス利用を助言」の項目を追記して厚生労働省から通達して戴いた。さらに、3県の知事に対応をお願いする要望書をお送りした。</p> <p>○ 孤児となった子どもの実態把握を厚生労働省と相談し、厚生労働省医政局が調査を開始するよう自治体に調査を依頼した。岩手県ではこれを受けて児童福祉関係職員が3月24日から被災地に派遣され、調査を開始した。</p> <p>○学会各分科会会長に、被災地患児の受け入れ支援可能な医療施設の情報提供を依頼し、学会会員用HPIに掲載した。</p> <p>○「食品衛生法に基づく乳児の飲用に関する暫定的な指標値100Bq/キログラムを超過する濃度の放射性ヨウ素が測定された水道水摂取」に関する、日本小児科学会、日本周産期・新生児医学会、日本未熟児新生児学会の共同見解を出した。(HPIにも掲載)</p> <p>○ 日本小児保健協会と協力して東北三県に離乳食50万円分を送付した。</p> <p>○ 東北大学からの要請に応じて、石巻日赤病院と気仙沼市立病院に東京大学や神戸大学の小児科医を派遣する事業に協力した。</p>	<p>○東日本大震災緊急支援のための義援金100万円を日本赤十字社へ寄附</p>	03-3818-0091 (事務局 齋藤 元浩)	http://www.ipeds.or.jp/tohoku-ij.html
A005368	(公社)日本照明家協会	東京都新宿区百人町1-23-26 沢田 祐二	<p>○劇場等演出空間の被災状況の調査開始。(4月8日～)</p> <p>△当協会東北支部に対して、被災対策復興支援事業費として、例年の支部予算と併せて、それと同等の資金を加算交付する。(4月13日議決予定)</p>	<p>○芸団協を中心とする関係団体と共同で、募金を含む支援活動を準備中</p> <p>△平成23年度法人会計から日本赤十字社へ義援金。(4月13日議決予定)</p>	03-3363-7680(西山)	http://www.ideai.or.jp/

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A001716	(公社)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会	東京都目黒区中根2-13-18 山本和彦	<p>△大震災後の多重債務問題を考えるシンポジウムの開催 開催日時:平成23年5月28日(土) 14時~17時30分 開催場所:大田区消費生活センター 参加人数:一般消費者 180名 基調講演:日本弁護士連合会 会長 宇都宮健児氏(予定) パネルディスカッション シンポジウム会場で義援金への募金活動</p> <p>△ホームページでの大震災復興支援に関する情報発信 1. 今後想定される課題への消費者目線での情報発信 一正しい情報と正しい解釈に基づく消費行動の醸成 ①節電対策情報 ②消費生活の安全情報 ③適切な消費行動(買ひだめ防止と買ひ支え等、風評被害防止)に関する情報 等 2. 行政を含む他組織の復興支援活動の紹介 3. NACS本部、支部活動での復興支援 (一般消費者対象のシンポジウム、セミナー等の開催)(平成23年5月より実施予定)</p> <p>△震災復興支援なんでも110番の実施 今後増加が想定される震災に関連した悪質商法や消費者トラブルへの対応として、電話相談何でも110番を実施する。 1. 実施時期:平成23年秋 2. 実施場所:東京及び大阪を考えているが被災地近傍での開催も検討する。(平成23年11月実施予定)</p>		03-3718-4678 唯根妙子 (理事 消費者相談・ADR委員長) 03-3718-4678 古谷由紀子 (理事) 03-3718-4678 唯根妙子 (理事 消費者相談・ADR委員長)	http://www.nacs.or.jp
A002182	(公社)日本職業スキー教師協会	東京都中央区京橋1-19-10 大宗ビル4階 馬淵 雄一	<p>○長野県北部地震で被災された栄村の被災された子ども達に少しでも元気を取り戻して頂こうと言う事で、栄村の役場及び栄村教育委員会と協力し、SIAの教師及び関係者の協力のもと、「栄村の子供達を奥志賀高原で1日スキー遠足」を行った。4月7日にSIAと長野3支部の長野北信支部、志賀高原支部、長野中信支部が共催し、会場となる奥志賀高原スキー場にスキー教師が集い、送迎からレッスンまでを行い、限られた1日を有意義に少しでも元気を取り戻して頂いた。</p> <p>○菅平ハイランドプロスキースノーボードスクール校長の小池穂高氏が発起人となり、4月11日に白馬47スキー場において東日本大震災復興支援チャリティースキーテクニカルゲームを開催した。<One For Japan>を合言葉としたこの大会には、現役のSAJデモンストレーター・SIAデモンストレーターも多数参加し、組織の枠を超えた大会となった。参加者をはじめとする賛同者から集まった義援金は日本赤十字社を通して被災地に贈られた。</p> <p>○エイチ・ティ・エム スポーツジャパン株式会社から支援して頂いたヘルメット448個とDバッグ800個とニット帽子を、SIAが窓口となり、以下のルートで被災者の方々へ届けた。 1.福島県の猪苗代町と会津若松市の教育委員会を通して、小中学校に被災し転入する生徒の方達にヘルメットとDバッグとニット帽子をお渡しした。 2.南相馬サテライトサポートセンターへお願いし、各避難所へ直接配布して頂いた。 3.支援物資のDバッグを、NPO法人ばんだい2000と子ども達のスキー教室で関わりのある南相馬市少年野球連盟へお渡しし、被災した子ども達に配布した。</p>	○東日本大震災で、被災された方々へお役に立てるよう、会員並びに公認スキー学校より義援金を募集した。義援金は総額3,302,987円となり、お預かりした義援金は、5月13日に日本赤十字社を通して被災地にお贈りした。	03-3567-4770(大映慎吾) 03-3567-4770(井上裕明)	http://www.sia-japan.or.jp/report/catastrophe.html
A006743	(公社)日本食品衛生学会	東京都渋谷区神宮前2-6-1食品衛生センター内 会長 米谷 民雄	○緊急シンポジウムの開催 食品中の放射性物質の暫定規制値及び検出状況、放射性物質に係わる輸出証明や放射性物質の健康影響等について、行政の担当者や専門の研究者から科学的根拠に基づく正確な情報をお話しいただく緊急シンポジウムを開催することとした。(テーマ 食品の放射性物質とその対応 開催日時 平成23年 5月28日(土)13:00~16:00 開催場所 大妻女子大学大妻講堂(定員800名))	△第101回学術講演会会場で東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、日本赤十字社へ寄附を行う予定。(日程 平成23年5月16日~17日)	03-3470-2933(阪口)	http://www.shokuhinseiei.jp
A005817	(公社)日本書芸院	大阪市中央区大手前1-7-31 OMMビル7階 理事長 杭迫 柏樹		○東日本大震災被災地支援のための義援金を当院役員・役職者に呼びかけて受け付けている。同時にホームページにも掲載し、一般からの義援金も受け付けている。4月30日で一旦締め切り、集まった義援金は当院からの義援金1,000万円と合わせて、日本赤十字社などへ寄附する。(3月30日から実施)	06-6945-4501 (事務所長 松本 薫)	http://www.nihonshogeiin.or.jp/
				△当院社員(約16,000人)向けの会報に、義援金協力をお願いを掲載し、義援金を受け付ける。6月30日で締め切り、集まった義援金は日本赤十字社などへ寄附する。(5月10日会報発送予定)		

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A001631	(公財)日本女性学習財団	東京都港区芝公園2-6-8 日本女子会館 理事長 大野 曜	<p>○財団ホームページのトップページに「災害と女性センター」のサイトをリンク(4月より実施)</p> <p>○財団発行の月刊誌『ウィラーン』で被災地支援のための情報を随時提供(5月号より実施)</p> <p>△同月刊誌7月号で「災害と女性」特集を組み、被災地域の男女共同参画センター等の施設に無料配布。(7月1日発行)</p> <p>○「災害・復興と男女共同参画6.11」シンポジウムの実行委員会に参加。(6月11日開催)</p> <p>△大学等と協働で、現地や避難先で被災者支援にかかわった男女共同参画センターやNPOスタッフの体験を聴くヒアリングとラウンドテーブル(支援者自身の経験を語り聴くというセッション)を実施し、支援者のケアと力量形成と同時に、災害現場で必要とされる女性支援とそのネットワークの構築について実践的に検討する。(5月以降)</p> <p>△被災地の男女共同参画センター等女性関連施設へ寄附を予定(6月以降)</p>	<p>○被災地の男女共同参画センター等女性関連施設へ物資輸送のために寄附金を抛出(3月に実施)</p> <p>△被災地の男女共同参画センター等女性関連施設へ寄附を予定(6月以降)(再掲)</p>	03-3434-7575 (田井)	http://www.soc.nii.ac.jp/iawe2/
A002031	(公社)日本鍼灸師会	東京都豊島区南大塚3丁目44番14号 会長 相馬 悦孝	<p>△東北地方太平洋沖地震支援鍼灸ボランティアマニュアルの作成を検討中です(4月17日理事会に提案予定)</p> <p>△鍼灸ボランティアマニュアルに基づき、被災地又は避難所へ鍼灸ボランティアの実施を検討中(4月17日理事会に提案予定)</p>	○東日本大震災支援のための募金について検討中(4月17日理事会に提案予定)	03-3985-6771 (金子)	
A004608	(公財)日本心臓血管研究振興会	東京都新宿区河田町8-1 理事長 細田 礎一	<p>○①地震発生翌日に副院長の高山が東京CCU連絡協議会の会長として、東京の加盟67施設へ被災地域からの心血管系重症疾患受け入れ体制の構築を指示し、当院が連絡先として動いた。</p> <p>○②上記①の活動として、福島県の被災地より計4名の重症患者を受け入れ、うち2名はヘリ搬送。1名は当院からの救急車による迎え搬送で収容し、外科手術へと進めた。</p> <p>○③心血管系、内科系を中心に全国規模での被災地からの患者受け入れシステムの構築(日本循環器学会)、支援医師登録ネットワークの構築(同上)、の組織づくりをキーマンとして行った。</p> <p>○④味の素スタジアムの東京都調布市庁舎における被災者避難所の医療サポートを近隣医師会とともに進めた。</p> <p>○⑤宮城県、岩手県における被災地医療の運営を統括等の中心医師と、当院副院長が出向し、中長期的な復興支援のための仕組みづくりの協議を行った。</p>	○⑥職員による災害義援金の収集が進行している。	事務局 03-3357-7643 (専務理事 吉富正孝) 医師 042-314-3111 (附属神原記念病院 高山守正副院長)	http://www.sakakibara-heart.com/hospital/news/pg321.html
A001515	(公社)日本水難救済会	東京都千代田区麹町4-5 海事センタービル7F 相原 力	○東日本大震災復興支援のための寄附を青い羽根募金として募集し、壊滅業務にある救難所・支所の救助体制の復興支援等を行う。		植松 修 03-3222-8066	http://www.mri.or.jp/shien.html
A001542	(公財)日本生産性本部	東京都渋谷区渋谷3-1-1 会長 牛尾 治朗	<p>○被災地にある関連団体(東北生産性本部(仙台市))への資金協力を実施。(今後、要望に応じて事業協力)</p> <p>△被災地の復旧、復興と日本の再生に向けた提言等の検討。</p>	○当本部労働組合との共同により、職員等約200名による募金活動を実施(3月下旬～4月上旬)し、日本赤十字社に寄付。	03-3409-1112(塩見)	
A001333	(公社)日本青年会議所	東京都千代田区平河町2-14-3 会頭 福井 正興	<p>○被災地(青森県・岩手県・秋田県・宮城県・岩手県・福島県・茨城県内各地、33カ所)へ、物資(水、食料品、生活用品等、約600t)を提供。(3月15日以降、複数回に渡り搬送し、4月5日時点も継続中。)</p> <p>○全国の災害支援関係のNPO・NGO等民間団体約239団体で構成する「東日本大震災支援全国ネットワーク」へ世話団体として設立時より参加。当会施設にて設立総会開催及び事務局設置(3月30日設立)</p> <p>○被災地へのボランティアの派遣。(4月1日以降、当会構成員約5,000名を登録、順次被災地へ派遣、活動中。)</p>	○東北地方太平洋沖地震義援金口座への募金を募集。(当会実施の当該災害対策活動支援および他団体の当該災害に係る寄附に活用)(3月14日から実施し約1億円を集め、4月5日時点も継続中。)	03-3234-7181 (日本JC対策本部)	http://www.iaycee.jp/ http://www.iaycee.or.jp/2011/

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A003243	(公財)日本生命財団	大阪市中央区今橋3-1-7 日本生命今橋ビル4階 脇 英太郎	○当財団の環境及び高齢関係のH23年度プログラム(震災前に募集要項決定、応募〆切は震災後)について、以下の助成を決定。 ・環境問題研究助成:「個別研究助成」「若手研究助成」で合計5件870万円の震災関連研究助成を決定するとともに、これら5件の連携による「震災復興に向けた農林水産業再生のための特別研究」助成400万円を決定 ・高齢社会助成:「実践的研究助成」で3件353万円の震災関連研究助成を決定 なお、H24年度の両助成については、募集要項での震災対応も検討予定 ○児童少年の健全育成助成及び多世代型地域貢献助成(震災前に応募〆切・助成決定済)のH23年度助成先については、被災地も含め予定通りの助成が進行中。 H24年度助成については、被災地の特別対応も検討予定		06-6204-4011 (米田隆)	http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp
A002976	(公社)日本生物工学会	大阪府吹田市山田丘2番1号 大阪大学工学部内 会長 飯島信司	○学生の研究支援および年大会への参加促進を目的として、事前に手続きをした学生につき、大会の参加費を免除する。 △研究資源の保護、学生の教育の継続などのための支援における、支援の申出とその受入れの調整をしていく。	○協力関係にあるAsian Federation of Biotechnologyから寄せられた見舞金を日本赤十字社に寄附した。	06-6876-2731 (岩永)	http://www.sbi.or.jp/
A003268	(公社)日本セラミックス協会	東京都新宿区百人町2-22-17 新原 皓一		△2011年3月16日～18日に静岡大学で開催した2011年年会(研究発表会)会場およびキャンセル費用返金の段階で、東日本大震災支援のための義援金を募集。集計後は日本赤十字社などに寄付を行う。	03-3362-5234(志村)	
A004490	(公社)日本推進技術協会	東京都江東区富岡二丁目11番18号 中野 正明	△被災地の下水道管路の円滑かつ適正な復興・復旧を支援するため、7月7日に仙台市にて推進工法技術研修会(無料)を実施する予定。	○東日本大震災緊急支援のための義援金を日本赤十字社へ寄附。(6月10日実施)	03-5639-9230 (森田芳樹)	
A011978	(公財)日本繊維製品卸検査協会	東京都中央区日本橋富沢町8-10 理事長 光井良治		○東日本大震災緊急支援のために協会より義援金、及び有志よりの寄付を募集し、併せて義援金として「日本赤十字社東北関東大震災義援金」へ寄附を行いました。(3月31日に実施)	03-3662-4830 総務担当 富田晴己	
A002004	(公財)日本センチユリー交響楽団	大阪府豊中市服部緑地1番7号 水野 武夫	○被災地域のオーケストラ 公益財団法人仙台フィルハーモニー管弦楽団が行っている被災地での無料コンサートへの支援を行う。	○当財団の演奏会会場で募金活動を行い、全額寄附する。(3月18日から実施)	06-6868-3030 (事業開発部長:望月)	http://www.century-orchestra.jp/topics/index.html#a20110331
A001155	(公財)日本体育協会	東京都渋谷区神南1-1-1 張 富士夫	○東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、日本赤十字社へ寄付を行う。(3月18日から7月未まで実施) △被災地の各県体育協会に対し、本会から見舞金等支援の実施を予定。 △被災地の方々(特に、子供たち)の生活のケアをするためにアスリート(注)の派遣を計画。(本年6月から9月までに開始予定) (注:本会、日本オリンピック委員会、日本サッカー協会等が連携・協力して、アスリート、元アスリートを講師として派遣し、ゲームを行い体験談を語り、参加者と夢を語り合うプログラムを実施予定。)	○東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、日本赤十字社へ寄付を行う。(3月18日から7月未まで実施)	03-3481-2200(岩田、金谷)	義援金: http://www.japan-sports.or.jp/news/newsDetail.asp?newsNo=623 http://www.japan-sports.or.jp/news/newsDetail.asp?newsNo=628
A003074	(公財)日本対がん協会	東京都千代田区有楽町二丁目5-1 有楽町センタービル内 垣添 忠生	○大震災で被災されたがん患者・家族の皆さまを対象とした「フリーダイヤル がん電話相談」事業は、平成23年度末で終了。同事業は当協会が従来から実施している「がん相談ホットライン」「専門医によるがん電話相談」(いずれも相談は無料、通話料は有料)が引き継いだ。 ○震災で被災された方を対象に、がん患者用の「かつら」や「ケア帽子」などを届ける「ワンワールドプロジェクト」(ボランティア団体と協力して実施)を平成24年度も継続して実施。さらに平成24年度は、被災地で、ケア帽子の制作講習会や、がん患者とがん専門家が交流する「がんサロン」の開催を企画。		電話03-5218-4771、 メール office@jcancer.jp(荒田茂夫、塩見知司)	「がん相談ホットライン」などについては、日本対がん協会のHP(http://www.jcancer.jp/)へ。
A011709	(公社)日本ダンススポーツ連盟	東京都江東区有明3-4-2 齊藤 斗志二		△東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、日本赤十字社などへ寄附を行う。(3月17日から実施)	03-6457-1850(岸尾)	http://www.ids.or.jp/index.html

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A006229	(公社)日本地下水学会	〒104-0045 東京都中央区築地2-15-15 セントラル東銀座1008(10階) 会長 藤縄 克之	○災害時地下水利用等に関する自治体等からの問い合わせ対応を実施。 △災害時地下水利用に関する直接的助言。 △今回の災害に係る講演会やシンポジウムの開催を通じた情報発信。 △災害時の地下水利用や地下水質の変化等に関する学術調査。		(川端 淳一)	http://homepage3.nifty.com/iaht/
A001803	(公財)日本中学校体育連盟	東京都渋谷区神南1-1-1 新藤 久典	○東日本大震災に対する支援のための見舞金を各都道府県中体連、(公財)日本中体連役員、参与、競技部長等に呼びかけた。(3月17日より開始)	△4月末日までに、岩手県中体連、宮城県中体連、福島県中体連に対して見舞金を寄附する。	03-3481-2425(菊山)	
A002970	(公財)日本中国国際教育交流協会	東京都千代田区九段北1-3-9 第2太陽ビル3F 黒田 文男	△1. 宋慶齢基金会との共同プロジェクトにおいて、中国側との合意のもとに、今年度の支援費から、支援金の一部を寄附あるいは、図書や教育機器等の支援をする。 △2. 周年行事に係わる費用を切り詰め、支援金を寄附あるいは、図書や教育機器等の支援をする。 △3. 被災地に学ぶ外国籍児童と日本の児童との交流を支援する形で、教育支援費から図書や教育機器等の支援をする。	△1. 宋慶齢基金会との共同プロジェクトにおいて、中国側との合意のもとに、今年度の支援費から、支援金の一部を寄附あるいは、図書や教育機器等の支援をする。(再掲) △2. 周年行事に係わる費用を切り詰め、支援金を寄附あるいは、図書や教育機器等の支援をする。(再掲) △3. 被災地に学ぶ外国籍児童と日本の児童との交流を支援する形で、教育支援費から図書や教育機器等の支援をする。(再掲)	TEL 03-3222-4190 FAX 03-3222-4199 (吉田一徳 ヨシダカズノリ)	
A006521	(公財)日本調停協会連合会	東京都千代田区隼町4-2 最高裁判所構内 青木 武男	○調停制度の人的基盤を支える調停委員のうち被災した調停委員を救いゆつし、被災地において今後大幅な増加が予想される調停事件の円滑な処理及び被災者からの無料調停相談への対応を可能にするため、全国の調停委員から義援金を募集		03-3264-8154 (事務局長小山忠顕)	
A003198	(公社)日本鉄道広告協会	東京都渋谷区恵比寿1-5-5JR恵比寿ビル10階 岩崎 雄一		○東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、日本赤十字社などへ寄附を行う。(4月1日から実施)	03-5791-1808(専務理事 河田)	
A001666	(公財)日本テレビ系列愛の小鳩事業団	住所:東京都千代田区二番町14番地 代表者:小林 昂		△6月に理事会、評議員会を予定しており、その際に義援金を出す提案を検討中。	03-5275-4751(小林)	
A001043	(公財)日本テレビ放送網文化事業団	東京都千代田区四番町7-6 理事長 小林 昂		○東日本大震災支援のための義援金100万円を、日本テレビ24時間テレビチャリティ委員会を通じて送りました。(6月14日理事会にて承認、6月22日に実施)	03-3515-8421 (山岡)	
A013361	(公社)日本動物学会	東京都文京区本郷2-27-2東真ビル3階 会長 長濱 嘉孝	○東北支部、栃木、千葉、茨城の一般会員のの方々には「申し出により」2011年会費を免除 ○青森、秋田、山形の学生会員の方々は、「申し出により」2011年会費免除、旭川大会参加費免除 ○宮城、福島、岩手の学生会員の方々は、2011年会費免除、旭川大会参加費免除 ○すでに会費を振り込まれている場合は、全額返還	○大槌臨海実験所、女川海洋センター職員30名に対する御見舞金の募金を開始(2011年5月末日締め切り)	03-3814-5461 (永井 裕子)	http://www.zoology.or.jp/news/index.asp?patten_cd=12&page_no=360
A001255	(公社)日本動物病院福祉協会	東京都新宿区新小川町1-15 池田ビル201 会長 石田卓夫	○被災動物支援のため緊急災害時動物救援本部(日本獣医師会等4団体で構成)に、100万円を寄託 ○義援金(支援金)の募集(地域動物医療の保全・確保と被災動物の救護等に活用予定) △家庭動物を伴って避難している人のためにシェルターを設置予定(23年度内に実施予定)		03-3235-3251 (重野)	

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A009612	(公社)日本動物福祉協会	東京都品川区西五反田8-1-8 山下 真一郎	<p>○緊急災害時動物救援本部(当協会、日本動物愛護協会、日本動物愛玩協会、日本獣医師会、4団体の協働)の一員として、義援金を募集し、被災地の動物救護を支援(3月15日から実施)</p> <p>○避難家族に動物の一時預かり先を斡旋。(4月19日現在96頭の預かり先を確定)</p> <p>○海外動物愛護団体(英WSPA 米HISL、香港SPCAなど)の救護活動支援(現地視察同行、支援計画の策定に協力)と寄附金の受け入れ</p> <p>○被災自治体の動物救援対策策定に協力(福島県)</p> <p>△動物救援施設(仮設テント・トレーラー等)の仮設と長期的保護施設(動物シェルター)建設の推進(石巻市、福島県)</p> <p>○HP上で動物救援本部向けの義援金を募集、4月19日現在、海外の動物愛護団体から約1900万円、国内から2100万円の義援金が集まっている。これらは、本部事務局(愛護協会)に寄せられた約2億円と共に、各被災自治体及び救援団体からのシェルター建設等の要請に基づいて本部から配布される予定。</p>		03-5740-8856 (事務局長 桜井)	
A003025	(公社)日本都市計画学会	東京都千代田区一番町10-1番町ウエストビル6階 会長 岸井 隆幸	<p>○臨時理事会を開催し、「防災・復興問題研究特別委員会」の設置を承認(2011.03.14)</p> <p>○岸井本会長メッセージをHPに公開(2011.03.15)</p> <p>○防災・復興問題研究特別委員会第1回準備会開催(2011.03.22) 今後3年間の活動の予定</p> <p>○土木学会・地盤工学会と本学会合同で、「東北関東大震災-希望に向けて英知の結集を-」として3学会会長共同緊急声明を発表(2011.03.23)</p> <p>○建築関連団体災害対策連絡会に参画(2011.03.24)</p> <p>○東北関東大震災の総合対応に関する学協会連絡会に参画(2011.03.28) (日本学術会議+20学協会で組織)</p> <p>○防災・復興問題研究特別委員会第2回準備会開催(2011.03.29)</p> <p>○建設系7学協会会長が、共同アピール書を、大畠国土交通大臣・松本防災担当大臣に直接手渡しして、内容を説明 菅内閣総理大臣・仙谷内閣官房副長官には代理の方に渡して説明(2011.03.31)</p> <p>○土木学会・地盤工学会と合同で、総合調査団を組織し、実施(2011.04.01~2011.04.07)</p> <p>○同上、速報会を土木学会で開催(2011.04.08)</p> <p>○防災・復興問題研究特別委員会第3回準備会開催(2011.04.04) (被災地域の漁港漁村に関する勉強会を開催)</p>		03-3261-5407 (事務局長 須藤 富平)	http://www.cpii.or.jp/
A001348	(公社)日本南画院	京都市左京区聖護院山王町18メタボ岡崎202 町田 泰宣		○展覧会会場にて義援金箱を設置。(4月5日から実施)	075-761-0156(多田)	
A003158	(公社)日本認知症グループホーム協会	東京都新宿区大京町23-3 四谷オーキッドビル8F 木川田 典彌	<p>○災害対策本部設置(平成23年3月11日)</p> <p>○東北地方太平洋沖地震緊急支援のための緊急支援物資(おむつ・ティッシュ・ウェットティッシュ・ゴミ袋)をホームページ等にて募集。(平成23年3月18日から実施中) 一集まった支援物資について3月23日より適宜現地へ発送中。</p> <p>○東北地方太平洋沖地震の発生に伴う要援護者の受入並びに社会福祉施設等に対する介護職員等の派遣に関する集約及びマッチング作業 (平成23年3月12日から実施中)</p> <p>○現地(岩手県内)において支援対策本部2拠点(岩手郡滝沢村・遠野市)を設置。 被災地グループホームのニーズと支援スタッフや物資等のマッチングを図るコーディネーターを常駐。(平成23年4月1日開始)</p>	○東北地方太平洋沖地震緊急支援のための義援金を会員への案内及びホームページ上に募集。(平成23年3月14日から実施中)	03-5366-2157 担当 高橋 担当 堀	<p>義援金募集 http://ghkyo.or.jp/home/modules/tinyd0/index.php?id=27</p> <p>緊急支援物資についてのお問い合わせ http://ghkyo.or.jp/home/modules/newbb/viewtopic.php?topic_id=86&forum=1</p>

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A004693	(公社)日本農芸化学会	東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル内 会長 清水 昌	○大会中止に伴う事前参加登録者への懇親会参加費返金方法の一つとして「義援金へ転用」の項目を設け、各人の意向を確認中。懇親会費の義援金への転用を表明された方々の全額を日本赤十字社へ寄付する予定	○大会中止に伴う事前参加登録者への懇親会参加費返金方法の一つとして「義援金へ転用」の項目を設け、各人の意向を確認中。懇親会費の義援金への転用を表明された方々の全額を日本赤十字社へ寄付する予定。 △延期した理事会、評議員会、総会の開催時に義援金を募り、全額を日本赤十字社へ寄附する予定。 (理事会、評議員会、総会は5月6日開催予定)	03-3811-8789 (事務局長 小梅枝 正和)	http://www.isbba.or.jp/
A010469	(公社)日本パークゴルフ協会	北海道中川郡幕別町宝町53番地の1 会長 前原 諒	○全国の会員から集めた義援金を東日本大震災により被災した地域の県パークゴルフ協会連合会を通じて、被災者にパークゴルフを楽しんでもらうなどの被災地支援活動に活用する。(5月10日より義援金募集開始)		0155-54-2260 (事務局長 山田 均)	http://www.parkgolf.or.jp/
A009784	(公社)日本バス協会	東京都千代田区丸の内3-4-1 会長 堀内 光一郎	○福島第一・第二原発の事故に伴う緊急住民避難輸送への対応。(国の要請に対応) ○鉄道不通状態に対応して、国土交通省の要請を受けて、首都圏から東北方面、また、東北地方都市間の高速バスを運行、大幅増便し、地域内交通確保。 ○被災地周辺の地域内路線バスや運休中の列車代替輸送バスを運行し、地域住民の輸送ニーズに対応。 ○被災地支援のための利用しやすい特別運賃設定促進。 ○震災復旧支援対策事業災害緊急支援金及び助成金の交付。(被災地域の県バス協会が行うバス交通復旧、緊急輸送対策支援)	○東北地方太平洋沖地震被災者救援義援金を募集し、日本赤十字社へ寄附を行う。 (3月24日から6月30日まで実施)	03-3216-4011(西塔・村山)	http://www.bus.or.jp
A009437	(公財)日本バドミントン協会	東京都渋谷区神南1-1-1 1岸記念体育会館内 綿貫 民輔		○東日本大震災支援のための義援金を理事会メンバーより募金を募集し、JOC、日体協を通して、日本赤十字社などへ寄附を行う。(4月実施) ○今年の本会主催大会25大会の大会会場にて東日本大震災支援のための義援金の募金活動をし、被災地への支援にあてる。(4月6日から実施)	03-3481-2382(今井茂満)	http://www.badminton.or.jp/
A001891	(公社)日本パブリックゴルフ協会	東京都中央区銀座1-1-9-16 会長 浅井 光昭		○東日本大震災緊急支援のための寄附金募集活動を会員ゴルフ場実施 3月17日開催理事会にて決議、会員ゴルフ場(89社)にて既に活動実施、 寄附先:日本赤十字社	03-3563-2388 (島田)	http://www.pgs.or.jp/
A004484	(公社)日本バレエ協会	東京都品川区西五反田1-7-17 宮下ビル3階 薄井 憲二		○全会員に義援金公募(一口1,000円の振込用紙を送付)(4月20日から実施) ○当協会主宰事業時に義援金募金箱を設置(直近事業月は8月) ※ 集まった義援金は日赤を通じて寄付	03-5437-0371(小林秀穂)	http://www.j-b-a.or.jp/
A003414	(公財)日本バレーボール協会	東京都渋谷区千駄ヶ谷1-30-8 ダヴィンチ千駄ヶ谷内 立木 正夫	△東日本大震災救援募金活動の2回目として、被災地の復興活動に資するための救援募金収集活動を行う。今回は、全日本女子バレーボールチームが街頭に立ち募金を呼びかける。(5月21日・東京 渋谷 東急百貨店東急東横店西館前) △チャリティーマッチ等の開催。全日本バレーボールチームが紅白戦、バレーボール教室等を行い、その入場料全額を義援金として被災地に贈る。(5月22日・岐阜県中津川市 美濃ふれあいセンター)	○東日本大震災救援募金活動。(被災地の復興活動に資するための救援募金収集活動を4月2日、東京・新宿駅前で実施。) △同上 募金活動。(国際大会シーズンが開幕する6月以降、大会会場で募金収集活動を行う予定) △チャリティーマッチ等の開催。全日本バレーボールチームが紅白戦、バレーボール教室等を行い、その入場料全額を義援金として被災地に贈る。(5月22日・岐阜県中津川市 美濃ふれあいセンター)(再掲)	03-5786-2100(灰西・はいにし)	http://www.iva.or.jp/news/20110404-01.html
A008375	(公社)日本ハング・パラグライディング連盟	東京都豊島区巢鴨3-3-9-4東都ビル2階 内田 孝也		○東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、日本赤十字社などへ寄附を行う。 (3月16日から実施)	03-5961-1388(桜井)	http://jhf.hangpara.or.jp/support/info/2011/20110316.html

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A007453	(公社)日本美術教育連合	東京都練馬区南大泉5-10-4 宮坂元裕		△約1年間をかけて被災した幼児、児童、生徒の教育支援を目的とする義援金募集活動を行う。	03-3946-1962 (西村)	
A007247	(公財)日本美術協会	東京都台東区上野公園1-2 日枝 久		○「上野の森美術館」に義援金箱を置き募金を求める。	03-3833-4191(鈴木幹夫・鋤持 邦弘)	
A001465	(公社)日本フィランソロピー協会	東京都千代田区大手町2-2-1 高橋 陽子	○主として会員企業からの救援物資(食料品、下着、ラジオ付ソーラートーチ、日用雑貨、衛生用品等)を、災害支援活動を行っているNPOに取次ぎ、被災地で配布してもらっている(3月16日から実施) ○東北地方太平洋沖地震支援募金を募集。(NPOの活動支援に活用)(3月16日から実施)		03-5205-7580(加勢川・坂本)	http://www.philanthropy.or.jp
A007511	(公財)日本舞台芸術振興会	東京都目黒区目黒4-26-4 理事長 宮崎 勇	○当法人ウェブサイトにおいて、当法人と親交の深い海外のアーティストからの、震災被災者及び日本へのメッセージを掲載。(随時更新) △当法人が招聘・主催する英国パーミンガム・ロイヤル・バレエ団来日公演において、5月17日・ゆうぽうとホール(東京・五反田)にて「東北関東大震災被災地復興支援チャリティー公演」を行うこととし、この公演の収益の一部を震災支援のための義援金として日本赤十字社に寄附する。	○当法人が招聘・主催していたフィレンツェ歌劇場来日公演『運命の力』(3月14日・東京文化会館)において、公演会場に震災支援のための義援金の募金箱を設置した。義援金は日本赤十字社へ寄附する。 ○当法人が招聘・主催していたフィレンツェ歌劇場来日公演が、東日本大震災の影響により本国から帰国命令が出たため、公演期間途中で急遽中止となった。そのため、この公演中止にともなうチケット払戻金を、チケット購入者ご本人の希望があった場合は、震災支援のための義援金に振り替え、日本赤十字社へ寄附することとした。(4月末日まで返金・振替処理中。) △当法人が主催する今後の公演において、公演会場に震災支援のための義援金の募金箱を設置し、義援金は日本赤十字社へ寄附する。(東京バレエ団公演「ラ・バヤデール」(4月13～17日・東京文化会館)から実施予定。期間未定。) △当法人が招聘・主催する英国パーミンガム・ロイヤル・バレエ団来日公演において、5月17日・ゆうぽうとホール(東京・五反田)にて「東北関東大震災被災地復興支援チャリティー公演」を行うこととし、この公演の収益の一部を震災支援のための義援金として日本赤十字社に寄附する。(再掲)	03-5721-8000	http://nbs.or.jp
A002450	(公社)日本ファッションデザイナー協会	東京都港区高輪4-5-6 回測 昌子		○東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、日本赤十字社などへ寄附を行う。	03-5420-8741 (近田)	http://www.nfd.or.jp/
A010752	(公社)日本プロサッカーリーグ	東京都文京区本郷3-10-15 JFAハウス9階 大東 和美	<ホームスタジアムへの招待、スタジアムでの告知活動> ○川崎フロンターレが、3月10日の開幕戦において岩手県陸前高田においてパブリックビューイングを実施。同時に陸前高田の映像をスタジアムで流し、被災地と一体となった応援を演出した。また、3月24日の試合においては、福島県いわき市の子供たちをスタジアムに招待。またスタジアム周辺では福島県物産展、被災地の現在を紹介する写真展を開催した。4月21日には、鹿島アントラーズが「東北人魂」と協賛し、岩手県大槌の子供たちを主催試合に招待。翌日22日にはサッカークリニックを開催する。 <被災地への訪問> ○3月26日～28日、浦和レッズが「ハートフルサッカー」を岩手県大槌、山田、大船渡で6回に分けて実施した。浦和は今夏にも再び実施する予定。4月21日、横浜Fマリノスが岩手県山田町でサッカー教室を開催予定。また、実施日は未定であるがジュビロ磐田が静岡県と協賛し、岩手県山田町、大槌を訪問予定。 <被災地支援チームの結成> △J1、J2クラブのホームタウン担当者代表クラブとJリーグ事務局、JFAによる被災地支援チームを結成し、Jリーグが行う被災地支援活動について検討していく。今後JFA、日本プロサッカー選手会、Jリーグ選手O日会とも協力し被災地訪問などの活動を進める予定。	<3月度の募金活動> ○今シーズンは、「Jリーグ TEAM AS ONE募金」として募金活動を実施する。同募金は、Jリーグおよびクラブが実施する被災地支援、復興支援の原資とする。3月度は、13クラブ主管試合およびJリーグの主管試合で募金を実施した。また、別途7クラブについては、独自の募金活動を行った。	03-3830-2006(事業部 首藤)	
A004865	(公社)日本文化財保護協会	東京都千代田区神田東松下町17番地 戸田哲也	○文化財保護のための義援金を広く募りこれを寄附する。 ○当協会が行った第2回考古検定の収益金は、会員からの寄付金と合わせて埋蔵文化財の保護に活用していただくために、すべて岩手県(80万円)と宮城県(100万円)に寄附を行った。 △散逸した遺物等の整理や復興のための緊急発掘調査などに積極的に支援・協力していく。	○文化財保護のための支援金を広く募りこれを寄附する。(再掲) △第2回考古検定の実施を7月に延期し、収益金をすべて義援金として文化財保護のために寄附する。(23年7月に実施予定)(再掲)	03-6206-8766 (上野)	http://www.n-bunkazaiho.go.jp/

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A008170	(公社)日本文藝家協会	東京都千代田区紀尾井町3-23文藝春秋ビル新館 篠 弘	△事業委員会を中心に救援活動を検討する	△東日本大震災緊急支援のための救援金を募集し、全額を関係機関に寄附をする予定(第一次募集は4月28日から7月29日まで実施)	03-3265-9657 (事務局長 桐原良光)	
A003151	(公社)日本放射線技術学会	京都府京都市下京区五条通新町東入東坊屋町1-67 ビューフォート五条丸3階 代表理事 真田 茂	○(社)日本放射線技師会と協働し、福島県の震災被災所において、約1万5千人に対して放射性物質による汚染の有無を調査した。 ○福島原子力発電所事故に関係し、市民のみならず放射線・放射能について正しい知識を学んでいただき、福島原発事故に係る放射線影響について理解していただくことを目的に6月4日(土)に市民公開講座を一ツ橋記念講堂(東京)で開催する。 ○福島原子力発電所事故における放射線被ばくに関する情報を放射線防護分科会ホームページにて公開している。また、マスコミや市民からの個別質問にも対応している。 ○福島原子力発電所事故に係る放射性物質拡散の実態を調査・解明するための研究調査班を立ち上げ、活動をしている。	○東日本大震災支援のための義援金を、主に会員に対して募集し、日本赤十字社へ寄附を行う。本寄附募金は長期的に継続して行う。(3月20日から開始)	075-354-8989 (事務局 富高 睦)	http://www.isrt.or.jp/
A005163	(公財)日本補助犬協会	横浜市旭区矢指町1954-1 代表理事 鳩山 幸	○ダンボール製の屋外犬用ハウス、ペット用フード、子犬用ゲージを、岩手県沿岸部、宮城県沿岸部の被災地に所在する避難所に直接訪問(4月中旬から5月にかけて)し、寄贈。訪問が不可能な場合は、配達便を利用して避難所に送付。5月末までの屋外犬用ハウスの寄贈個数は約80個。今後も継続して支援活動を行うこととしている。		045-951-0221 (事務局長 大川)	http://hoivoken.com/
A002324	(公財)日本ホスピス・緩和ケア研究振興財団	大阪府大阪市北区茶屋町2-30		○大震災で死者2万人にのぼると予想される状況において、弔いから悲嘆ケアまで、一貫した切れ目の無いご遺族に対する支援を行うことを目的に設立された「心の相談室」へ支援金を送付(9月27日)。	06-6375-7255(事務局・大谷)	
A002292	(公財)日本ボールルームダンス連盟	東京都中央区日本橋浜町2-33-4 日本ダンス会館 安西 孝之	○東北、北関東地区に住む本連盟会員に、被災アンケートを行い被災状況を把握。多数の会員が被災したことが判明したため、申請者には平成23年度の会費免除を実施。免除措置は平成24年度まで継続。また、希望者に本連盟のオリジナルのダンス音楽CDを無償提供。(平成23年度～平成24年度) ○東日本復興支援委員会を立ち上げ、被災地の支援ニーズを把握するとともに、機関誌や業界誌で支援者を募り、ダンス用フローアパネル製造メーカーなどの協力で宮城県内の3軒のダンス教室の営業再開を支援。(平成23年度～24年度) ○岩手県大船渡市の本連盟会員ダンス教室の要請に応え、同教室主催のチャリティーダンスパーティーへアスリートを派遣。(平成24年3月18日実施) ○岩手、宮城、福島3県を重点対象に、運動不足に陥っていると推察される被災者の心身の健康管理に役立ち、壊滅的な被害を受けた地元ダンス業界の活性化を目的に、地元支局にチャリティーダンスパーティーを企画してもらい、アスリート及びダンスアテンダントを派遣。各イベントとも、会場で募金活動を行い、有料開催の場合は収益金と併せて開催地自治体へ寄附を行った。 ○平成24年度実施内容:①宮城県松島町中央公民館(6月3日実施)。②福島県いわき市立総合体育館(7月16日実施)③岩手県釜石市双葉小学校体育館(10月7日実施)。 ○平成25年度実施内容:①宮城県気仙沼市本吉総合体育館(3月10日実施)。②岩手県花巻市ホテル千秋閣(10月6日実施)。③宮城県柴田町 仙台大学キャンパス・東北こども博(10月13日実施)。④福島県郡山市ユラックス(10月14日実施)。⑤岩手県大槌町(11月10日実施)。 △平成26年度実施内容:岩手県花巻市ホテル千秋閣(10月5日実施予定)、福島県でチャリティーイベントを開催予定。	○東日本大震災緊急支援のため全国の下部組織、認定ダンス教室に募金協力を呼びかけ、また、ダンス競技会の会場で募金活動を行い(6月11日・12日、日本武道館)、売上げの一部と併せて日本赤十字社へ寄附。(震災発生から4ヵ月間実施) ○下部組織の北海道総局、東部総局、西部総局それぞれに募金活動を行い、「北海道新聞義援金」、「社会福祉法人読売光と愛の事業団」へ寄附。(震災発生から3ヵ月間実施) ○他のダンス団体に呼び掛けて「東日本復興支援ダンス界プロジェクト」を立ち上げ、4団体で共同募金活動を行い、日本赤十字社へ寄附。(平成23年7月～平成23年9月まで実施) ○その後は1500名を超える震災遺児・孤児支援を目的に、「あしなが育英会・津波遺児支援」、「東日本大震災こども未来基金」、「桃・柿育英会」へ1回目の寄附。(平成23年10月～平成24年9月まで実施)。2回目として「あしなが育英会・レインボーハウス基金」、「東日本大震災こども未来基金」へ寄附(平成24年10月～平成25年9月まで実施)。 ○平成24年度から行っている岩手、宮城、福島3県での復興支援チャリティーダンスパーティーでは会場で募金活動を行い、有料開催の場合は収益金と併せて開催地自治体へ寄附。平成24年度は「宮城県震災孤児・遺児支援」、「福島県いわき市義援金」、「岩手県釜石市教育振興基金」へ寄附。平成25年度は「宮城県気仙沼市教育委員会」、「東日本大震災ふくしまこども寄附金」、「岩手県大槌町教育委員会」へ寄附。 △震災遺児のための募金は現在も継続中。	03-5652-7351 (斎藤)	http://www.ibdf.or.jp

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A004042	(公社)日本麻酔科学会	兵庫県神戸市中央区港島南町1-5-2神戸キメックセンタービル3階 森田 潔	<p>○被災地からの手術受入及び被災地への人的支援の可能性について、ホームページにアップを行った。支援を必要とする場合は、患者さんご自身のご希望を踏まえた上で、選択する。実際には、福島に麻酔科医を派遣予定。(5月初旬)</p> <p>○東北地方太平洋沖地震の被災地への支援として、第58回学術集会共催・展示出展協力企業(製薬会社、医療機器メーカー)に製品提供の依頼をし、福島、岩手、山形に提供した。(3月14日から実施)</p> <p>○震災直後、被災地域のメーリングリストを作成し、病院、医師の情報を共有。自治体とも協力し、病院に必要な薬剤、医療機器・器材、水等を送った(3月14日から実施)</p> <p>△学術集会会期を短縮し運営費用削減し、その費用で救急車を購入、日本赤十字社に寄贈予定(5月19日)</p>	<p>△学術集会会期を短縮し運営費用削減し、その費用で救急車を購入、日本赤十字社に寄贈予定(5月19日)(再掲)</p> <p>△学術集会会期中に義援金を募集し、日本赤十字社に寄附予定(5月19日)</p>	050-8883-7008(甲斐)	http://www.anesth.or.jp/news2/011/20110412.html
A011975	(公社)日本マリンエンジニアリング学会	東京都港区西新橋1-1-3 高崎 謙二		○東日本大震災で被災された方々の復興に向けた支援として、日本財団が立ち上げた「東北地方太平洋沖地震支援基金」へ寄附。(4月27日実施)	03-3539-5920 (五嶋 照夫)	http://www.iime.jp
A002287	(公財)日本民芸館	東京都目黒区駒場4-3-33 岡崎 真雄		<p>△東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、日本赤十字社などへ寄附を行う。(3月18日から実施)</p> <p>△当館と日本民芸協会から義援金を日本赤十字・被災地民芸協会などに寄付を行う(4月20日実施予定)</p>	03-3467-4527 保坂達也	
A006922	(公社)日本毛髪科学協会	東京都新宿区新宿町1-16-16 漆畑 修		○東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、日本赤十字社などへ寄附を行う。(4月7日から実施)	03-5362-5561 (事務局 南雲)	
A003369	(公社)日本薬理学会	東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル内 理事長 松木 則夫	○本会は、被災地域の薬理学教育研究体制の復興等を支援する取組みを行うことを表明しており、平成23年3月22日～24日の第84回日本薬理学会年会の開催中止に伴い、当該表明に賛同した参加者の懇親会費が、復興支援事業に寄附された。今秋、仙台市で開催される北部会の特別講演者を招聘する費用等に当該寄附金を充当し、被災地域の薬理学の発展を支援する。		03-3814-4828 (事務局 奥村 恵美子)	
A007715	(公財)日本野鳥の会	東京都品川区西五反田3-9-23 丸和ビル 理事長 佐藤 仁志	<p>○品川区は岩手県宮古市と互援助協定を締結しており、被災地へ救援物資を提供しているため、当会制作のオリジナルTシャツ 約200着を3月23日、品川区へ納品</p> <p>○福島第一原子力発電所の事故で風評被害を受けている福島県産食品の通信販売を開始。(4月20日～)</p>	○東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、義援金は日本野鳥の会で一旦預かり、全額を被災地の当会支部と会員のご支援のために寄付する。(3月18日から実施)	03-5436-2623(普及室 販売出版グループ) 03-5436-2630(会員室 会員グループ)	http://www.wbsj.org/info/disaster-info.html#zenkin
A008231	(公財)日本郵趣協会	東京都豊島区目白1-4-23 福井 和雄		○東日本大震災被災者支援のための義援金を募集し、日本赤十字社などへ寄附を行う。(4月29日～5月1日開催の展覧会会場で実施予定)	03-5951-3311 (寺尾)	
A003629	(公社)日本油化学会	東京都中央区日本橋三丁目13番11号油脂工業会館内 阿部 正彦	○被災された方々への教育支援のため、当会として、岩手県は(財)岩手育英奨学会に(7月28日)、宮城県は子育て支援課に(8月2日)、それぞれ寄附を実施。	<p>○被災された方々への教育支援のため、当会として、岩手県は(財)岩手育英奨学会に(7月28日)、宮城県は子育て支援課に(8月2日)、それぞれ寄附を実施。(再掲)</p> <p>△福島県に対しても同様の寄附を検討中。</p>	03-3271-7463 (清宮 章)	http://www.iocs.jp/

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A003248	(公財)日本油脂検査協会	東京都中野区本町4-19-13 理事長 戸谷 洋一郎		○東日本大震災緊急支援のための義援金として、日本赤十字社へ寄附を行う。(4月12日実施)	03-3382-5311 (大場)	
A002597	(公財)日本ユニセフ協会	東京都港区高輪4-6-12 赤松 良子	○被災地へ、物資を提供。(3月19日から実施) ミネラルウォーター2リットルボトル 約25,000本 子ども用下着 25万枚 子ども用靴・長靴 計 約12,000足 おむつ 40ケース、お尻拭き 1,200箱 子ども用衣服 約28,000着 箱の中の幼稚園キット・レクリエーションキット(ユニセフ物資供給センターより取り寄せ)各200セット ○「ユニセフちっちゃな図書館」の実施。広く国民から絵本を寄贈してもらい、これを避難所などの児童に送る(3月25日から実施。現地到着は4月4日から) △現地巡回医師団及び緊急医療支援団、日本小児科学会との連携による支援活動 ○日本プレイセラピー協会と連携して、いろいろな遊びを通じて、被災児童が「普通の生活」を徐々に取り戻していく手助けのため、現地避難所のボランティアへのオリエンテーション(4月2日から実施) △被災遺児の里親の研修サポートを、厚生労働省、県、市町村、各種専門団体と連携し、促進する。 ○東日本大震災緊急募金の募集。(上記支援活動に活用する)(3月14日から実施)		03-5789-2016 (広報室・中井)	http://www.unicef.or.jp/kinkou/japan/2011.htm
A003478	(公社)日本ユネスコ協会連盟	東京都渋谷区恵比寿1-3-1 松田 昌士	○「東日本大震災 子ども支援募金」を開設し、支援活動を開始。 ○ユネスコファミリーによるチャリティコンサートや街頭募金の実施。 ○UNESCOパブリック本部と連携し、世界の学校に被災地の学校を応援するメッセージの送付を呼びかける「絆キャンペーン」を開始。 ○職員を被災地に派遣(4月1～5日、4月13～18日、気仙沼市、陸前高田市、大船渡市、釜石市を訪問) ○現地から要請のあった支援物資(絵本、靴下等)を被災地に届ける。 ○短期支援:子どもたちの学習に必要な教材・備品等購入と寄贈(津波被災校に対して実施中) △中期支援:子どもたちの心の糧となる学校図書(学校の要望に基づき臨機応変対応) △長期支援:災害孤児・遺児への奨学金(小・中・高校生に対し、高校卒業時までの奨学金プログラムを開始予定)	○「東日本大震災 子ども支援募金」として義援金を受付中。 ○ユネスコファミリーによるチャリティコンサートや街頭募金を実施。(再掲) 4月10日、東儀英樹氏(当協会連盟スペシャルアドバイザー) 4月11日、二村英仁氏(UNESCO平和芸術家) 4月16日、久保純子氏(日本ユネスコ協会連盟世界寺子屋運動広報特使まなびゲーター) 4月17日、横綱・白鵬関(UNESCOスポーツ・チャンピオン)	03-5424-1121(ファン)	http://www.unesco.jp/content/s/feature/feature_ct.php?id=183
A004352	(公財)日本ライフ協会	東京都渋谷区恵比寿南2丁目1番11号恵比寿AMビル7階 山中 敏生	○東京事務所にて時間短縮営業の実施(3月12日より実施中)	△各事務所(東京・名古屋・三重・大阪・神戸・福岡・熊本)にて募金箱の設置(日本赤十字社への寄附)(検討中) △HP・折込広告活用時に募金受付表記の記載(日本赤十字社への寄附)(検討中)	059-228-2229(武藤)	
A007750	(公財)日本リウマチ財団	東京都豊島区南大塚2-39-7 ヤマモト大塚ビル5階 高久 史磨	○当財団の「災害時リウマチ患者支援事業実施要綱」(以下、「実施要綱」と言う。)に定める支援事業を実施している。 活動の内容は、 1. リウマチ関連医薬品製造業における被災地域での医薬品流通確保に関する情報提供依頼、(段階的に実施) 2. 実施要綱により当財団に登録している、被災地区の災害時支援協力医療機関の被災状況、診療体制の調査、(段階的に実施) 3. 実施要綱により当財団に登録している、全国の災害時支援協力医療機関の被災地医療機関応援態勢の調査、 4. 平常時に患者さんの了解のもと、支援協力医療機関を介して収集している患者さんの服薬等情報提供、 以上の情報を当財団のホームページで広報し、厚生労働省のホームページと相互リンクしているほか、全国保健所、市町村保健センターへ周知し、支援医療機関、リウマチ患者さんの要望に応えることとしている。		03-3946-3551 森 真一	http://www.rheuma-net.or.jp/

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A004128	(公社)日本ロジスティクスシステム協会	東京都港区芝2-28-8 西田厚聰	<p>○メールマガジンJILS通信 第132号発行・震災関連:東北地方太平洋沖地震の影響(3月16日)</p> <p>○メールマガジンJILS通信 増刊号発行・震災関連:東北地方太平洋沖地震等による生産停止の影響(3月30日)</p> <p>○メールマガジンJILS通信 第133号発行・震災関連:東日本大震災による影響(その3)(4月6日)</p> <p>○メールマガジンJILS通信 増刊号発行・震災関連:福島原発対応と災害対応(4月8日)</p> <p>○メールマガジンJILS通信 第134号発行・震災関連:災害対策としての耐震補強と自家発電(4月27日)</p> <p>○メールマガジンJILS通信 第135号発行・震災関連:災害対策としての【地図の重ね合わせ表示】(5月11日)</p> <p>○メールマガジンJILS通信 第136号発行・震災関連:危機管理(5月26日)</p> <p>○メールマガジンJILS通信 第137号発行・震災関連:節電対策:発光ダイオード(LED)とソーラーパネル(6月8日)</p> <p>○メールマガジンJILS通信 第138号発行・震災影響:コンテナドレージの四重苦(6月22日)</p> <p>○メールマガジンJILS通信 第139号発行・東日本大震災復興構想会議の提言(7月6日)</p> <p>○機関誌「ロジスティクスシステム」6・7月号発行・震災対応緊急セミナー報告 4/26、6/10実施した緊急セミナーを収録(7月31日)</p> <p>○震災対応緊急セミナー・テーマ「復旧・復興支援のためのICT活用」・参加者にアンケート調査実施(配布・回収)(4月26日)</p> <p>○食品ロジスティクス研究会・ダイフクより講師を招き講演「物流施設における震災対策について」(6月9日)</p> <p>○震災対応緊急セミナー・テーマ「物流施設の減災対策と今後の課題」・参加者にアンケート調査実施(配布・回収)(6月10日)</p> <p>○物流子会社懇話会・「東日本大震災と今後の課題 災害復旧・復興支援のために、今、必要なこと」(6月14日)</p> <p>○物流子会社懇話会・(独)日本原子力研究開発機構から講演「放射線と健康影響について」(7月12日)</p> <p>○公益社団法人日本技術士会・「ロジスティクスと標準化～東日本大震災に鑑みて～(BCPと震災)支援実態、廃棄物処理について情報収集(7月13日)</p> <p>○物流子会社懇話会・参加者にアンケート調査の実施(配布・回収)・4月28日にアンケート結果集計配布(4月12日)</p> <p>○家電物流効率化研究会・震災の影響と対策に関する意見交換(4月15日)</p> <p>○物流システム機器生産出荷統計調査委員会・自動倉庫等対策依頼(5月19日)</p> <p>○家電物流効率化研究会・放射線対策の現状に関する情報収集・意見交換(6月10日)</p> <p>○医薬品物流研究会・震災被災・対応状況のアンケート結果報告(7月26日)</p> <p>△東日本大震災に関するJILSとしての要望・提言 とりまとめ(10月)</p>		03-5484-4021 (寺田)	http://www.logistics.or.jp
A015560	(公社)日本薬剤学会	東京都文京区弥生2-4-16 会長 杉林 堅次	<p>○学会誌・ウェブサイト等へのお見舞いメッセージの掲載(2010/3~5)</p> <p>△年次学術集会での情報交換会の剰余金を寄付予定(2010/5)</p> <p>△年次学術集会での募金を寄付予定(2010/5)</p>	<p>△年次学術集会での情報交換会の剰余金を寄付予定(2010/5)</p> <p>△年次学術集会での募金を寄付予定(2010/5)</p>	03-5981-6018 (事務局担当 眞野)	www.apsti.jp
A009721	(公財)日本和紙絵画芸術協会	東京都新宿区高田馬場一丁目21番10号 豊電ビル307号 内田 弘保		<p>○美術年鑑社へ掲載義援金として、10,000円寄附。</p> <p>○社会福祉法人 朝日新聞厚生文化事業団へ1,000,000円寄附。</p>	03-3203-2103(山崎)	http://www6.ocn.ne.jp/~washigai/
A003561	(公財)日本和紙ちぎり絵協会	神戸市中央区雲井通7-1-1 ミント神戸16F 田中 悠子	△被災された方々の心のケアのため、被災地で和紙ちぎり絵講習会を実施予定。(時期未定)	○会員から寄せられた義援金を日本赤十字社等を通して被災地へ届ける。	078-252-2340(馬場)	
A006514	(公財)日本ワックスマン財団	東京都新宿区大京町30の8番地 北里 一郎	○東日本大震災に係る、大学(岩手医科大学、東北大学医学部、福島医科大学、筑波大学)の被災地派遣医師に対する援助として、当該4大学に対し支援金を支給。(5月20日開催理事会・評議員会で審議)		03-5363-3741 (佐藤紀久)	

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A002034	(公社)農業農村工学会	東京都港区新橋5-34-4 会長 河地 利彦	<p>○東北地方太平洋沖地震に関する災害対応特別委員会を設置(3月15日)</p> <p>○学会の活動方針、調査ガイドラインを策定、ホームページ上で公表(3月20日)</p> <p>○初動調査チームを東北地域を主とした8大学に設置(3月20日)</p> <p>○弘前大学、北里大学、岩手大学、宮城大学、山形大学、秋田県立大学、茨城大学、新潟大学の調査チームが順次、農地、農業用施設の被害状況を調査し、復旧に向けた技術支援を行っている。(3月25日から)</p> <p>○ホームページ上で技術課題や情報を受け付け、被害状況の写真、提言などを公開している。(3月25日から)</p>	○事務局内で寄附を募集し被災関係団体に贈った。(4月19日)	03-3436-3418 (菊辻)	http://www.isidre.or.jp/newinfo/touhokuishin/
A017991	(公財)能村膜構造技術振興財団	大阪府大阪市淀川区木川東4-8-4 太陽工業株式会社内 能村 光太郎	△東日本大震災で被災した東北大学に対して、今回は研究助成でなく震災対応で先行して寄付を行いたいと考えています。(6月ごろを予定)		06-6306-3163 (事務局長 大杉 保)	
A004827	(公財)野口研究所	東京都板橋区加賀1-8-1 明石景泰		△挙行予定であった研究助成金授与式及び創立70周年記念式典を取り止め、これらにかかる費用相当百万円を被災地への義援金として日本赤十字社を通して寄付する。(4月末日までに振込)	03-3961-3255(岡田)	
A007829	(公社)Knots	兵庫県西宮市川西町2-35-205 富永 佳与子	△東日本大震災、ペット連れで避難生活を送られている被災者支援のための寄付金を募集。ペットと一緒に暮らせる環境を整えるための支援をする。(4月15日から実施予定)	○東日本大震災被災動物救援のための寄付金を募集し、「緊急災害時動物救援本部」へ寄付を行う。(3月25日から実施)	0798-31-5751(白川)	http://www.knots.or.jp/corporation/ http://www.hc-japan.jp/donations/
A007063	(公財)野村財団	東京都中央区日本橋1-9-1 氏家純一	<p>○岩手大学、東北大学、福島大学の社会科学分野を専攻する大学院生を対象に、平成23年度より5年間、毎年2,000万円、総額1億円の返済義務のない奨学金を給付する。</p> <p>○平成23年度にPMF組織委員会(パンフィック・ミュージック・フェスティバル)に1億円助成を行うが、PMF組織委員会は7月30日に札幌、8月4日に東京で復興支援のためのチャリティコンサートを行う予定である。</p>	○平成23年度にPMF組織委員会(パンフィック・ミュージック・フェスティバル)に1億円助成を行うが、PMF組織委員会は7月30日に札幌、8月4日に東京で復興支援のためのチャリティコンサートを行う予定である。(再掲)	03(3271)2330 後藤	http://www.nomurafoundation.or.jp/social/reconstruction.html
A014112	(公財)野村生涯教育センター	東京都渋谷区代々木1-47-13 金子 由美子	<p>○経済第一主義の社会の価値観は人間の生存への感覚を麻痺させてきたように思う。物金の価値観から人間の尊厳存在、生命の尊厳の価値への転換、そこへの復興をめざしていかなければならない。人間の尊厳への目覚め、見えない精神の価値の復活を足もとの家庭から始め、社会へ、世界へ、そしてそれを発信できる日本をめざすことこそ、地球社会の復興にも通じていく。</p> <p>震災発生直後から、北は北海道 南は沖縄までの各地域で開かれる講座・勉強会・読書会等の会場に募金箱を置いて多くの参加者より募金が寄せられている。未来の子供たちへの思いから活動を続けてきた当センターだけに、子供たちに直接支援できるものをお願い、被災地の教育長と相談の上、図書購入のための資金として届けることに決まった。1ヶ所100万円と決定したため、義援金だけでは賄いきれない額であるが、本会計より拠出した。宮城県・岩手県の市・町18ヶ所に決まり、平成24年度までに17ヶ所以下の被災地に理事長が訪問し直接教育長に届けた。</p> <p>宮城県 東松島市・多賀城市・名取市・七ヶ浜町・石巻市・気仙沼市・仙台市・南三陸町・女川町・亶理町・山元町 岩手県 釜石市・大船渡市・陸前高田市・宮古市・山田町・大槌町</p> <p>○平成25年度中にまだ行かれてない岩沼市に届ける予定である。</p> <p>○被災地で平成23年4月から青年部活動として開始し、ボランティア活動は現在まで5回宮城県内の被災地で活動を行っている。</p> <p>○幼児教育部では、各行事 花まつり 端午の節句 節分会 修了式 おひな祭り等を通して子供たちが募金箱を持って回り参加者が募金をしている。小さい時から募金を通して恵まれない人々を思う心を育てている。</p>	<p>平成23年9月 東松島市・多賀城市・名取市・七ヶ浜町</p> <p>平成23年10月 南三陸町・女川町・亶理町・山元町</p> <p>平成23年12月 釜石市・大船渡市・陸前高田市</p> <p>平成24年5月 気仙沼市・石巻市・仙台市・宮古市・山田町・大槌町</p>	03-3320-1861(総務・財務担当理事 生形好子)	www.nomuracenter.or.jp

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
	は 行					
A003261	(公財)ハイライフ研究所	東京都中央区京橋3-6-12正栄ビル5階 中田 安則	<p>○ホームページに被災者向け情報ページを設け、必要と思われる情報を掲載し提供 ・・例:「震災後の健康管理、メンタルヘルスマスクの方法」、「被災者の皆様のためのお金の情報」、「被災者生活再建支援制度等の紹介」</p> <p>○各団体と連絡を取り合い被災者にとって有用と思われる活動・情報に関しバナー等を貼り告知すると同時に他団体へも紹介 ・・例:被災者向け公営住宅等情報センター(被災者向け入居支援へのリンク)等</p>	<p>○義援金として、「中央共同募金会」と「公益財団法人 公益法人協会 大震災救援基金」を通して合計百万円を寄付(3月25日実施)</p>	03-3563-8686 (萩原)	http://www.hilife.or.jp
A003480	(公財)博報児童教育振興会	東京都港区赤坂2-11-7 磯邊 律男		<p>○当財団が毎年行なっている「博報賞」事業の一環として、震災被害の大きかった宮城県・福島県・岩手県の教育委員会等に、特別助成金を寄附した。(6月30日)</p>	03-5570-5008 (西田)	http://www.hakuhodo.co.jp/foundation/
A005418	(公財)パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会	札幌市中央区南2条東1丁目1-14 住友生命札幌中央ビル1階 理事長 上田 文雄	<p>△がんばれ日本 がんばろう日本 PMF2011 音楽を通じ少しでも日本が元気になれることを願い、「PMF(パシフィック・ミュージック・フェスティバル)2011」を開催いたします。 [開催概要] 第22回 パシフィック・ミュージック・フェスティバル 期間: 2011年7月9日(土)~8月4日(木) 開催場所及び公演数 : 札幌、千歳、奈井江、函館、苫小牧、旭川、大阪、東京で37公演</p>	<p>△ PMF(パシフィック・ミュージック・フェスティバル)2011の演奏会場では募金箱を設置し、義援金を募る予定です。</p> <p>△ フェスティバルの演奏会1公演をチャリティコンサートと位置づけ、そのチケット料金収益を災害復興に向けた義援金として日本赤十字社へ寄附いたします。 [公演日程詳細] 7月30日(土) PMFオーケストラ演奏会/札幌コンサートホールKitara</p> <p>△ フェスティバル期間中に開催する「NOMURA Presents PMFチャリティコンサート」(ブランドパートナーである野村グループとの共催)のチケット料金収益が、大震災で被災した子どもたちの教育支援に役立てられます。 [公演日程詳細] 8月4日(木) NOMURA Presents PMFチャリティコンサート/東京オペラシティコンサートホール</p>	011-242-2211(総務課 長:茂木 貴徳)	http://www.pmf.or.jp
A007711	(公財)8020推進財団	住所:東京都千代田区九段北4-1-20 新歯科医師会館内 代表者:大久保 満男	<p>△ 23年度より公益財団法人となったため、震災の対応については、目下、検討をしているところです。</p> <p>○ なお、被災地に向けての支援物資(歯ブラシ、歯磨剤、マスク等々)の拠出については、賛助会員である企業、団体、会社のご理解ご支援をいただき、(社)日本歯科医師会を受付窓口として、去る3月24日に岩手、宮城、福島3県、5方面に向けてトラック5台で出発したところ。</p>		03-3512-8020 (小林)	http://www.8020zaidan.or.jp/
A002985	(公財)発酵研究所	大阪市淀川区十三本町2-17-85 波多野 和徳		<p>○(公財)公益法人協会が行った東日本大震災支援のための義援金募集に賛同し寄附を行った。</p>	06-6300-6555(吉田恒明)	
A017600	(公社)発明協会	東京都港区虎ノ門2-9-14 豊田 章一郎	<p>△被災地及び避難所において、青少年を対象としたサイエンスショー等の実施を計画中</p>		03-3502-5434 (発明奨励グループ創造性開発チーム副長 前野 士郎)	
A006664	(公財)原田積善会	東京都世田谷区等々力3-33-3 戸田 善明		<p>○(福)朝日新聞厚生文化事業団が行っている東日本大震災救援募金に積極的に応募し、3月17日に金100万円の寄附を行った。</p> <p>○(公財)公益法人協会が行っている東日本大震災被害者支援のための義援金募集に応募し、3月23日に金10万円の寄附を行った。</p> <p>○(公財)助成財団センターが行っている東日本大震災被害者支援のための支援基金に応募し、5月10日に金10万円の寄附を行った。</p>	03-3701-0425(清野征逸)	

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A016526	(公社)東日本大震災雇用・教育・健康支援機構	神奈川県鎌倉市小町1-4-24 田中 潤	<p>○被災地調査 当機構設立前の4月、6月に岩手県と宮城県に出張し、被災状況の把握と要望の調査をしている。岩手県釜石市で簡易水洗トイレ、岩手県陸前高田市他でマルチライト(LED)を寄贈した。</p> <p>○修学旅行支援プロジェクト 被災地児童・生徒が修学旅行積立をできなくなっているという情報から、岩手県内数か所の教育委員会にアンケートを実施した。(平成23年11月下旬) 23年度の修学旅行実施状況および来年度の予定について調査のうえ、今後被災地で支援を必要とする学校には、旅行費の一部助成を考えている。</p> <p>△コミュニティハウスまたは休憩スポットの設置検討(23年12月～24年1月設置検討) 10、11、12月に岩手県に出張し、住民のコミュニケーションをはかる場や簡易食堂、またはバスを待つ間の休憩スポットとして、岩手県の大槌町に施設を設置するべく候補地の調査と大槌町の要望を精査している。 さらに今後、ほかの市町村での設置も検討中である。</p> <p>○ポスター製作(23年11月～) 岩手県の大槌町復興支援のため寄付をよびかけるポスターを作成する。 当機構の設立目的である被災地の雇用・教育・健康支援をうたうもの。大槌町役場の協力の下、製作は進行中である。</p> <p>○支援物資の受付、配付(23年12月～) 支援者から冬物衣類寄付の意向を受けたことにより、配付先を検討している。</p>		045-228-8523 (鈴木)	http://sinsai-kikou.jp
A001870	(公財)東日本鉄道文化財団	東京都渋谷区代々木2-2-2 大塚 陸毅		○東北地方太平洋沖地震で被災された皆様への支援に役立てるため、鉄道博物館(さいたま市)、旧新橋停車場 鉄道歴史展示室(港区)、青梅鉄道公園(青梅市)の三施設に募金箱を設置し、義援金を募り、日本赤十字社へ寄附を行う。 (3月29日から5月8日まで実施予定)	03-5334-0623(春原)	http://eircfblog.com/
A004245	(公財)東日本盲導犬協会	栃木県宇都宮市福岡町1285 代表理事 磯崎久喜雄	<p>○被災地である福島県にお住まいの盲導犬ユーザーに幣法人の施設を避難所として提供。当施設職員が毎日交代で宿泊し対応している。(3月18日から実施)</p> <p>○盲導犬育成募金活動と共に震災義援金募金活動を実施。既に社会福祉法人日本盲人社会福祉施設協議会へ送金。(被災地の会員施設に贈呈される)今後も実施し、義援金を募集している団体へ送金する。(4月3日から実施)</p> <p>○当施設にて避難中の盲導犬ユーザー(あん摩マッサージ指圧師)が鹿沼市で避難している避難者へマッサージを行う為のコーディネートを行った。(4月8日から実施)</p>	○盲導犬育成募金活動と共に震災義援金募金活動を実施。既に社会福祉法人日本盲人社会福祉施設協議会へ送金。(被災地の会員施設に贈呈される)今後も実施し、義援金を募集している団体へ送金する。(4月3日から実施)(再掲)	028-652-3883 (圓山)	http://www.guide-dog.jp
A001853	(公財)微生物化学研究会	東京都品川区上大崎3-14-23 野本 明男		○当研究会の職員に対し、東北地方太平洋沖地震支援への義援金を募集。(4月1日から実施、15日まで)	03-3441-4173 (鈴木晴生)	
			<p>△「地震国の原子力発電を考える」(仮題)フォーラムの開催 開催日時:平成23年8月6日(土)13:00～17:00 開催場所:京都大学芝蘭会館 参加者:市民講座(自由参加) 本財団はひとの健やかで豊かな未来を実現するために、「いのちの科学フォーラム」という市民講座を年間数回実施している。今回の福島第1原子力発電所の事故とその影響を考え、原子力発電、放射線生物学などの専門家の講演、パネルディスカッションを実施する。 詳細は検討中。</p> <p>△「菅原メテオリアム」国際フォーラムの開催</p>		075-212-1854 竹下 賢 (理事)	

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A004806	(公財)ひと・健康・未来研究財団	京都府京都市中京区烏丸御地下ル虎屋町566-1 井門明治安田生命ビル6F 鳥塚 莞爾	<p>△「音楽プログラム」国際フォーラムの開催 開催日時:平成23年12月又は24年1月を予定 開催場所など検討中 昨年亡くなった本財団の菅原元理事長(京大名誉教授)の偉業をたたえ、共同研究などを行った研究者を海外から招き、フォーラムを開く。元理事長は放射線医療や放射線防護を専門としており、今回の福島第1原子力発電所の事故を検討する為に、特に放射線防護学の専門家に講演を依頼する。 詳細は検討中。</p> <p>△「放射線利用の安全を確保するためのリーダー育成プロジェクト」活動支援 開催日時:平成23年8月10日~12日 開催場所:放射線医学総合研究所 京都大学放射線生物学研究センターと放射線医学総合研究所が放射線影響学の専門家を目指す大学学部生に対して放射線生物学の魅力を伝え、リーダー育成の切っ掛けになる様に計画した講義と実習プログラムに活動支援をおこなう。</p> <p>△「放射線の影響について講演会」原発関係現地における講演会支援 開催日時:準備出来次第実施 開催場所:福島県 日本放射線影響学会を中心として関連学会の専門の異なる科学者を福島県へ派遣し、住民の様々な疑問に回答するための講演会を開催する。その為の旅費、会場費の支援を行う。 詳細は検討中。</p>		075-212-1854 渡邊正己 (理事)	
A003644	(公財)平山郁夫シルクロード美術館	神奈川県鎌倉市二階堂120-15 理事長 平山 美知子	<p>△東日本大震災緊急支援のための鎌倉ユネスコ・鎌倉市共催バザーにて、平山郁夫の版画、美術館グッズなどを提供し寄付に充てる。(開催予定日・5月7日)</p> <p>△チャリティ絵葉書セットを作成し、売上げの3割相当額を義援金として寄付することを検討している。</p>	○東日本大震災緊急支援のための義援金を美術館受付の募金箱に受付、北杜市を通じて寄付を行う。	0467-25-0251 担当:岩田(喜安・松山)	http://www.silkroad-museum.jp/ (5月7日以降写真等掲載予定)
A009961	(公財)広島平和文化センター	広島県広島市中区中島町1-2 秋葉 忠利		○義援金を受け付けるための募金箱を、当財団が管理している4箇所の施設(広島平和記念資料館、広島国際会議場、国立広島原爆死没者追悼平和祈念館、広島留学生会館)に設置し、受け付けた義援金は、日本赤十字社の専用口座に振り込み被災地へ送金する。(3月13日から受付開始)	082-241-5246 (中本耕二)	http://www.pcf.city.hiroshima.jp/hpcf/
A007681	(公財)ヒロセ国際奨学財団	東京都港区六本木1-7-27 中村 達朗	○東日本大震災で被災した東北及び周辺地域の5国立大学を対象に、アジアからの私費留学生のうち成績優秀であるにもかかわらず、学業環境や経済状況が急変し、学業継続が困難な学生に対して「災害特別奨学金」として、月額15万円を1年間限定で、5名に支給する。 対象大学:岩手大学、東北大学、宮城教育大学、福島大学、茨城大学 応募方法:大学を通じて行う。 応募締切:平成23年7月11日 支給期間:平成23年4月から1年間		03-3505-5082 (常任理事 鳥飼 繁)	
A001551	(公財)富士霊園	静岡県駿東郡小山町大御神888-2 理事長 櫻井 透	○「震災によって行き先のなくなった遺骨のため、当方の慰霊堂を利用することは可能である」旨、厚生労働省に申し入れている。	○平成24年6月29日 特例民法時、福島県に災害復興寄附金100万円を寄附。 ○平成24年12月13日 当公益財団は岩手県に東日本大震災復興旧等対策支援金30万円を寄附。宮城県に災害復興寄附金30万円を寄附。	03-3213-8105 (総務課 東海林)	http://www.fujireien.or.jp
A001979	(公社)服飾文化研究会	神奈川県横浜市中区長者町8-129 渡邊チエ		○東日本大震災支援のため、募金箱を設置し、募金の協力を呼びかけ。(3月18日から実施) 1 当法人より寄付(10月1日のバザー収入前倒し支出) 2 当法人の会員より寄付 協力いただいた義援金は毎日新聞社を通じて、現地へ送金します。	045-252-2312(渡邊チエ)	
A005182	(公財)福田記念医療技術振興財団	住所:東京都文京区湯島2-31-20 代表者:杉本 恒明		△東日本大震災緊急支援のための義援金として日本赤十字社へ寄附を行う。(平成23年8月を予定)	03-5684-0288(三牧)	

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A003774	(公財)プラン・ジャパン	東京都世田谷区三軒茶屋二丁目11番22号サンタワーズセンタービル11F 川上 隆朗	<p>○宮城県多賀城市の公立小中学校の教員約20人を対象とした「子どもたちの心のケア」に関するオリエンテーションに参加し、海外災害現場での経験に基づくアドバイスなどを提供。(2011年3月19日実施)</p> <p>○石巻市にある石巻高校の避難所を訪問し、おもちゃや絵本を配布しながら、子どもたちのニーズ調査を実施。(3月20日実施)</p> <p>○多賀城市内の幼稚園と避難所2か所で、子どもたちのニーズ調査を実施。避難所の一つ、多賀城市文化センター内に作られた「こどもランド」におもちゃや絵本を配布。(3月21日実施)</p> <p>○石巻市と多賀城市の避難所計4か所に「ファミリーキット」1,000セットを支給(避難生活に必要な日用品のセット。石鹸、タオル、歯ブラシ、爪切り、ノート、クレヨン、ひげそり、成人男女・男児・女児用の肌着など)。あわせて毛布、子ども用のおもちゃを配布。(3月27日実施)</p> <p>○多賀城市の公立小中学校の教員約300人を対象にした研修会で、「子どもたちの心のケア」について、海外災害現場での経験に基づくアドバイスなどを提供。(4月6日実施)</p> <p>○多賀城市内の小児科医を対象に、「災害時の子どもたちの心のケア」について講演。(4月7日実施)</p> <p>○多賀城市、宮城郡松島町、亶理町の小・中学校13校約850人に対し、新学期の開始に合わせ、文房具などの学用品セット、防災頭巾を提供。(4月～)</p> <p>○「子供たちの心のケア」のため、児童保護者を対象に、スマトラ地震経験者による災害心理ケアの講演を実施。(5月2日実施)</p>		03-5481-7180 (経営企画室 佐々木光穂)	http://www.plan-japan.org/topics/news/110315ishin/
A002963	(公財)文化財建造物保存技術協会	東京都荒川区西日暮里2-32-15 濱島 正士		○東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、日本赤十字社などへ寄附を行う。(3月30日から実施)	03-6458-3611(船戸輝久)	
A002851	(公財)文化財保護・芸術研究助成財団	東京都台東区上野公園1-2-50 理事長 宮田 亮平	<p>○被災文化財の復興支援に向けた募金活動(4月1日から募集実施)</p> <p>△文化庁が主導する東北地方太平洋沖地震文化財等救援事業の被災文化財等救援委員会への助成(申請があり次第対応)</p>	△文化庁が主導する東北地方太平洋沖地震文化財等救援事業の被災文化財等救援委員会への助成(申請があり次第対応)(再掲)	03-5685-2311 (湯浅芳雄)	http://www.bunkazai.or.jp
A006471	(公財)ベルマーク教育助成財団	東京都中央区銀座6-6-7 理事長 齋藤諒洋	<p>○第1次緊急援助として宮城県にノート50,160冊、鉛筆50,112本、クレパス1,500個を手配、宮城県第二総合運動場に搬入(4月9日)</p> <p>○同じく茨城県にノート10,000冊、鉛筆10,008本、クレパス300個を手配、茨城県立スポーツセンターに搬入(4月14日)</p> <p>○同じく岩手県にノート30,080冊、鉛筆30,000本、クレパス900個を手配、岩手県立総合教育センターに搬入(4月18日)</p> <p>○同じく福島県相馬農業高校飯館校分ノート1,000冊を搬入(5月19日)</p> <p>△第2次援助として、援助必要校の調査を開始、希望がまとまった時点で援助品を送付する準備を進めている。</p> <p>△平成23年度予算を修正し、被災地域の被災へき地校に2100万円、へき地校を含む被災校援助に6650万円の合計8750万円を振り向けることにした。(阪神淡路大震災時は4年にわたり、合計1億1508万円、新潟県中越地震時は4年にわたり、合計6436万円を援助した実績がある)</p> <p>△また、参加団体がベルマーク預金から被災校に寄附をする「緊急友愛援助」が、1,119万円(5月16日現在)集まっており、これも含め、年度内に1億円規模の援助を実施したい。</p>		03-3572-4937 (声田盛次)	http://www.bellmark.or.jp
A006625	(公財)蓬庵社	大阪市中央区道修町3丁目1番8号 前田 孝		△理事会(平成23年5月開催)、評議員会(平成23年6月開催)での承認後、寄附金として提出する予定。	06-6231-9180(吉田)	
A002483	(公財)防衛基盤整備協会	東京都新宿区本塩町21-3-2 理事長 宇田川 新一	<p>今回の東日本大震災に関連し、当協会としては、社会的ニーズに対応するため、地震に伴う誤解や畏れをなくすための講演会を企画しております。 なお、NO.②以降の件名は仮称であり、実施場所は「グランドヒル市ヶ谷」(①から⑤)です。</p> <p>① △福島原発事故と放射能対策について (4月26日 1330～1500)</p> <p>② △大震災後のメンタルヘルスケアについて(仮称) (5月又は6月)</p> <p>③ △大震災の影響を受けた燃料油(仮称) (7月又は8月)</p> <p>④ △大震災に関連した会計処理(仮称) (9月)</p> <p>⑤ △地震に強い情報セキュリティ機器(仮称) (10月)</p> <p>⑥ △今夏の電力危機に向けて(仮称) (実施時期、場所について検討中)</p>	○23.4.7東日本大震災緊急支援のため日本赤十字社を通じ100万円寄付	03-3358-8720 (松田賢)	

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A001561	(公社)ボイラ・クレーン安全協会	東京都江東区亀戸6-41-20 会長 唐沢 正義	<p>○被災地域における性能検査は、特に受検者等の検査日や検査場所等の希望に配慮します。また、性能検査は、安全に実施できる状況である時期に実施することに配慮します。</p> <p>○地震後にボイラーやクレーン等を使用する場合は、安全点検が必要です。復旧、使用等に関する相談を受け、適切な助言を行います。</p> <p>○復興作業は安全第一です。作業者が安全で労働衛生に配慮した作業を行うことができるように、必要な技能講習、特別教育、安全教育等を行います。</p> <p>○震災で技能講習等の修了証を紛失したり、その保管場所に立入ができない場合の修了証の再交付については、申請者の事情に配慮して、負担をかけることなく速やかに行います。</p> <p>○復興の作業現場に出かけて安全作業等を普及することも必要です。労働災害防止関係団体等とともにクレーン等の安全確保に関する専門家として作業現場の安全パトロールを行います。</p> <p>○クールビズの徹底、室内の冷房温度の上げ下げなど節電に向けた取組みを行います。</p>		03-3685-2141 (落合民生)	http://www.bcsa.or.jp
A003384	(公財)放射線影響協会	東京都千代田区鍛冶町1-9-16 青木 芳朗	<p>○福島第一原発事故による放射線漏洩に関し、原発周辺の方々などの健康不安(放射線被ばくに対する不安)の軽減に役立てるため、事故直後から土日を含む問い合わせ体制を組んで対応</p> <p>○福島第一原発事故による放射線漏洩に関し、原発周辺の方々などの健康不安(放射線被ばくに対する不安)の軽減に役立てるため、放射線に関する知識や対応方法についてHPに掲載(3月22日から実施)</p> <p>○文部科学省原子力災害対策本部からの要請に応じ、福島第一原発事故により福島第一原発周辺の方々などの健康不安(放射線被ばくに対する不安)に対応するため、文部科学省が実施している「健康相談ホットライン」に協力し、電話窓口を開設(4月14日から実施)</p>	○(社)日本原子力産業会議の募集に応じて、「福島県原子力避難者義捐金」へ20万円を寄附(4月19日実施)	03-5295-1482 (野田)	http://www.rea.or.jp/kikaku/20110311/1f_qa.pdf
A002684	(公財)ボーイスカウト日本連盟	〒181-0015 東京都三鷹市大沢4-11-10 理事長 奥島 孝康	<p>○被災地域のボーイスカウト組織による支援活動のための国内外からの見舞金を受付。(3月12日から実施)</p> <p>○国内外からの物資提供に関する調整。(3月12日から実施)</p> <p>○法人所有施設(3施設)の提供調整。(3月15日から実施)</p> <p>○被災地域での災害現地ボランティアのコーディネート。(3月23日から実施)</p> <p>○被災地域での災害現地ボランティア派遣。(4月2日から実施)</p> <p>△法人所有物資を利用した支援活動(入浴=シャワーサービス)。(4月中旬頃=調整中)</p> <p>△避難所などでの子どものための諸活動の支援。(ゴールデンウィーク頃)</p>	○「東北地方太平洋沖地震」「長野県北部を震源とする地震」義援金を募集し、日本赤十字社などへ寄附を行う。(3月12日から実施)	0422-31-5161 災害対策室 吉村(総務部副部長)	http://www.scout.or.jp/newtopics/110311earthquake.html
A004474	(公財)ポーラ美術振興財団	東京都品川区西五反田2-2-3 鈴木 郷史		<p>○財団職員対象に義援金を募集し、日本赤十字社へ寄附を行う。(3月15日より実施)</p> <p>○美術館内にお客様向け募金箱を設置し、募金を募集。日本赤十字社を通じて送付する。(4月9日より実施)</p>	03-3494-8237(担当一松岡)	
A003804	(公社)程ヶ谷基金	神奈川県横浜市旭区上川井町1324番地 廣幡 忠淳		○平成23年3月16日をもって程ヶ谷カントリークラブ株式会社内に「東北地方太平洋沖地震」に関する「義援金募集」の告知を掲示、来場者から義援金への協力を求めた。現在も実施中。引き続き4月一杯継続し、その結果を見て日本赤十字社などを通じ、寄付を行う計画。	045-921-0050(飯塚)	http://hodogava-foundation.or.jp/
A014195	(公財)本庄国際奨学財団	東京都渋谷区富ヶ谷1-14-9 理事長 本庄 照子		△東北大学、岩手大学、福島県立医科大学、東京工業大学、東京大学、筑波大学、早稲田大学等、被災学生支援のための義援金を募集している大学へ、総額3,000万円を寄附する予定。平成23年度第1回理事会及び評議員会(平成23年5月24日開催)で決議の後、実施予定。	03-3468-2214 (河島 伊都子)	

法人 コード	法人名	住 所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
ま 行						
A004152	(公財)松下政経塾	神奈川県茅ヶ崎市汐見台5番25号	○職員、塾生が地方自治体と連携をとりながら、3月23日より被災地に入って救援活動を行っている。 ○塾の体育館を開けて、被災地への救援物資を一般から募集。(3月23日から実施)3月30日、4月2日、4月6日に分けて被災地へトラック約80トン分の救援物資提供。	○被災地の災害復興を目的として、募金団体を設立(3月28日)し、国税庁から寄附金控除の認定をうけて義援金の募集を行っている。	0467-85-5811(井深)	http://www.mski.or.jp
A001019	(公社)学び力育成協会	東京都中央区日本橋小伝馬町13番5号 小林 司朗		△東北地方太平洋沖地震の被害に遭われた方への義援金の募集(6月下旬から実施)	03-3660-9738 (甲斐)	
A003572	(公財)三島海雲記念財団	東京都渋谷区恵比寿西2-20-3 代官山CAビル 今関 博	△当財団の事業である研究助成金を、東北地方の研究者に優先的に支援すべく検討中	○東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、募金金と法人拠出分を合わせ日本赤十字社へ寄附(300万円)(4月22日) ○公益法人協会の「東日本大震災」被害者緊急支援のための救援基金に寄附(3月31日) ・ 寄附先 公益財団法人公益法人協会 ・ 寄附額 72万円	03-3780-2317 (中村)	
A018226	(公財)みちのく未来基金	宮城県黒川郡大和町学園1番地1宮城大学内 長沼 孝義	○東日本大震災で両親もしくはいずれかの親御様を亡くされた子供達を対象に、大学若しくは各種専門学校への進学を希望する場合に、その入学金及び授業料を年間300万円を上限に給付する育英教育基金として2011年10月に設立。12月より公益財団法人として活動。給付金の返済は原則不要。		022-777-8157 (河崎・西澤)	http://michinoku-mirai.org/
A001150	(公財)三井住友海上文化財団	東京都千代田区神田駿河台4-2-5 松方 康	△宮城県、岩手県の市町村に県経由で「復興支援コンサート」の開催希望を募り、ボランティアで参加する演奏家(現在11組)と共にクラシックコンサートを提供する。コンサート会場は、体育館・公民館など場所を問わず受付、年内を目途に実施していく。コンサートは40分から60分程度のもので被災された方などに気軽に聴いていただき、元気を出していただきたい企画。		03-5296-8057 (井上、早川)	
A001469	(公財)三井文庫	東京都中野区上高田5-16-1 末松謙一		○東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、日本赤十字社へ寄附を行う。 (4月16日から6月19日まで三井記念美術館に募金箱を設置予定)	03-3387-9431(瀧澤)	
A019840	(公財)三菱商事復興支援財団	〒100-8086 東京都千代田区丸の内二丁目3番1号 代表理事 廣田 康人	東日本大震災において被災した地域の復興に寄与することを目的とし、学生支援奨学金事業、復興支援助成金事業、産業復興・雇用創出事業の3つの事業を活動の柱としています。2012年7月からは気仙沼市に職員を常駐させ、地元のニーズにしっかり応えながら事業を展開していくことを目指しています。	1. 東日本大震災によって修学が困難な状況にある学生への一助として奨学金制度を設けています(募集学生約500名 / 月額10万円を1年間支給)。 2. 被災地の復旧・復興支援に携わるNPOやNGOなどの団体の活動をサポートするために助成金制度を実施しています(助成金額は1件につき上限250万円)。 3. 地元金融機関や被災地で活動するNPOなどと協働し、事業の再建や新規事業の立ち上げを目指す事業者への出資や雇用助成などを実施します(支援額は1件あたり500万円～1億円)。	03-3210-9770 (安田 定美 事務局長)	http://www.mitsubishicorp-foundation.org/
A003872	(公財)三菱UFJ信託奨学財団	東京都中央区日本橋2-2-4 上原 治也	○新たに岩手大学・福島大学への奨学金支給を開始する。各大学3名ずつ、月3万円(返済不要)を最短就業年数給付する。 ○従来から給付対象大学であった東北大学に対しては募集期間延長や、留学生枠の被災日本人学生への振り替え等柔軟に対応する。		03-3275-2215 (佐藤)	
A008463	(公財)三宅一生デザイン文化財団	東京都渋谷区大山町1-23 三宅 一生	○東北の人々が築いてきた文化に焦点をあてる特別企画「東北の底力、心と光。「衣」、三宅一生」を開催。今回は生活の基礎となる「衣食住」の「衣」に軸をおき、東北で生み出される美しく力強い日用品の数々をその背景とともに紹介する。東北の底力を多くの方々とともに見つめ、未来へつながる願いを込めた企画。(7月26日～7月31日開催) △昨年7月の特別企画に続き、今回は「テマヒマ展<東北の食と住>」を開催。東北のものづくりには、現代社会が忘れてしまいがちな「時間」の概念が生き続けています。未来を考えるデザインの視点からも注目したい、「手間」のプロセス、「ひま」(時間)のプロセス。テマヒマかけた東北の「食と住」から、日本の文化と精神、ものづくりの可能性を、多くの方と考えていきます。(2012年4月27日～8月26日) http://www.2121designsight.jp/	○東日本大震災緊急支援のため日本赤十字社へ寄附を行う。(4月5日実施)	03-3481-6427(杉浦)	

法人 コード	法人名	住 所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A013865	(公財)文字・活字 文化推進機構	東京都千代田区神田神 保町3-12-3 神保町スリービル8F 理事長 肥田 美代子	△被災地の読書環境の回復と、子どもたちの心のケアを支援するため、避難所に本と「こどもの本 ばこ」を寄贈するとともに、被災地の読書活動の促進や配本の依頼による書店の活性化を図る。 (5月上旬に読み語り等のアクションプログラムを実施予定)		03-3511-7305	
A001490	(公財)持田記念医 学薬学振興財団	東京都新宿区本塩町7- 6 渡辺 進		○(公財)公益法人協会が行っている東日本大震災への義援金募集に100万円を3月 18日に寄附	03-3357-1282(大西修 平)	http://www.kohokvo.or.jp/

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A002884	(公財)モロロジー研究所	千葉県柏市光ヶ丘二丁目1番1号 廣池 幹堂	<p>○地震発生時より情報収集につとめ、3月14日に当財団の本部に東日本大震災対策本部を設置した。また、被災地支援のため、奥州市水沢区に岩手県対策本部、仙台市太白区に宮城県対策本部、伊達市に福島県対策本部を設置した。</p> <p>○3月12日から維持員及び関係者にインターネット、FAX、及び情報誌『モロロジー研究所報』等を通じ、東日本大震災の被災者支援に向けた救援金の募集、救援物資の募集を行った。</p> <p>○救援物資の支援活動は、集まった救援物資を現地対策本部を通じて、各地の避難所へ当財団の維持員、関係者、協力者と共に届けている(3月17日から福島県で実施、3月21日から宮城県で実施、3月25日から茨城県で実施、3月26日から岩手県で実施、4月9日から千葉県で実施)。</p> <p>○救援金による支援活動は、4月15日から被災した県及び市町村へ届けている。また、救援活動を行う当財団の維持員、関係者、協力者に救援活動支援金として届けている。</p> <p>各地の支援活動について ○岩手県対策本部は、被災地の情報収集を行うと共に大船渡市からの要請を受け避難所の炊き出しのボランティアを維持員及び関係者と共に行い、また集まった救援物資の飲料水、食器、自転車及び生活用品等を届けている。特に東大阪市立玉美小学校の依頼を受け、4月28日に生徒からのメッセージとお菓子を大船渡市大船渡小学校へ届けた。</p> <p>○宮城県対策本部は、被災地の情報収集を行うと共に東松島市のボランティアセンターの要請を受け、4月11日から維持員、関係者と共に行き「のびる幼稚園」の泥かき、瓦礫片付け整備等を行い、その後も、東松島市の要請を受け、瓦礫片付け、泥かきの協力を行っている。</p> <p>○福島県対策本部は、被災地の情報収集を行うと共に伊達市高城町の要請を受け、3月18日から、避難所の炊き出しを行い、また、3月23日から避難所へ救援物資[毛布、飲料水、食品、生活用品等]を届けている。</p> <p>○茨城県・千葉県内へは、維持員、関係者の協力を得て、3月25日から行方市、佐原市等へ救援物資、及び飲料水等を届けている。</p> <p>・救援活動支援金を維持員協力者へ届けている。 ○4月17日 千葉県内、茨城県内 ○4月18日 福島県内、宮城県内、岩手県内 △5月中旬以降も引き続き救援活動を行う維持員、関係者、協力者に届ける。 合計440万円</p>	<p>(1)救援金の寄附先:次の県へ届けている。 ○4月15日 茨城県 500万円 ○4月25日 福島県 1000万円 ○4月27日 千葉県 500万円 ○5月9日 宮城県 1000万円 △5月中旬頃 岩手県 1000万円 合計 4000万円</p> <p>(2)救援金の寄附先:次の市町村へ各100万円届けている。 ○4月15日 日立市、水戸市 ○4月22日 白河市 ○4月27日 田村市、旭市 ○4月28日 伊達市 ○5月2日 小野町、仙台市、塩竈市、東松島市 ○5月6日 いわき市 △5月中旬頃 被災した市町村へ届ける。 合計3500万円</p>	04-7173-3131(若林)	http://www.morology.jp/
A001745	(公財)森下仁丹奨学会	大阪府大阪市中央区玉造一丁目2番40号 理事長 森下 美恵子	△被災学生を奨学生に採用する案を6月8日開催予定の評議員会、役員会に上程する予定。具体的には平成23年度の新規奨学生の採用には事務的に間に合わないため、下期(10月より)からの採用を検討中。また、平成24年度以降の採用に関して、被災地出身学生枠を設けることを役員会にて検討予定。		06-6761-1131 (事務局長 田邊 民義)	
A010870	(公財)森田奨学育英会	東京都台東区上野2-11-15 小出 忠孝	○東日本大震災で被災された全国歯科大学の大学院生・大学生を対象に給付金支援		03-3831-6281 (鈴木 佑武)	

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
や 行						
A005901	(公財)矢崎科学技術振興記念財団	東京都港区芝5-14-2 尾崎 護			○被災地における公益法人等の活動を支援するため、(公財)公益法人協会を通じて寄附を行った(4月8日)。	03-3455-8878(原口)
A004402	(公財)矢野恒太記念会	東京都千代田区有楽町1-13-1 村上 公平	○(社)全国学校図書館協議会共催の「瑠保己一翁・夢プロジェクト—被災地の学校図書館を一杯にしよう」(7月9日実施、翌日発送)を通して当財団編集・刊行した図書を寄贈。 <日本のすがた2010(小学校高学年用)…2,000冊、日本国勢図会2010/11(中・高校生用)…500冊、世界国勢図会2010/11(中・高校生用)…500冊、県勢2010(中・高校生用)…500冊、以上4図書合計3,500冊>		○東北地方太平洋沖地震に対し当財団職員から義援金を募り、設立母体である第一生命が実施した義援金募金活動へ協力する形で実施。(3月16日から実施し、31日に送金)	03-5221-7402(大沼)
A006719	(公財)山崎香辛料振興財団	東京都板橋区宮本町38-8 山崎 達光			○東日本大震災義援金を日本赤十字社に寄付しました。(4月8日実施)	03-3969-7023(瀬戸)
A002888	(公財)山口育英奨学会	新潟県長岡市小国町横沢802番地 理事長 山口 敬太郎	○奨学生募集先大学を訪問して、東北地方出身者の被災状況を聴取した。 ○奨学生募集先大学に対して、奨学生推薦手続きの期間延長の対応。 ○奨学生推薦の際は被災対象学生に配慮するように依頼。 △被災者で貸与奨学金の返還途中の者に対して返還猶予申請の連絡をする。		○平成23年3月25日 東日本大震災緊急支援のため義援金 金百万円を日本赤十字社に対して寄付した。	0258-95-2002(原) http://www.yamaguchi-esf.or.jp
A010947	(公財)山口内分泌疾患研究振興財団	東京都港区芝浦2-5-1 あすか製薬株式会社本社ビル内			○財団の理事・評議員・事務員よりの義援金と財団からの義援金を合わせ、被害3県(岩手、宮城、福島)の県知事を通じ、被害復興対策義援金として30万円(各県10万円)を寄付した。(9月2日実施)	03-5484-8367(千葉)
A002743	(公財)ヤマト福祉財団	東京都中央区銀座212-15 有富 慶二	○陸前高田の障害者作業所へ、緊急物資(食料品、水、布団、衣類等)を提供。(4月2日実施) ○仙台市のCILたすけっと(仙台市自立センター)に届いた支援物資を宮城県内の障害者の自宅へ配送(3月実施) △ヤマトホールディングス株式会社からの寄付金を受け、東日本大震災の復興に向けた支援活動を展開する団体や、基金に対し寄付を行う事業。 平成23年5月～平成24年4月の間、ヤマトホールディングス様より前月の宅急便取扱い個数に基づいた寄付金を受取り、それを当月に寄付します。昨年度の実績で試算すると約130億円程になります。 △JDF(日本障害フォーラム)が主催する震災障害者総合支援本部及びみやぎ支援センターの活動に支援金支給250万円(年間)		△ヤマトホールディングス株式会社からの寄付金を受け、東日本大震災の復興に向けた支援活動を展開する団体や、基金に対し寄付を行う事業。 平成23年5月～平成24年4月の間、ヤマトホールディングス様より前月の宅急便取扱い個数に基づいた寄付金を受取り、それを当月に寄付します。昨年度の実績で試算すると約130億円程になります。(再掲) △JDFが主催する震災障害者総合支援本部及びみやぎ支援センターの活動に支援金支給250万円(年間)(再掲)	03-3248-0691(渡辺)
A001748	(公財)ヤマハ発動機スポーツ振興財団	静岡県磐田市新貝2500 木村 隆昭	○心身ともに健全で逞しい子どもたちの育成を目的に、従来から当財団事業として国内各地の幼小中学校などを対象に提供していた「スポーツ教材」と水辺の風景画コンテスト副賞としての「画材」を、今回の震災被災地の子供たちの運動および精神的支援の一助として提供しました。 (1)サッカーボール、ドッジボール、長縄計300万円相当 (2)スケッチブック、クレヨンセット計300万円相当以上を日本財団を通じて被災地に提供			0538-32-9827 (公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団 平塚 百合香) http://www.ymfs.jp/

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A004798	(公財)山本能楽堂	大阪市中央区徳井町1丁目3番6号 山本 旭彦	○東日本大震災復興支援チャリティーコンサート	○東日本大震災復興支援チャリティーコンサート(再掲)	06-6943-9454(山本)	http://www.noh-theater.com/schedule.htm http://www.light-bright.net/index.html
A001763	(公財)ユニジャパン	東京都中央区新川1-28-44 高井 英幸	○2011年3月 香港国際映画祭で募金活動 ○3月22日に香港国際映画祭で「ジャパンナイト」を開催、その会場で、東日本大震災被災地への支援活動を目的として募金箱を設置、右欄の通り寄附をいただいた。 ○2011年4月「ありがとう」リストバンドの制作 ○世界の映画人の皆様から多くの励ましのお言葉やご支援、海外映画関係団体などによる募金活動等に感謝すると同時に、海外の皆様から日本の現状を正しく伝え、映画人にして活動を行うことが我々の役割であるとの思いから、5月のカンヌ国際映画祭への参加に際し、香港と同様に義援金募金活動を行うこととし、そのため「ありがとう」リストバンドを制作し、義援金をいただいた参加者に無料で配布することとした。 △このリストバンドは映画祭本番に至るまでの募金活動の際にも配布予定 ○2011年カンヌ国際映画祭ジャパンブース及び「ありがとうナイト」での募金活動 ○カンヌ国際映画祭ジャパンブースに募金箱を設置し、東日本大震災被災地への募金活動を行ない、5月13日に実施した「ありがとうナイト」で、震災への支援に対する感謝を伝え、東京への来訪を募るとともに、募金を募り、リストバンドを配布し、映画人から日本へのメッセージを集めた。また、上記開催に伴い、感謝の意を伝える「ありがとう」ポスターを制作し、募金箱とともに設置した。 ○2011年9月～ 第24回東京国際映画祭閉幕の2011年10月30日まで「ARIGATO募金」を実施し、募金していただいた方へリストバンドを配布した。 ○「第24回東京国際映画祭 in 仙台」 特別上映会を2011年10月25日に協賛スポンサーの協力により、MOVIX仙台にて宮城県内の被災者を対象に抽選で708名を無料招待し、一部の作品では舞台挨拶も行われ、4本の作品を上映した。	○香港国際映画祭においていただいた寄附金は2,000香港ドル、150米ドル、3,000タイバーツで、日本円換算 39,654円であった。これを日本赤十字社へ寄附、TIFFウェブサイトならびにニュースレターで報告。 ○カンヌ国際映画祭ジャパンブース及び「ありがとうナイト」出席の方々から1,380ユーロ、日本円換算 154,601円をいただき、これを日本赤十字社に寄附するとともに、TIFFウェブサイトにて紹介した。 ○「ARIGATO募金」の寄附金の一部1,533,828円を、被災地の皆様へ映画の上映を通じて、喜びや感動、勇気を届ける目的で、一般社団法人コミュニケーションセンターが主催する「シネマエール東北」へ寄附した。	03-3553-4780 (栗野)	http://www.tiff-jp.net
A011764	(公財)ユネスコ・アジア文化センター	東京都新宿区袋町6 会長 張 富士夫	○東日本大震災ユネスコスクールESD支援募金 東日本大震災で甚大な被害を受けた地域の教育復興への協力と支援の思いを届けるために募金活動を行う。ユネスコスクールに限らず被災地の学校と地域の教育の復興を目的とし、国内だけでなく海外の関係者にも支援を呼びかけ、韓国、タイなどから支援の申し出を受けている。ACCUではホームページや機関紙掲載(次号)を通じて広く一般によびかけるとともに、関係者、機関に協力を依頼している。 募金は被災地の自治体(教育委員会)に送り、学校施設の復旧、備品・教材の購入等、中長期的な教育復興のために使用される。 当面2011年9月末を目処に行う予定である。 ○東日本大震災被災地の子どもたちに文房具を届けよう活動 東日本大震災により甚大な被害を受けた地域の児童・生徒の学校と家庭での学びを支援するため、関係機関と協力して、広く学用品(文房具)の提供、送付をよびかける。被災地への支援を効率的に行うためにユネスコスクール支援大学間ネットワークに参加している東北大学、宮城教育大学、岩手大学に中間支援地として役割を担ってもらい、受け付けた文房具を整理・取りまとめて被災地に届ける。 ACCUでは一般への呼びかけと並行して別途企業にも支援の働きかけを行っている。		03-3269-4435 (事業部次長 柴尾 智子)	http://www.accu.or.jp/news/detail.php?nid=280 http://www.unesco-school.jp/?page_id=778

法人 コード	法人名	住 所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A006912	(公財)吉田記念テ ニス研修センター	千葉県柏市花野井936- 1 理事長 吉田 宗弘	○東日本大震災緊急支援のための義援金活動をし、三菱東京UFJ銀行を經由して特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォームへ義援金を送金。 (4月30日第1回中締めを実施し¥156,834円送金済、引き続き当センターフロント・募金箱設置現在継続中) ジャパン・プラットフォームでは、宮城県三陸町歌津地区への食糧支援の他、岩手県大船渡市、陸前高田市などに物資の支援を行った。		04-7134-3030 (所長 高橋 剛)	
A007295	(公財)吉田秀雄記 念事業財団	東京都中央区銀座7-4- 17 電通銀座ビル4F 松本 宏	○当財団が運営しているアド・ミュージアム東京(港区東新橋1-8-2カレッタ汐留)において、東日本震災被災者支援募金活動を実施中。(4月1日より実施) (公財)公益法人協会を通じて、被災地で支援活動に従事されている方々やボランティア団体等へ寄付を行う予定。 ○平成7年当財団が、「阪神大震災」後の状況下において、震災時における広告の役割や政府・行政・企業の危機管理のあり方、被災者の情報ニーズ等緊急事態における情報対応・コミュニケーションのあり方などの指針を明らかにするため、委託研究を行った。その報告書・提言が今回の震災での活動の一助となるべく、当財団ホームページに緊急掲載した。	○(公財)公益法人協会の呼びかけ、「東日本大震災被害者緊急支援のための救援基金募集」に応じ、50万円を寄付。(3月16日)	03-3574-2518 (事務局長 斎藤昭雄)	http://www.yhmf.jp/
A006717	(公財)吉野石膏美 術振興財団	東京都千代田区丸の内 3-3-1 理事長 須藤 永一郎		○(公財)文化財保護・芸術研究助成財団へ義援金として10万円を寄付(9月21日)	03-3215-3480(渡辺)	http://www.vg-artfoundation.or.jp

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
	ら行					
A011353	(公社)落語芸術協会	〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-12-30 芸能花伝舎2階 会長 椎名 巖	<p>○草津温泉の、福島県からの避難住人のためのチャリティー落語会に、落語家を無料派遣(3月22日より4月28日まで実施)</p> <p>○仙台寄席の実施 4月2日(土)落語家真打2名をチャリティーで無料にて派遣</p> <p>○新宿末廣亭、浅草演芸ホールに東日本大地震緊急支援のための義援金箱を設置(3月19日より実施)</p> <p>○湯河原温泉観光協会より、石巻市の避難住民リフレッシュバス宿泊のための演芸会に、落語家2名を無料にて派遣(4月16日実施予定)</p> <p>△被災地の子どもたちの、心のケアを目的に、落語・曲芸等の演芸家の派遣を検討中(4月中旬を目処に実施予定)</p>	○新宿末廣亭、浅草演芸ホールに東日本大地震緊急支援のための義援金箱を設置(3月19日より実施)(再掲)	03-5909-3080 (田澤 祐一)	
A008094	(公財)緑丘会	東京都豊島区東池袋3-1-1サンシャイン60 57階 齊藤 慎二		△5月20日開催の理事会において、東日本大震災に対する義援金拠出について審議・決定を行う予定。	03-3981-2340 (事務局長 桶谷 喜三郎)	
A003303	(公財)連合総合生活開発研究所	〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-3-2 曙杉館3階 理事長 草野 忠義	<p>○連合総研として緊急に「東日本大震災 復興・再生プロジェクト」を立ち上げ、神野東大名誉教授をはじめ8人の研究者のみなさんの異例のご尽力により、</p> <p>①「国民視点からの生活復興への提言」として、まず総論部を6月に公表。(連合総研ホームページ http://rengo-soken.or.jp/report_db/file/1308708048_a.pdf 参照)</p> <p>②7月21日には、上記に各論部分の提言を加えた、82ページの報告書を刊行し、公表を行ったところです。</p>		専務理事 久保田 泰雄	http://rengo-soken.or.jp/report_db/file/1308708048_a.pdf

法人 コード	法人名	住 所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A011197	(公社)浪曲親友協会	大阪市天王寺区南河堀 町3番4号 福本 一光(京山幸枝若)	<p>○震災復興に文化芸術を！ 呼びかけ団体/呼びかけ人となる(平成23年4月28日)</p> <p>○主催公演において、毎回「東日本大震災義援金箱」を設置。 △被災地において「チャリティー浪曲公演」実施を計画中(現地と打ち合わせ中) △東北浪曲会〈震災復興チャリティー公演〉 http://www.rokyokushinyu.org/ 公益社団法人浪曲親友協会では、東日本大震災の復興支援活動として募金などを行ってきましたが、その一環として浪曲師が被災地に赴き、特別公演を開催させて頂くことになりました。 全席自由、入場料無料です。</p> <p>《主催》公益社団法人浪曲親友協会 大阪港湾労働組合協議会 東北港運協会 東北地区港湾労働組合評議会</p> <p>《後援》全日本港湾労働組合連合 全本港湾労働組合 東北地方 八戸市、塩竈市、いわき市</p> <p>八戸公演 【日時】平成23年11月2日(水)13:30開場、14:00開演 【場所】八戸プラザホテル 2階 桜の間</p> <p>塩竈公演 【日時】平成23年11月3日(木)13:30開場、14:00開演 【場所】ふれあいエスパ塩竈 生涯学習センター</p> <p>小名浜公園 【日時】平成23年11月4日(金)13:30開場、14:00開演 【場所】いわき市立 小名浜公民館</p> <p>○主催公演において、毎回「東日本大震災義援金箱」を設置。</p> <p>○「東日本大震災復興支援チャリティー公演」開催 http://www.rokyokushinyu.org/公演情報/ 《主催》公益社団法人浪曲親友協会 【日時】平成24年2月25日(土)11:30開場、12:00開演 【場所】大阪市阿倍野区民センター 【料金】前売 3,000円 当日 3,500円 出演者:松浦四郎若、真山隼人、春野恵子、京山幸枝若他</p>	<p>○東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、社会福祉法人中央共同募金へ義援金寄附。(4月主催公演から実施)</p> <p>○引き続き義援金箱を設置中</p> <p>○東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、社会福祉法人中央共同募金へ義援金寄附。 平成24年12月24日 53,281円</p> <p>○入場料:震災復興義援金として贈呈</p>	06-6771-6682(中田)	http://www.rokyokushinyu.org/

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL	
			活動	寄附			
A012420	(公財)労働科学研究所	神奈川県川崎市宮前区 菅生2-8-14 理事長 塩谷 隆英	<p>○被災地における被災者、支援者の安全と健康支援を目的に2011年3月11日21時に「東北地方太平洋沖地震(東日本大震災) 安全衛生 関連情報、URL: http://www.isl.or.jp/info-tohokujishin-osh.html」を開設し、企業や事業場の安全衛生担当者、産業保健スタッフ向けの情報を集約し公開した(2011年3月11日)。ほぼ毎日更新し、最新情報を提供している。(4月20日現在)</p> <p>○研究員により、東日本大震災に関連した災害防止、メンタルケア、粉じんばく露防止に関する情報をまとめ、HP上で公開した。(2011年3月18日)</p> <p># 被災地での救援物資輸送などの自動車輸送の安全 (http://www.isl.or.jp/info-shinsai-unten1103.html)</p> <p># 緊急時・異常時の作業の安全のために (http://www.isl.or.jp/info-shinsai-anzen.html)</p> <p># 復旧作業におけるほこり(粉じん)・アスベストに関する7つのポイント(提言) (http://www.isl.or.jp/jishin-mask.html)</p> <p># 職場における災害時のこころのケアについて (http://www.isl.or.jp/service/saigaikokorocare.html)</p> <p>○労働科学研究所ができる支援の例をまとめ、関連企業、関連団体へ支援の申し出を行った。また、普及誌「労働の科学」2011年5月号の紙面上で支援の申し出を表明した。複数の企業から問い合わせがあり、対応をおこなっている。</p> <p>○緊急セミナー「復興現場作業者のための呼吸用保護具(防護具)の適正使用に関する緊急特別セミナー」を2011年3月19日(土曜日)に都内で開催した(3月19日)。 (http://www.isl.or.jp/20110319seminar-shinsai-ppe.html)</p> <p>○労働科学研究所が事務局をつとめるフィットテスト研究会のメンバー(和田耕治・北里大、吉川徹・労働科学研究所)が、被災地・南三陸町の避難所「ベイサイドアリーナ」と気仙沼市の避難所「総合市民福祉センターやすらぎ」に防じんマスクを届け、適切な使用方法について情報提供を行った。また、2011年4月10-11日と南三陸町・気仙沼で、東京労働安全衛生センター等の諸団体と共に大気中アスベスト調査・現地視察調査等に協力、実地調査に基づいて、7つのポイントの改訂を行った。</p> <p>○企業からの震災に関連した安全衛生の問い合わせに対応している(4月20日現在)。</p>		044-977-2121 (吉川 徹)	http://www.isl.or.jp/info-tohokujishin-osh.html	
A004028	(公財)ロータリー米山記念奨学会	東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F 理事長 板橋 敏雄		<p>○国内・海外学友会(台湾・韓国・中国)が中心に奨学生・学友に対し義援金活動を行い、4/20現在で7,000,000円を頂戴しています。</p> <p>第1回目として下記の被災地区へ送金しました。(4/15送金)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2520地区[岩手・宮城]:3,500,000円 ・第2530地区[福島]:1,800,000円 ・第2820地区[茨城]:700,000円 		03-3434-8681 (志村 桂子)	http://www.rotary-yonevama.or.jp/